

VI 医学研究所

平成27年4月1日～平成28年3月31日における研究発表は、書籍75件、学術雑誌181件、学会544件、研究会224件、その他の講演246件、院内集談会107件、一般向け誌上・講演33件であった。また、国際学会での発表等は、スペイン、アメリカ、イギリス、シンガポール、イタリア、韓国、フランス、カナダ、タイ、ポルトガル、ドイツ、中国、オランダ、オーストラリア、マレーシア、オーストラリアの16カ国、海外出張は47件であった。なお、科の配列順は機構図に基づいて並べ、院外の発表者・協力者には名前の右上に数字を付し、科毎の最後にその所属を凡例として記載した。

消化器内科

◇書籍

1. 久須美房子：H. pylori 除菌の胃がん予防に対する効果 ～大韓民国における無作為化比較試験，H. pylori 除菌による胃がん予防戦略 IARC ワーキンググループ報告書 8，pp118-122，浅香正博 監訳，メディカルレビュー社（大阪），2015

◇学術雑誌

（欧文）

1. Okano A, Ohana M: Spontaneous regression of hepatocellular carcinoma: Its imaging course leading to complete disappearance, *Case Reports in Oncology* 2015 ; 8 : 94-100.
2. Morisawa T, Kida H, Kusumi F, Okinaga S, Ohana M: Endoscopic Submucosal Dissection Using Head-mounted Display, *Gastroenterology* 2015 ; 149(2) : 290-291.
3. Tamaki H¹, Nakase H², Inoue S², Kawanami C³, Itani T⁴, Ohana M, Shibatouge M¹, et al: Efficacy of probiotic treatment with *Bifidobacterium longum* 536 for induction of remission in active ulcerative colitis: A randomized, double-blinded, placebo-controlled multicenter trial, *Digestive Endoscopy* 2016 ; 28(1) : 67-74.

（邦文）

4. 高井利恵子，宮島真治，大村亜紀奈，森澤利之，岡野明浩，木田 肇，沖永 聡，久須美房子，大花正也，藤田久美：肝胆道系酵素上昇，発熱，および高度炎症所見にて入院し，Stauffer 症候群と考えられた 1 例，*日本消化器病学会雑誌* 2015 ; 112(9) : 1689-1695.
5. 宮島真治：脳転移から診断された胆嚢癌の 1 例，*胆道* 2015 ; 29(5) : 948-953.
6. 久須美房子（抄訳）：胃の前癌状態患者に対する内視鏡サーベイランスの費用効用分析，*Helicobacter* 日本語抄訳版 2015 ; 19(5) : 28-32.
7. 吉川貴章，久須美房子，大村亜紀奈，岡部 誠，丸岡隆太郎，森澤利之，上尾太郎，宮

島真治, 岡野明浩, 沖永 聡, 大花正也: 経皮内視鏡的胃瘻造設術後, 繰り返す瘻孔出血に対して経カテーテル動脈塞栓術が奏功した一例, 在宅医療と内視鏡治療 2015; 19 (1): 90-95.

◇学 会

(国内学会)

一般演題 (口演)

1. 大花正也, 大村亜紀奈, 吉川貴章, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 森澤利之, 上尾太郎, 宮島真治, 木田 肇, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子: 小腸カプセル内視鏡の目的達成困難となる要因の検討. 第101回日本消化器病学会総会, 2015.4.25, 仙台 (宮城)
2. 岡部 誠, 大村亜紀奈, 吉川貴章, 丸岡隆太郎, 森澤利之, 上尾太郎, 宮島真治, 木田肇, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 再発胃癌術後の腹腔内膿瘍に対して内視鏡的 necrosectomy が有効であった1例. 日本消化器内視鏡学会近畿支部第94回支部例会, 2015.6.20, 大阪
3. 明保洋之, 吉川貴章, 大村亜紀奈, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 森澤利之, 上尾太郎, 宮島真治, 岡野明浩, 久須美房子, 大花正也, 沖永 聡, 木田 肇: サルモネラ O8 群による重症下痢の軽快後に感染性大動脈瘤を合併した一例. 日本消化器内視鏡学会近畿支部第94回支部例会, 2015.6.20, 大阪
4. 小川顕太, 大村亜紀奈, 吉川貴章, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 森澤利之, 上尾太郎, 宮島真治, 木田 肇, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也, 長野広之, 谷口尚範, 本庄 原: 当院における消化性潰瘍再出血症例の検討 —ステロイド投与はリスクとなり得るか—. 日本消化器内視鏡学会近畿支部第94回支部例会, 2015.6.20, 大阪
5. 笹井恒雄, 高井利恵子, 水越健太, 山川 剛, 大村亜紀奈, 小澤智美, 吉川貴章, 南竜城, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 森澤利之, 上尾太郎, 宮島真治, 木田 肇, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: サイトメガロウイルスの関与が疑われた急性肝障害の一例. 日本消化器病学会近畿支部会第103回例会, 2015.9.26, 大阪
6. 山川 剛, 南 竜城, 大花正也, 高井利恵子, 水越健太, 大村亜紀奈, 小澤智美, 吉川貴章, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 森澤利之, 上尾太郎, 宮島真治, 木田 肇, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 中原麻帆, 安藤恭久, 待本貴文, 本庄 原: 当院で経験した黄色肉芽腫性胆嚢炎の2例. 日本消化器病学会近畿支部会第103回例会, 2015.9.26, 大阪
7. 水越健太, 岡部 誠, 高井利恵子, 山川 剛, 大村亜紀奈, 小澤智美, 吉川貴章, 南竜城, 丸岡隆太郎, 上尾太郎, 宮島真治, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 肝腫大を契機に診断された続発性アミロイドーシスの1例. 日本消化器病学会近畿支部会第103回例会, 2015.9.26, 大阪
8. 吉川貴章, 久須美房子, 大花正也: 胃 ESD における抗血栓薬と後出血の関連について. 第95回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会, 2015.11.7, 大阪
9. 大村亜紀奈, 南 竜城, 高井利恵子, 水越健太, 山川 剛, 小澤智美, 吉川貴章, 岡部誠, 丸岡隆太郎, 宮島真治, 上尾太郎, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 臍頭十二指腸切除後のロストステントが肝内胆管に迷入した1例. 第95回日本消化器内

視鏡学会近畿支部例会, 2015.11.7, 大阪

10. 山川 剛, 岡部 誠, 高井利恵子, 水越健太, 大村亜紀奈, 小澤智美, 吉川貴章, 南竜城, 丸岡隆太郎, 上尾太郎, 宮島真治, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也, 木田 肇: RFA 施行後に1か月以上経過し *Aeromonas hydrophila* による肝膿瘍を発症した一例. 日本消化器病学会近畿支部会第104回例会, 2016.2.6, 大阪
11. 小澤智美, 上尾太郎, 山川 剛, 水越健太, 高井利恵子, 大村亜紀奈, 吉川貴章, 南竜城, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 宮島真治, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 非機能性から機能性への移行が見られたインスリノーマの1例. 日本消化器病学会近畿支部会第104回例会, 2016.2.6, 大阪
12. 高井利恵子, 岡野明浩, 山川 剛, 水越健太, 小澤智美, 大村亜紀奈, 吉川貴章, 南竜城, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 上尾太郎, 宮島真治, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 自己免疫性胃炎の内視鏡診断 —粘膜炎萎縮パターンと併存ポリープ病変から—. 日本消化器病学会近畿支部会第104回例会, 2016.2.6, 大阪

一般演題 (ポスター)

13. 大村亜紀奈, 吉川貴章, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 森澤利之, 宮島真治, 上尾太郎, 木田肇, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 腸管気腫症から腹腔内遊離ガスを生じたクローン病の2例. 第101回日本消化器病学会総会, 2015.4.23, 仙台 (宮城)
14. 小澤智美, 村本雄哉⁵, 吉川哲平⁵, 松本慎平⁵, 内海貴裕⁵, 松本 淳⁵, 河南智晴⁵, 他: 経カテーテル治療により治癒し得た膵十二指腸動脈瘤の4症例. 第101回日本消化器病学会総会, 2015.4.23, 仙台 (宮城)
15. 宮島真治, 高井利恵子, 水越健太, 山川 剛, 大村亜紀奈, 小澤智美, 吉川貴章, 岡部誠, 南 竜城, 丸岡隆太郎, 上尾太郎, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 急激な転帰をとった胆嚢低分化癌の1例. 第51回日本胆道学会学術集会, 2015.9.17, 宇都宮 (栃木)

◇研究会

特別講演・教育講演

1. 大花正也, 大村亜紀奈, 吉川貴章, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 森澤利之, 上尾太郎, 宮島真治, 木田 肇, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 菊池志乃⁶: 当院における消化管疾患へのアプローチ ~胃, 大腸から小腸へ~. 第3回 Close-Up 南和医療 Seminar, 2015.4.4, 大和高田 (奈良)
 2. 沖永 聡: 当院で経験した症例の紹介. 消化器疾患医療連携の会, 2015.6.4, 天理
 3. 岡野明浩: 肝胆道系酵素データの解釈と対応. 消化器疾患医療連携の会, 2015.6.4, 天理
 4. 大花正也: 小腸疾患に対する実地臨床. 消化器疾患医療連携の会, 2015.6.4, 天理
 5. 大花正也: 消化器内科領域の救急疾患. 第7回救急疾患懇話会, 2015.9.12, 天理
- 一般演題 (口演)
6. 笹井恒雄, 高井利恵子, 水越健太, 山川 剛, 大村亜紀奈, 小澤智美, 吉川貴章, 南竜城, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 森澤利之, 上尾太郎, 宮島真治, 木田 肇, 岡野明浩,

- 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: サイトメガロウイルスの関与が疑われた急性肝障害の一例. 第38回京大消化器内科関連病院研究会, 2015.6.6, 天理
7. 山川 剛, 南 竜城, 大花正也, 高井利恵子, 水越健太, 大村亜紀奈, 小澤智美, 吉川貴章, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 森澤利之, 上尾太郎, 宮島真治, 木田 肇, 岡野明浩, 沖永 聡, 久須美房子, 中原麻帆, 安藤恭久, 待本貴文, 本庄 原: 当院で経験した黄色肉芽腫性胆嚢炎の2例. 奈良肝胆膵研究会, 2015.7.11, 奈良
 8. 岡部 誠, 山川 剛, 水越健太, 高井利恵子, 小澤智美, 大村亜紀奈, 吉川貴章, 南 竜城, 丸岡隆太郎, 上尾太郎, 宮島真治, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 回腸人工肛門造設後に腸管皮膚瘻をきたしたクローン病の一例 ~ 院所の枠を超えた内科外科連携 ~. 第6回 OM ネットワーク, 2015.7.29, 奈良
 9. 小澤智美, 南 竜城, 山川 剛, 水越健太, 高井利恵子, 大村亜紀奈, 吉川貴章, 上尾太郎, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 上尾太郎, 宮島真治, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 膵上皮内癌の1例. 膵疾患懇話会, 2015.11.14, 大阪
 10. 高井利恵子, 岡野明浩, 山川 剛, 水越健太, 小澤智美, 大村亜紀奈, 吉川貴章, 南 竜城, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 上尾太郎, 宮島真治, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 自己免疫性胃炎の内視鏡診断 — 粘膜萎縮パターンと併存ポリープ病変から —. 奈良県消化器内視鏡, 2015.12.19, 奈良
 11. 梅宮慎樹, 岡部 誠, 高井利恵子, 水越健太, 山川 剛, 小澤智美, 大村亜紀奈, 吉川貴章, 南 竜城, 丸岡隆太郎, 上尾太郎, 宮島真治, 岡野明浩, 久須美房子, 沖永 聡, 大花正也, 三宅啓史, 八田和大: 関節リウマチの経過中に Crohn 病を合併した一例. 第7回 OM ネットワーク, 2016.2.17, 奈良
 12. 岡野明浩, 山川 剛, 水越健太, 高井利恵子, 小澤智美, 大村亜紀奈, 吉川貴章, 南 竜城, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 上尾太郎, 宮島真治, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 胆汁うっ滞性黄疸の1例 — 原因は? —. 第20回 R24肝臓研究会, 2016.2.27, 奈良
 13. 岡部 誠, 高井利恵子, 水越健太, 山川 剛, 小澤智美, 大村亜紀奈, 吉川貴章, 南 竜城, 丸岡隆太郎, 上尾太郎, 宮島真治, 岡野明浩, 久須美房子, 沖永 聡, 大花正也: 症例提示 (大腸症例). NBI セミナー, 2016.3.3, 奈良

◇その他の講演

1. 岡野明浩, 谷口尚範, 古山裕章, 待本貴文, 山川 剛, 水越健太, 高井利恵子, 小澤智美, 大村亜紀奈, 吉川貴章, 南 竜城, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 上尾太郎, 宮島真治, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 当院の肝臓診療の紹介. 第14回北和肝疾患病診連携会, 2015.7.9, 奈良
2. 高井利恵子, 吉川貴章, 山川 剛, 水越健太, 大村亜紀奈, 小澤智美, 南 竜城, 岡部 誠, 丸岡隆太郎, 上尾太郎, 宮島真治, 沖永 聡, 久須美房子, 大花正也: 消化管出血の pit fall. 救急懇話会, 2015.9.11, 天理
3. 岡野明浩: C型肝炎 — その周辺事項から治療まで —. 天理地区医師会講演会, 2016.1.30, 天理
4. 吉川貴章: 消化管出血の診断と初期対応について. 奈良県 MC 協議会症例事例検討会,

2016.3.5, 檀原 (奈良)

◇院内集談会

1. 吉川貴章：チーム STEPPS について. 東10病棟看護師勉強会, 2015.4.12, 東10病棟
2. 吉川貴章：胃疾患について. 消化器内科病棟看護師勉強会, 2015.5.25, 内視鏡センター
3. 岡野明浩：肝臓. 消化器病棟新人看護師勉強会, 2015.6.17, 西病棟 4 階会議室
4. 岡野明浩：B 型肝炎. 新人感染対策講習会, 2015.6.30, 外来棟 5 階会議室
5. 吉川貴章：悪い知らせの伝え方. 東10病棟看護師勉強会, 2015.10.8, 東10病棟
6. 岡野明浩：論文のすゝめ. 消化器内科若手医師勉強会, 2016.3.2, 内視鏡センター

◇一般向け

(講演)

1. 岡野明浩：肝がん. 憩の家講座, 2015.6.26, 天理
2. 大花正也：クローン病の基礎知識. IBD 交流会, 2015.9.5, 天理

(凡例) 1 = 高松赤十字病院消化器科, 2 = 京都大学大学院医学研究科消化器内科, 3 = 神戸市立医療センター中央市民病院消化器内科, 4 = 西神戸医療センター消化器科, 5 = 大津赤十字病院消化器科, 6 = 高槻赤十字病院消化器科

循環器内科

◇書籍

1. 田村俊寛：第 6 章 肺血栓塞栓症の診療のギモン 1. 症状から診断・除外するのが難しいです, 呼吸器診療の疑問, これでスッキリ解決! (レジデントノート増刊 Vol.17 No.8), pp150-154, 羽白 高 編集, 羊土社 (東京), 2015
2. 田村俊寛：第 6 章 肺血栓塞栓症の診療のギモン 2. 初期治療の方向性の判断が難しいです, 呼吸器診療の疑問, これでスッキリ解決! (レジデントノート増刊 Vol.17 No.8), pp155-159, 羽白 高 編集, 羊土社 (東京), 2015
3. 泉 知里：感染性心内膜炎, 動画でわかる実践的心エコー入門, pp129-135, 大門雅夫 編集, 中山書店 (東京), 2015
4. 泉 知里：たこつぼ心筋症に出会うか?, ~むかしの頭で診ていませんか?~ いまどきの循環器診療をスッキリまとめました, pp80-86, 村川裕二 編集, 南江堂 (東京), 2015
5. 中川義久：生涯教育のためのセルフトレーニング問題 循環器編, 生涯教育のためのセルフトレーニング問題 第 3 集, pp39-56, 日本内科学会専門医部会 編集, 日本内科学会 (東京), 2015
6. 中川義久：心房細動患者の PCI 時に抗血小板療法と抗凝固療法はいかにすべきか?, EBM 循環器疾患の治療, pp81-84, 小室一成 監修, 中外医学社 (東京), 2015
7. 榎本操一郎, 中川義久：維持透析患者に対する PCI 治療, 症例で覚える PCI 術者に必

要な治療 Tips, pp20-24, 五十嵐康己 編集, メジカルビュー社 (東京), 2015

8. 中川義久: 抗血小板療法の継続 短縮? 延長? 抗凝固との併用, Annual Review 循環器2016, pp88-92, 小室一成 他編集, 中外医学社 (東京), 2016
9. 中川義久 著: 恋する医療統計学, 南江堂 (東京), 2015
10. 中川義久, 八田和大 監修, 田中寛大 編集, 天理よろづ相談所病院レジデント 著: 主治医力がすごい! プロブレム別診療マネジメントチャート50 天理よろづのレジデントはここまでやる!, メディカ出版 (大阪), 2015

◇学術雑誌

(欧文)

1. Naoaki Onishi, Kazuaki Kaitani, Miyako Imanaka, Maiko Kuroda, Shunsuke Nishimura, Yusuke Takahashi, Yusuke Yoshikawa, Masashi Amano, Sari Imamura, Yodo Tamaki, Soichiro Enomoto, Makoto Miyake, Toshihiro Tamura, Hirokazu Kondo, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa: Successful Radiofrequency Catheter Ablation of Sinoatrial Nodal Reentrant Tachycardia after a Total Cavo-Pulmonary Connection Procedure with an Extra-Cardiac Conduit, Journal of Cardiology Cases 2015 ; 12(3) : 94-97.
2. Yusuke Yoshikawa, Kazuaki Kaitani, Naoaki Onishi, Toshihiro Tamura, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa: Usefulness of a wearable cardioverter defibrillator combined with catheter ablation for ventricular tachyarrhythmia storms after a myocardial infarction: A case report, Journal of Arrhythmia 2015 ; 31(4) : 257-260.
3. Masashi Amano, Chisato Izumi, Yukiko Hayama, Naoaki Onishi, Yodo Tamaki, Soichiro Enomoto, Makoto Miyake, Toshihiro Tamura, Hirokazu Kondo, Kazuaki Kaitani, Kazuo Yamanaka, Yoshihisa Nakagawa: Surgical Outcomes and Postoperative Prognosis Beyond 10 Years for Double-Chambered Right Ventricle, American Journal of Cardiology 2015 ; 116 : 1431-1435.
4. Amano M, Tamura T, Hayama Y, Onishi N, Tamaki Y, Enomoto S, Miyake M, Kondo H, Kaitani K, Izumi C, Nakagawa Y: Acute LAD occlusion by calcified plaque embolisation from the ascending aorta after contralateral LCA angiography, EuroIntervention 2016 ; 11(10) : 1125.
5. Toshihiro Tamura, Hisanori Horiuchi¹, Masao Imai², Tomohisa Tada³, Hiroki Shiomi², Maiko Kuroda, Shunsuke Nishimura, Yusuke Takahashi, Yusuke Yoshikawa, Akira Tsujimura, Masashi Amano, Yukiko Hayama, Sari Imamura, Naoaki Onishi, Yodo Tamaki, Soichiro Enomoto, Makoto Miyake, Hirokazu Kondo, Kazuaki Kaitani, Chisato Izumi, Takeshi Kimura², Yoshihisa Nakagawa: Unexpectedly high prevalence of acquired von Willebrand syndrome in patients with severe aortic stenosis as evaluated with a novel large multimer index, Journal of Atherosclerosis and Thrombosis 2015 ; 22(11) : 1115-1123.

6. Kobori A⁴, Shizuta S², Inoue K⁵, Kaitani K, Morimoto T⁶, Nakazawa Y⁷, Ozawa T⁷, et al : Adenosine triphosphate-guided pulmonary vein isolation for atrial fibrillation: the UNmasking Dormant Electrical Reconduction by Adenosine TriPhosphate (UNDER-ATP) trial, *European Heart Journal* 2015 ; 36(46) : 3276–3287.
7. Kaitani K, Inoue K⁵, Kobori A⁴, Nakazawa Y⁷, Ozawa T⁷, Kurotobi T⁸, Morishima I⁹, et al : Efficacy of Antiarrhythmic Drugs Short-Term Use After Catheter Ablation for Atrial Fibrillation (EAST-AF) trial, *European Heart Journal* 2016 ; 37(7) : 610–618.
8. Takeshi Maruo¹⁰, Yoshihiro Seo¹¹, Satoshi Yamada¹², Takeshi Arita¹³, Tomoko Ishizu¹¹, Chisato Izumi, Kazutaka Aonuma¹¹, et al : The speckle tracking imaging for the assessment of cardiac resynchronization therapy (START) study, *Circulation Journal* 2015 ; 79(3) : 613–622.
9. Matsushita K, Tamura T, Nishiga M, Kaitani K, Izumi C, Nakagawa Y : Acute myocardial infarction and 30-year coronary aneurysm follow-up by serial angiography in a young adult with Kawasaki disease, *Cardiovascular Intervention and Therapeutics* 2015 ; 30 : 142–146.
10. Asakura M¹⁵, Yamamoto H¹⁵, Hirata K¹⁶, Hirayakma A¹⁷, Momomura S¹⁸, Nakagawa Y, Kitakaze M¹⁵, et al (on behalf of the EARLIER investigators and study coordinators) : Rationale and Design of the Double-Blind, Randomized, Placebo-Controlled Multicenter Trial on Efficacy of Early Initiation of Eplerenone Treatment in Patients with Acute Heart Failure (EARLIER), *Cardiovascular Drugs and Therapy* 2015 ; 29(2) : 179–185.
11. Shiomi H², Morimoto T⁶, Furukawa Y⁴, Nakagawa Y, Sakata R², Okabayashi H¹⁹, Hanyu M¹³, Kimura T² : Comparison of Percutaneous Coronary Intervention with Coronary Artery Bypass Grafting in Unprotected Left Main Coronary Artery Disease : Five-year Outcome from CREDO-Kyoto PCI/CABG Registry Cohort-2, *Circulation Journal* 2015 ; 79 : 1282–1289.
12. Nakagawa Y : Editorial : The first step of diagnosis is to know of the disease and question its presence, lessons from cardiac cephalalgia, *Journal of Cardiology Cases* 2015 ; 11(5) : 142–143.
13. Watanabe H², Morimoto T⁶, Natsuaki M², Furukawa Y⁴, Nakagawa Y, Kadota K¹⁰, Kimura T², et al (on behalf of the CREDO-Kyoto PCI/CABG registry cohort-2 investigators) : Antiplatelet Therapy Discontinuation and the Risk of Serious Cardiovascular Events after Coronary Stenting : observations from the CREDO-Kyoto Registry Cohort-2, *PLOS ONE* 2015 ; 10(4) : e 0124314.
14. Shiomi H², Morimoto T⁶, Furukawa Y⁴, Nakagawa Y, Tazaki J², Sakata R², Kimura T², et al (on behalf of the CREDO-Kyoto PCI/CABG registry cohort-2

- investigators): Comparison of Five-year Outcome of Percutaneous Coronary Intervention to Coronary Artery Bypass Grafting in Triple Vessel Coronary Artery Disease (From CREDO–Kyoto PCI/CABG Registry Cohort–2), *American Journal of Cardiology* 2015 ; 116 ; 59–65.
15. Nakagawa Y: Are There Any Racial and Ethnic Differences in Response to Medicines in Japanese Patients?, *Journal of Atherosclerosis and Thrombosis*, 2015 ; 22 : 550–552.
 16. Takahashi Y, Izumi C, Miyake M, Nakajima S, Nishimura S, Kuroda M, Yoshikawa Y, Amano M, Hayama Y, Imamura S, Onishi N, Tamaki Y, Enomoto S, Tamura T, Kondo H, Kaitani K, Nakagawa Y: Detecting cardiac sarcoidosis with a right atrial mass using transthoracic echocardiography, *Internal Medicine* 2016 ; 55 : 359–363
 17. Watanabe H², Shiomi H², Nakatsuma K², Morimoto T⁶, Taniguchi T², Furukawa Y⁴, Nakagawa Y, et al (on behalf of the CREDO–KyotoAMI investigators): The Clinical Efficacy of Thrombus Aspiration on Five-year Clinical Outcomes in Patients with ST-segment Elevation Acute Myocardial Infarction Undergoing Percutaneous Coronary Intervention, *Journal of the American Heart Association* 2015 ; 4(6) : e 001962.
 18. Yamaji K², Natsuaki M², Morimoto T⁶, Ono K², Furukawa Y⁴, Nakagawa Y, Kimura T², et al: Long-term Outcomes after Coronary Stent Implantation in Patients Presenting With versus Without Acute Myocardial Infarction (An observation from Coronary Revascularization Demonstrating Outcome Study–Kyoto Registry Cohort –2), *American Journal of Cardiology* 2015 ; 116 : 15–23.
 19. Yano M², Natsuaki M², Morimoto T⁶, Nakagawa Y, Kawai K², Miyazaki S², Kimura T², et al: Antiplatelet therapy discontinuation and stent thrombosis after Sirolimus-eluting stent implantation: Five-year outcome of the j-Cypher registry, *International Journal of Cardiology* 2015 ; 199 : 296–301.
 20. Natsuaki M², Kozuma K²⁰, Morimoto T⁶, Kadota K¹⁰, Muramatsu T²¹, Nakagawa Y, Kimura T², et al: Final Three-year Outcome of a Randomized Trial Comparing Second Generation Drug-eluting Stents Using Either Biodegradable Polymer or Durable Polymer: The NOBORI Biolimus-Eluting versus XIENCE/PROMUS Everolimus-eluting Stent Trial (NEXT), *Circulation : Cardiovascular Interventions* 2015 ; 8 : e 002817
 21. Yamaji K², Shiomi H², Morimoto T, Toyota T², Ono K², Furukawa Y⁴, Nakagawa Y, et al: Influence of Gender on Long-term Outcomes after Implantation of Bare Metal Stent: a multicenter report from the Coronary Revascularization Demonstrating Outcome Study–Kyoto (CREDO–Kyoto) Registry Cohort–1, *Circulation* 2015 ; 132 : 2323–2333.

22. Toyota T², Shiomi H², Taniguchi T², Morimoto T⁶, Furukawa Y⁴, Nakagawa Y, Kimura T², et al: Culprit Vessel-Only vs. Staged Multivessel Percutaneous Coronary Intervention Strategies in Patients With Multivessel Coronary Artery Disease Undergoing Primary Percutaneous Coronary Intervention for ST-Segment Elevation Myocardial Infarction, *Circulation Journal* 2016 ; 80 : 371-378.
23. Nakatsuma K², Shiomi H², Morimoto T⁶, Furukawa Y⁴, Nakagawa Y, Horie M⁷, Kimura T², et al : Intravascular Ultrasound Guidance vs. Angiographic Guidance in Primary Percutaneous Coronary Intervention for ST-Segment Elevation Myocardial Infarction -Long-Term Clinical Outcomes From the CREDO-Kyoto AMI Registry-, *Circulation Journal* 2016 ; 80 : 477-484.

(邦 文)

24. 泉 知里：胸痛疾患 肺血栓塞栓症での救急エコー，月刊心エコー 2015 ; 16 (8) : 796-803.
25. 泉 知里：駆出率が保たれた低圧較差重症大動脈弁狭窄症 (Low gradient severe AS with normal EF or paradoxical low flow severe AS), *Medical Technology* 2016 ; 44 (2) : 118-119.
26. 近藤博和, 下村大樹, 中川義久, 堀内久徳¹：血小板凝集能検査と循環器疾患，循環器内科 2016 ; 79 (1) : 65-68.
27. 田巻庸道, 中川義久：冠動脈疾患と抗血栓薬，*血圧* 2016 ; 23 (1) : 36-40.
28. 貝谷和昭, 杉村宗典：【ナースの疑問&質問60にすべてこたえる 超決定版心房細動マスターガイド ナースのハテナにすべてこたえる心房細動 Q&A】心房細動とは，ハートナーシング 2015 ; 28 (12) : 1126-1133.
29. 貝谷和昭：【ナースの疑問&質問60にすべてこたえる 超決定版心房細動マスターガイド ナースのハテナにすべてこたえる心房細動 Q&A】アセスメント，ハートナーシング 2015 ; 28 (12) : 1134-1138.
30. 中川義久, 大西尚昭：【ナースの疑問&質問60にすべてこたえる 超決定版心房細動マスターガイド ナースのハテナにすべてこたえる心房細動 Q&A】その他の検査，ハートナーシング 2015 ; 28 (12) : 1143-1145.
31. 大西尚昭：【ナースの疑問&質問60にすべてこたえる 超決定版心房細動マスターガイド ナースのハテナにすべてこたえる心房細動 Q&A】脳梗塞との関係，ハートナーシング 2015 ; 28 (12) : 1146-1150.
32. 大西尚昭, 中川義久：【ナースの疑問&質問60にすべてこたえる 超決定版心房細動マスターガイド ナースのハテナにすべてこたえる心房細動 Q&A】薬物治療，ハートナーシング 2015 ; 28 (12) : 1151-1155.
33. 黒田真衣子, 今村沙梨, 吉川美幸, 安田健治, 安藤理裕, 佐治恭子, 山口理子, 岡 千尋, 笥 晴雄, 今あゆみ, 吉田真悠：【ナースの疑問&質問60にすべてこたえる 超決定版心房細動マスターガイド ナースのハテナにすべてこたえる心房細動 Q&A】アブレーション治療，ハートナーシング 2015 ; 28 (12) : 1156-1170.

34. 三宅 誠：【エキスパートへの道〈2〉 ビギナーとエキスパートはここが違う】治療法を意識した三尖弁逆流の評価法，心エコー 2015；16（4）：412-416.
35. 中川義久：急性冠症候群とステント治療における抗血小板薬の役割，Pharma Medica 2015；33（5）：33-36.
36. 中川義久：AMI-PCI:DES をすべてのケースに！，臨床循環器 2015；5（1）：23-27.
37. 中川義久：知っておくべき最新の診療手法の進歩，新たな冠動脈デバイス，Medical Practice 2015；32（10）：11-15.
38. 中川義久：DAPT を検証した臨床試験の数々，それらが導いた答えとは？，Cardio Vascular Contemporary 2015；4（4）：7-11.
39. 中川義久：抗血栓療法で治す，虚血性心疾患・急性冠症候群，medicina 2015；52（13）：2340-2243.

◇学 会

（国際学会）

特別企画（シンポジウム・パネルディスカッション）

1. Kazuaki Kaitani, Atsushi Kobori⁴: “Efficacy of Antiarrhythmic drugs Short-Term use after catheter ablation for Atrial Fibrillation (EAST-AF) Trial” and “Efficacy of adenosine triphosphate guided ablation for atrial fibrillation: UNmasking Dormant Electrical Reconduction by Adenosine TriPhosphate (UNDER-ATP) Trial”. ESC Congress 2015, Hot Line II Session, 2015. 8. 30, London(UK)
2. Kazuaki Kaitani, Naoaki Onishi, Yukiko Hayama, Sari Imamura, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa: The severity of sleep-disordered breathing with atrial fibrillation ablation candidates is associated with the long-term outcome after pulmonary vein antrum isolation. ESC Congress 2015, 2015. 9. 1, London(UK)
3. Chisato Izumi: Cardiac involvement in systemic diseases: Connective tissue disease. EuroEcho Imaging 2015, 2015. 12. 3, Seville(Spain)

一般演題（口演）

4. Yusuke Yoshikawa, Soichiro Enomoto, Yoshihisa Nakagawa, Toshihiro Tamura, Miyako Imanaka, Maiko Kuroda, Shunsuke Nishimura, Yusuke Takahashi, Masashi Amano, Sari Imamura, Naoaki Onishi, Yodo Tamaki, Makoto Miyake, Hirokazu Kondo, Kazuaki Kaitani, Chisato Izumi: Successful PCI Treatment of Left Main Coronary Artery Malperfusion Due to Type A Acute Aortic Dissection. 20 th TCTAP Cardiovascular Summit 2015, 2015. 4. 29-5. 1, Seoul (Korea)
5. Yoshihisa Nakagawa, Makoto Motooka, Soichiro Enomoto, Toshihiro Tamura: Giant Coronary Artery Aneurysm in the Septal Branch with 9-Year Follow-up. The 20 th CardioVascular Summit-TCTAP 2015, 2015. 4. 30, Seoul(Korea)
6. Toshihiro Tamura: Interesting CAG, IVUS and OCT findings after Sirolimus-Eluting Stent Implantation in Kawasaki Disease. EuroPCR 2015, 2015. 5. 22, Paris

(France)

7. Kazuaki Kaitani, Hirokazu Kondo, Koji Hanazawa, Naoaki Onishi, Yukiko Hayama, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa : Relationship between diastolic ventricular dysfunction and subclinical sleep-disordered breathing in atrial fibrillation ablation candidates. *Europace* 2015, 2015. 6. 22, Milan(Italy)
8. Kazuaki Kaitani, Atsushi Kobori⁴, Toshiya Kurotobi⁸, Katsunori Okajima²³, Takenori Yao²⁴, Yuko Nakazawa⁷ : Late Re-conduction Sites in the Second Session after Pulmonary Vein Isolation Using Adenosine-Provocation for Atrial Fibrillation. *International Academy of Cardiology 20 th World Congress on Heart Disease*, 2015. 7. 26, Vancouver(Canada)
9. Kazuaki Kaitani, Yukiko Hayama, Naoaki Onishi, Kouji Hanazawa : Ablation for Idiopathic Ventricular Fibrillation that targets short coupled ventricular premature beat. *BIT's 7 th Annual International Congress of Cardiology -2015*, 2015. 12. 4, Shanghai(China)
10. Soichiro Enomoto, Toshihiro Tamura, Miyako Imanaka, Maiko Kuroda, Shunsuke Nishimura, Yusuke Yoshikawa, Yusuke Takahashi, Masashi Amano, Sari Imamura, Naoaki Onishi, Yodo Tamaki, Makoto Miyake, Hirokazu Kondo, Kazuaki Kaitani, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa : A case of multiple complications including very late stent thrombosis, in-stent restenosis, stent fracture and coronary aneurysm after Cypher stent implantation successfully treated with drug-coated balloon by optical coherence tomography guidance. *8 th Imaging & Physiology Summit 2015*, 2015. 12. 4, Seoul (Korea)

一般演題 (ポスター)

11. Masashi Amano, Chisato Izumi, Makoto Miyake, Toshihiro Tamura, Hirokazu Kondo, Kazuaki Kaitani, Yoshihisa Nakagawa : The usefulness of right ventricular systolic function indices measured by transthoracic echocardiography in pulmonary diseases ; relationships with severity of interstitial pneumonia. *American Society of Echocardiography 2015*, 2015. 6. 14, Boston(USA)
12. Naoaki Onishi, Kazuaki Kaitani, Yukiko Hayama, Sari Imamura, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa : The impact of the left atrium volume reduction after radiofrequency catheter ablation for persistent atrial fibrillation. *Europace-Cardiostim 2015*, 2015. 6. 21-24, Milan(Italy)
13. Naoaki Onishi, Kazuaki Kaitani, Yukiko Hayama, Sari Imamura, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa : The Interval between the Onsets of P-wave and the Left Atrial Appendage Flow Predicts Postoperative Atrial Fibrillation after Aortic Valve Replacement. *Europace-Cardiostim 2015*, 2015. 6. 21-24, Milan(Italy)
14. Amano M, Izumi C, Imanaka M, Nishimura S, Kuroda M, Yoshikawa Y, Takahashi Y, Onishi N, Imamura S, Tamaki Y, Enomoto S, Miyake M, Tamura T,

- Kondo H, Kaitani K, Nakagawa Y : Incidence and Predictors of Late Recurrence of Left Ventricular Dysfunction after Aortic Valve Replacement for Chronic Aortic Regurgitation ; Long-Term Follow-up Data. European Society of Cardiology Congress 2015, 2015. 8. 30, London(UK)
15. Shunsuke Nishimura, Chisato Izumi, Miyako Imanaka, Maiko Kuroda, Yusuke Takahashi, Yusuke Yoshikawa, Masashi Amano, Sari Imamura, Naoaki Onishi, Yodo Tamaki, Soichiro Enomoto, Makoto Miyake, Toshihiro Tamura, Hirokazu Kondo, Kazuaki Kaitani, Yoshihisa Nakagawa : Chronological Changes in Mitral Regurgitation after Atrial Septal Defect Closure in Adults ; Predictors of Aggravation of Mitral Regurgitation. European Society of Cardiology Congress 2015, 2015. 8. 30, London(UK)
 16. Sari Imamura, Kazuaki Kaitani, Miyako Imanaka, Shunsuke Nishimura, Maiko Kuroda, Yusuke Yoshikawa, Yusuke Takahashi, Masashi Amano, Naoaki Onishi, Yodo Tamaki, Soichiro Enomoto, Makoto Miyake, Toshihiro Tamura, Hirokazu Kondo, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa : The outcomes of the hybrid therapy combined with pulmonary vein isolation and amiodarone in hemodialysis patients with paroxysmal atrial fibrillation. APHRS 2015 -8 th Asia Pacific Heart Rhythm Society Scientific Sessions, 2015. 11. 19-21, Melbourne(Australia)
 17. Naoaki Onishi, Kazuaki Kaitani, Yukiko Hayama, Sari Imamura, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa : The impact of the left atrium volume reduction after radiofrequency catheter ablation for persistent atrial fibrillation. Asia Pacific Heart Rhythm Society 2015, 2015. 11. 19-21, Melbourne(Australia)
 18. Shunsuke Nishimura, Chisato Izumi, Miyako Imanaka, Maiko Kuroda, Yusuke Takahashi, Yusuke Yoshikawa, Masashi Amano, Sari Imamura, Naoaki Onishi, Yodo Tamaki, Soichiro Enomoto, Makoto Miyake, Toshihiro Tamura, Hirokazu Kondo, Kazuaki Kaitani, Yoshihisa Nakagawa : Predictors of progression rate and clinical outcomes in patients with severe aortic stenosis. EuroEcho Imaging 2015, 2015. 12. 4, Seville(Spain)

(国内学会)

特別講演・教育講演

19. Yoshihisa Nakagawa : Coronary Revascularization in Diabetic Patients Perspectives from Large Scale Trials. The 79 th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society, 2015. 4. 24, Osaka
20. 泉 知里 : 心エコー検査による大動脈プラークの評価とその経時的変化. 日本超音波医学会第88回学術集会, 2015. 5. 23, 東京
21. 中川義久 : 虚血性心疾患 : 最新の話題で1年間の不勉強を取り返せ ! . 第63回日本心臓病学会学術集会, 2015. 9. 20, 横浜

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

22. 中川義久：虚血性心疾患における抗血小板療法の現状と課題。第79回日本循環器学会学術集会，2015.4.26，大阪
23. 田村俊寛：大動脈弁狭窄症に伴う後天性フォンウィルブランド病。第47回日本動脈硬化学会総会・学術集会，2015.7.9，仙台（宮城）
24. 近藤博和：心筋梗塞後の心不全に対する陽圧呼吸療法。第34回日本心血管インターベンション治療学会東海北陸地方会，2015.10.10，名古屋
25. 中川義久：DAPT をめぐるエビデンスと臨床現場での実践的対応。第80回日本循環器学会学術集会，2016.3.18，仙台（宮城）

一般演題（口演）

26. Kazuaki Kaitani, Naoaki Onishi, Kazuhiro Kondoh, Masashi Amano, Yukiko Hayama, Yodo Tamaki, Makoto Miyake, Toshihiro Tamura, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa: The Burden of Diastolic Ventricular Function for a Subclinical Sleep-Disordered Breathing of Candidates of Atrial Fibrillation Ablation. 第79回日本循環器学会学術集会，2015.4.24，大阪
27. 山川 剛，黒田真衣子，田巻庸道，今中雅子，西村俊亮，芳川裕亮，高橋佑典，天野雅史，今村沙梨，大西尚昭，榎本操一郎，三宅 誠，田村俊寛，近藤博和，貝谷和昭，泉知里，中川義久：補助人工心臓（VAD）装着のため転院した劇症型心筋炎の一例。第119回日本循環器学会近畿地方会，2015.6.20，大阪
28. 今村沙梨，貝谷和昭，今中雅子，黒田真衣子，西村俊亮，高橋佑典，芳川裕亮，天野雅史，大西尚昭，田巻庸道，榎本操一郎，三宅 誠，田村俊寛，近藤博和，泉知里，中川義久：focal ablation にて根治しえた嚔下誘発性心房頻拍の1例。第119回日本循環器学会近畿地方会，2015.6.20，大阪
29. 山中治郎，三宅 誠，竜野真維，黒田真依子，西村俊亮，高橋佑典，芳川祐亮，天野雅史，羽山友規子，大西尚昭，田巻庸道，榎本操一郎，近藤博和，田村俊寛，貝谷和昭，泉知里，中川義久：慢性血栓塞栓性肺高血圧症にバルーン肺動脈形成術が奏功した1例。第119回日本循環器学会近畿地方会，2015.6.20，大阪
30. 谷村一輝，高橋佑典，田巻庸道，今中雅子，西村俊亮，黒田真衣子，芳川裕亮，天野雅史，今村沙梨，大西尚昭，榎本操一郎，三宅 誠，近藤博和，田村俊寛，貝谷和昭，泉知里，中川義久：高齢女性で初回の急性心筋梗塞の経過中に oozing 型心破裂による心タンポナーデをきたし内科的に管理し得た一例。第119回日本循環器学会近畿地方会，2015.6.20，大阪
31. 寺田 悟，天野雅史，今村沙梨，大西尚昭，田村俊寛，近藤博和，貝谷和昭，泉知里，中川義久：Brugada 症候群における植込み型除細動器（ICD）の適応に関する検討。第209回内科学会近畿地方会，2015.6.27，京都
32. 貝谷和昭，藤本伸泰：ホームモニタリングを活用した病診連携における心臓デバイスチームの役割。JHRS 2015 メディカルプロフェッショナルセッション2；「デバイス治療におけるチーム医療」，2015.7.29，京都
33. Kazuaki Kaitani: The severity of sleep-disordered breathing with atrial fibrillation

ablation candidates is associated with the long-term outcome after pulmonary vein antrum isolation. JHRS 2015 Symposium 10; Sleep Apnea Syndrome and Arrhythmias, 2015. 7. 30, Kyoto

34. Naoaki Onishi, Kazuaki Kaitani, Yukiko Hayama, Sari Imamura, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa: Prediction of Sinus Rhythm Maintenance after Catheter Ablation in Patients with Persistent Atrial Fibrillation. 第30回日本不整脈学会学術大会, 2015. 7. 29 – 31, 京都
35. 黒田真衣子, 貝谷和昭, 杉村宗典, 安田健治, 今村沙梨, 大西尚昭, 泉 知里, 中川義久: 異なるメカニズムの肺静脈起源心房頻拍の2症例. 第30回日本不整脈学会学術大会, 2015. 7. 30, 京都
36. Sari Imamura, Kazuaki Kaitani, Miyako Imanaka, Shunsuke Nishimura, Maiko Kuroda, Yusuke Yoshikawa, Yusuke Takahashi, Masashi Amano, Naoaki Onishi, Yodo Tamaki, Soichiro Enomoto, Makoto Miyake, Toshihiro Tamura, Hirokazu Kondo, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa: The outcomes of the hybrid therapy combined with pulmonary vein isolation and amiodarone in hemodialysis patients with paroxysmal atrial fibrillation. 第30回日本不整脈学会学術大会, 2015. 7. 30, 京都
37. Yusuke Yoshikawa, Toshihiro Tamura, Miyako Imanaka, Maiko Kuroda, Shunsuke Nishimura, Yusuke Takahashi, Masashi Amano, Sari Imamura, Naoaki Onishi, Yodo Tamaki, Soichiro Enomoto, Makoto Miyake, Hirokazu Kondo, Kazuaki Kaitani, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa: Usefulness of OPTIMO® as Distal Protection Device in PTA for In-Stent Thrombotic Occlusion of Common Iliac Artery. 第24回日本心血管インターベンション治療学会学術集会, 2015. 7. 30 – 8. 1, 福岡
38. Soichiro Enomoto, Toshihiro Tamura, Maiko Kuroda, Shunsuke Nishimura, Yusuke Yoshikawa, Yusuke Takahashi, Masashi Amano, Yukiko Hayama, Sari Imamura, Naoaki Onishi, Yodo Tamaki, Makoto Miyake, Hirokazu Kondo, Kazuaki Kaitani, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa: Successful PCI treatment of acute internal mammary artery graft dissection. 第24回日本心血管インターベンション治療学会学術集会, 2015. 7. 31, 福岡
39. Soichiro Enomoto, Toshihiro Tamura, Maiko Kuroda, Shunsuke Nishimura, Yusuke Yoshikawa, Yusuke Takahashi, Masashi Amano, Yukiko Hayama, Sari Imamura, Naoaki Onishi, Yodo Tamaki, Makoto Miyake, Hirokazu Kondo, Kazuaki Kaitani, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa: Two cases of Left Main Coronary Artery Malperfusion Due to Type A Acute Aortic Dissection. 第24回日本心血管インターベンション治療学会学術集会, 2015. 7. 31, 福岡
40. M Amano, T Tamura, S Nishimura, M Imanaka, M Kuroda, Y Takahashi, Y Yoshikawa, S Imamura, N Onishi, Tamaki, S Enomoto, M Miyake, H Kondo, K

Kaitani, C Izumi, Y Nakagawa : A case of coronary aneurysms complicated with IgG 4 related vasculitis. 第24回日本心血管インターベンション治療学会, 2015. 8. 1, 福岡

41. 大林祐樹, 田村俊寛, 今中雅子, 西村俊亮, 黒田真衣子, 芳川裕亮, 高橋佑典, 天野雅史, 今村沙梨, 大西尚昭, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 貝谷和昭, 泉知里, 中川義久: 若年発症の下肢末梢血管疾患を合併した筋強直性ジストロフィーの一例. 第209回日本内科学会近畿地方会, 2015. 9. 12, 大阪
42. 田巻庸道, 今中雅子, 西村俊亮, 黒田真衣子, 芳川裕亮, 高橋佑典, 天野雅史, 今村沙梨, 大西尚昭, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久: 関節リウマチ患者における心筋梗塞の再発. 第63回心臓病学会学術集会, 2015. 9. 18-20, 横浜
43. 黒田真衣子, 田村俊寛, 大林祐樹, 今中雅子, 西村俊亮, 高橋佑典, 芳川裕亮, 天野雅史, 今村沙梨, 大西尚昭, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 貝谷和昭, 泉知里, 中川義久: 2枝同時閉塞を来した急性心筋梗塞の1症例. 第25回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会, 2015. 10. 3, 大阪
44. Soichiro Enomoto, Yusuke Yoshikawa, Toshihiro Tamura, Miyako Imanaka, Maiko Kuroda, Shunsuke Nishimura, Yusuke Takahashi, Masashi Amano, Sari Imamura, Naoaki Onishi, Yodo Tamaki, Makoto Miyake, Hirokazu Kondo, Kazuaki Kaitani, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa : A Case of Cardiogenic Shock Complicating Acute Myocardial Infarction due to Left Main Coronary Artery Occlusion Successfully Treated with Percutaneous Coronary Intervention with the Use of Intra-aortic Balloon Pump and Percutaneous Cardiopulmonary Bypass. CCT2015, 2015. 10. 30, 神戸
45. 土井康佑, 西村俊亮, 榎本操一郎, 貝谷 和昭, 泉 知里, 中川義久: 急性肺塞栓症より進展した慢性血栓閉塞性肺高血圧症に対しバルーン肺動脈形成術を施行した1例. 第210回日本内科学会近畿地方会, 2015. 11. 28, 神戸
46. 黒田真衣子, 天野雅史, 三宅 誠, 泉 知里, 松谷勇人, 桑野和代, 今中雅子, 西村俊亮, 芳川裕亮, 高橋佑典, 今村沙梨, 大西尚昭, 田巻庸道, 榎本操一郎, 近藤博和, 田村俊寛, 貝谷和昭, 中川義久: 心嚢穿刺後に急変しショック状態を呈した1症例. 第120回日本循環器学会近畿地方会, 2015. 11. 28, 大阪
47. 今中雅子, 三宅 誠, 黒田真衣子, 西村俊亮, 高橋佑典, 芳川裕亮, 天野雅史, 今村沙梨, 大西尚昭, 田巻庸道, 榎本操一郎, 田村俊寛, 近藤博和, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久: 新規発症の心房細動を契機に顕在化した大動脈弁狭窄症の1例. 第120回日本循環器学会近畿地方会, 2015. 11. 28, 大阪
48. 疇地崇広, 高橋佑典, 三宅 誠, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 稲尾 崇, 芳川裕亮, 天野雅史, 今村沙梨, 大西尚昭, 田巻庸道, 榎本操一郎, 田村俊寛, 近藤博和, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久: 収縮期心雑音と高血圧を契機に診断しえた 成人大動脈縮窄症の1例. 第120回日本循環器学会近畿地方会, 2015. 11. 28, 大阪

49. 西村俊亮, 田村俊寛, 今中雅子, 黒田真衣子, 高橋佑典, 芳川裕亮, 天野雅史, 今村沙梨, 大西尚昭, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久: 左冠動脈主幹部病変を合併した重症大動脈弁狭窄症に対して PCI 後二期的に TAVI を施行した一例. 第26回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会, 2016. 2. 13, 吹田 (大阪)
50. 榎本操一郎, 田村俊寛, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 高橋佑典, 芳川裕亮, 天野雅史, 今村沙梨, 大西尚昭, 田卷庸道, 三宅 誠, 近藤博和, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久: 当院における慢性血栓塞栓性肺高血圧症 (CTEPH) に対するバルーン肺動脈形成術 (BPA) の短中期成績. 第26回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会, 2016. 2. 13, 吹田 (大阪)
51. M Amano, C Izumi, M Imanaka, S Nishimura, M Kuroda, Y Yoshikawa, Y Takahashi, N Onishi, S Imamura, Y Tamaki, S Enomoto, M Miyake, T Tamura, H Kondo, K Kaitani, Y Nakagawa : Prognosis of Systemic Amyloidosis ; Relation with Clinical Background, Amyloid Type, and Existence of Cardiac Involvement. 第80回日本循環器学会学術集会, 2016. 3. 18, 仙台 (宮城)
52. Yusuke Yoshikawa, Hirokazu Kondo, Yoshihisa Nakagawa, Miyako Imanaka, Maiko Kuroda, Shunsuke Nishimura, Yusuke Takahashi, Masashi Amano, Sari Imamura, Naoaki Onishi, Tomohiko Taniguchi², Hiroki Shiomi², Yodo Tamaki, Soichiro Enomoto, Makoto Miyake, Toshihiro Tamura, Kazuaki Kaitani, Chisato Izumi, Takeshi Morimoto⁶, Takeshi Kimura²: Incidence and Impact of Dual Antiplatelet Therapy Cessation on Adverse Events after Percutaneous Coronary Intervention. 第80回日本循環器学会学術集会, 2016. 3. 18 - 20, 仙台 (宮城)
53. 土橋直史, 田村俊寛, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久: たこつば型心筋症を併発した多発塞栓症の一例. 第211回日本内科学会近畿地方会, 2016. 3. 26, 京都
54. 小川顕太, 高橋佑典, 三宅 誠, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 稲尾 崇, 芳川裕亮, 天野雅史, 今村沙梨, 大西尚昭, 田卷庸道, 榎本操一郎, 田村俊寛, 近藤博和, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久: Valsalva 洞破裂による無冠動脈洞右室瘻の1例. 第211回日本内科学会近畿地方会, 2016. 3. 26, 京都
55. 田口智朗, 榎本操一郎, 田村俊寛, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 高橋佑典, 芳川裕亮, 天野雅史, 今村沙梨, 大西尚昭, 田卷庸道, 三宅 誠, 近藤博和, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久: 内科治療が難渋した慢性血栓塞栓性肺高血圧症に対してバルーン肺動脈形成術が著効した一例. 第211回日本内科学会近畿地方会, 2016. 3. 26, 京都
一般演題 (ポスター)
56. 山中 冨, 天野雅史, 橋本成修, 田村俊寛, 近藤博和, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久: キアリ奇形・脊髄空洞症患者における 脊柱側弯症の合併とⅡ型呼吸不全発症についての検討. 第112回日本内科学会総会, 2015. 4. 12, 京都
57. 高橋佑典, 田卷庸道, 今中雅子, 西村俊亮, 黒田真衣子, 芳川裕亮, 天野雅史, 今村沙

- 梨, 大西尚昭, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久: Clinical characteristics and mortality of enterococcal endocarditis. 第79回日本循環器学会, 2015. 4. 25, 大阪
58. M Amano, C Izumi, S Nishimura, M Kuroda, Y Yoshikawa, Y Takahashi, N Onishi, S Imamura, Y Tamaki, S Enomoto, M Miyake, T Tamura, H Kondo, K Kaitani, Y Nakagawa: Incidence and predictors of late recurrence of left ventricular dysfunction after aortic valve replacement for chronic aortic regurgitation. 第79回日本循環器学会, 2015. 4. 26, 大阪
59. M Amano, C Izumi, S Nishimura, M Kuroda, Y Yoshikawa, Y Takahashi, N Onishi, S Imamura, Y Tamaki, S Enomoto, M Miyake, T Tamura, H Kondo, K Kaitani, Y Nakagawa: Predictors of long-term prognosis after aortic valve replacement for severe chronic aortic regurgitation. 第79回日本循環器学会, 2015. 4. 26, 大阪
60. M Amano, C Izumi, S Nishimura, M Kuroda, Y Yoshikawa, Y Takahashi, N Onishi, S Imamura, Y Tamaki, S Enomoto, M Miyake, T Tamura, H Kondo, K Kaitani, Y Nakagawa: The relationship between diagnosis of infectious endocarditis and collagen disease regarding backgrounds, echocardiography, blood culture and immunosuppressant drug. 第79回日本循環器学会, 2015. 4. 26, 大阪
61. 西村俊亮, 泉 知里, 今中雅子, 黒田真衣子, 高橋佑典, 芳川裕亮, 天野雅史, 今村沙梨, 大西尚昭, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 貝谷和昭, 中川義久: Predictors of progression rate and clinical outcomes in patients with severe aortic stenosis. 第79回日本循環器学会学術集会, 2015. 4. 26, 大阪
62. Hirokazu Kondo, Daiki Shimomura, Aya Fukuda, Maiko Kuroda, Shunsuke Nishimura, Yusuke Takahashi, Yusuke Yoshikawa, Masashi Amano, Yukiko Hayama, Naoaki Onishi, Sari Imamura, Yodo Tamaki, Soichiro Enomoto, Makoto Miyake, Toshihiro Tamura Kazuaki Kaitani, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa: Rivaroxaban plasma concentration correlates well with prothrombin time in patients with non-valvular atrial fibrillation. 第79回日本循環器学会学術集会, 2015. 4. 26, 大阪
63. 高橋佑典, 泉 知里, 今中雅子, 西村俊亮, 黒田真衣子, 芳川裕亮, 天野雅史, 今村沙梨, 大西尚昭, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 貝谷和昭, 中川義久: Prognosis of Severe Isolated Tricuspid Regurgitation Associated with Atrial Fibrillation without Structural Heart Disease. 第79回日本循環器学会, 2015. 4. 26, 大阪
64. Yusuke Yoshikawa, Naoaki Onishi, Sari Imamura, Kazuaki Kaitani, Miyako Imanaka, Maiko Kuroda, Shunsuke Nishimura, Yusuke Takahashi, Masashi Amano, Yodo Tamaki, Soichiro Enomoto, Makoto Miyake, Hirokazu Kondo, Toshihiro Tamura, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa: Successful Ablation with PentaRay® NAV Catheter for Swallowing-Induced Atrial Tachycardia. 第30回日本

- 不整脈学会学術大会・第32回日本心電学会学術集会, 2015.7.28-31, 京都
65. 天野雅史, 泉 知里, 今中雅子, 西村俊亮, 黒田衣子, 芳川裕亮, 高橋佑典, 大西尚昭, 今村沙梨, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 貝谷和昭, 中川義久: 症候性重症大動脈弁狭窄症患者の自然歴と予後における近年の傾向. 第63回日本心臓病学会学術集会, 2015.9.18, 横浜
 66. 西村俊亮, 泉 知里, 今中雅子, 黒田真衣子, 高橋佑典, 芳川裕亮, 天野雅史, 今村沙梨, 大西尚昭, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 貝谷和昭, 中川義久: 心臓手術後収縮性心膜炎に対する心膜剥離術後の長期成績と予後予測因子の検討. 第63回日本心臓病学会学術集会, 2015.9.20, 横浜
 67. 大西尚昭, 貝谷和昭, 今村沙梨, 泉 知里, 中川義久: 持続性心房細動に対するカテーテルアブレーション後の左房リバースリモデリングと長期成績. 日本不整脈学会カテーテルアブレーション関連秋季大会2015, 2015.10.15-17, 福島
 68. 今村沙梨, 貝谷和昭, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 高橋佑典, 芳川裕亮, 天野雅史, 大西尚昭, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉 知里, 中川義久: 心房細動アブレーション後3か月で腎梗塞を発症した単心室の1例. 日本不整脈学会カテーテルアブレーション関連秋季大会2015, 2015.10.16, 福島
 69. 近藤博和, 後藤総介, 市川桂子, 岡本 敦, 梅本旬男, 丹生淳子, 川邊晴樹, 北川実美, 田卷庸道, 中川義久: 急性心筋梗塞患者の運動耐容能の変化 —外来心臓リハビリテーション開始時と慢性期の比較—. 第1回日本心臓リハビリテーション学会近畿地方会, 2016.2.27, 京都
 70. 高橋佑典, 泉 知里, 今中雅子, 西村俊亮, 黒田真衣子, 芳川裕亮, 天野雅史, 今村沙梨, 大西尚昭, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 貝谷和昭, 山中一朗, 中川義久: Diagnostic Accuracy of the Embolic Risk French Calculator for Symptomatic Embolism with Infective Endocarditis. 第80回日本循環器学会, 2016.3.18, 仙台 (宮城)
 71. 西村俊亮, 泉 知里, 今中雅子, 黒田真衣子, 高橋佑典, 芳川裕亮, 天野雅史, 今村沙梨, 大西尚昭, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 貝谷和昭, 中川義久: Long-term clinical outcomes and prognostic factors after pericardiectomy for constrictive pericarditis. 第80回日本循環器学会学術集会, 2016.3.20, 仙台 (宮城)
 72. Hirokazu Kondo, Daiki Shimomura, Aya Fukuda, Miyako Imanaka, Maiko Kuroda, Shunsuke Nishimura, Yusuke Takahashi, Yusuke Yoshikawa, Masashi Amano, Naoaki Onishi, Sari Imamura, Yodo Tamaki, Soichiro Enomoto, Makoto Miyake, Toshihiro Tamura, Kazuaki Kaitani, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa: Assessment of rivaroxaban and apixaban concentration and prothrombin time in patients with non-valvular atrial fibrillation. 第80回日本循環器学会学術集会, 2016.3.20, 仙台 (宮城)

◇研究会

特別講演・教育講演

1. 中川義久：心房細動の抗凝固療法の実際，私はこうしている．抗凝固療法シンポジウム，2015.4.23，奈良
2. 中川義久：医療統計 A to Z. 第5回豊橋ライブデモンストレーションコース，2015.5.30，豊橋（愛知）
3. 榎本操一郎：PCI 後の抗血小板療法～ステント血栓症という悲劇をなくすために. ATIS Exchange Symposium in 天理，2015.6.2，天理
4. 中川義久：エビデンスから考える冠血行再建法の選択 ～PCI か CABG か～. 第40回循環器内科・外科フォーラム，2015.9.26，大阪
5. 中川義久：PCI 施行患者での抗血栓療法に関する最新の話題. 第16回 Cardiovascular Forum，2015.10.30，高松（香川）
6. 中川義久：虚血性心疾患への PCI，最新の話題と残された課題. 第16回北野心臓血管疾患研究会，2015.11.14，大阪
7. 中川義久：心房細動合併の PCI 術後患者における抗血栓療法の実際. Takaoka Network Meeting，2015.11.26，高岡（富山）
8. 中川義久：PCI 治療と抗血栓療法をめぐる最新の話題. 第8回天神京循環器カンファレンス，2015.11.28，大阪
9. 中川義久：循環器臨床研究から学ぶ実践的臨床統計. 高知県循環器談話会，2015.12.4，高知
10. 中川義久：PCI と DAPT をめぐる最新の話題. 第6回循環器疾患を考える会，2016.2.10，北上（岩手）
11. 中川義久：虚血性心疾患カテーテル治療の現状と将来展望. NGT Intervention Conference，2016.3.25，新潟

一般演題（口演）

12. 中川義久：PCI 手技変遷と小倉ライブの果たしてきた役割. 第32回小倉ライブデモンストレーション，2015.5.16，北九州（福岡）
13. 黒田真衣子，貝谷和昭，杉村宗典，安田健治，今村沙梨，大西尚昭，泉 知里，中川義久：異なるメカニズムの肺静脈起源心房頻拍の2症例. 第30回京滋奈良ハートリズム研究会，2015.5.23，京都
14. 近藤博和，貝谷和昭，大西尚昭，今中雅子，黒田真衣子，西村俊亮，高橋佑典，芳川裕亮，天野雅史，今村沙梨，田巻庸道，榎本操一郎，三宅 誠，田村俊寛，泉 知里，中川義久：カテーテルアブレーション後に再発を繰り返す SDB 合併心房細動に対して CPAP が有効であった一例 —当院での心房細動患者に対する SDB スクリーニング結果についての検討—. 第11回関西 SDB 研究会，2015.5.23，大阪
15. 高橋佑典，泉 知里，今中雅子，西村俊亮，黒田真衣子，芳川裕亮 天野雅史，今村沙梨，大西尚昭，田巻庸道，榎本操一郎，三宅 誠，近藤博和，田村俊寛，貝谷和昭，中川義久，丸井 晃，仁科 健，山中一郎：大腸癌の術前精査で高度大動脈弁狭窄症を認

- め TAVI 治療後に大腸癌根治術を施行しえた 1 例. 第22回奈良心臓血管治療懇話会, 2015. 5. 8, 奈良
16. 田村俊寛: SAPIEN-XT バルブ挿入に苦慮した一例. 第 2 回 K-TAVI, 2015. 6. 12, 大阪
 17. 大林祐樹, 田村俊寛, 今中雅子, 西村俊亮, 黒田真衣子, 芳川裕亮, 高橋佑典, 天野雅史, 今村沙梨, 大西尚昭, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 貝谷和昭, 泉知里, 中川義久: 若年発症の糖尿病加療中に右下肢痛を生じた一例. 木曜カンファレンス, 2015. 6. 4, 大阪
 18. 芳川裕亮, 大西尚昭, 貝谷和昭, 黒田真衣子, 西村俊亮, 高橋佑典, 天野雅史, 羽山友規子, 今村沙梨, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 泉 知里, 中川義久: 心筋梗塞後の難治性心室性不整脈に対し, アブレーションおよび着成型自動除細動器を活用した治療が奏功した一例. 第 4 回九州関西 3 会合同カンファレンス, 2015. 7. 30, 京都
 19. 黒田真衣子, 天野雅史, 三宅 誠, 泉 知里, 松谷勇人, 桑野和代, 今中雅子, 西村俊亮, 芳川裕亮, 高橋佑典, 今村沙梨, 大西尚昭, 田巻庸道, 榎本操一郎, 近藤博和, 田村俊寛, 貝谷和昭, 中川義久: 心嚢穿刺後に急変しショック状態を呈した 2 症例. 第117 回 UCG 談話会, 2015. 7. 4, 大阪
 20. 高橋佑典, 泉 知里, 今中雅子, 西村俊亮, 黒田真衣子, 芳川裕亮, 天野雅史, 今村沙梨, 大西尚昭, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 貝谷和昭, 中川義久: 心房細動に伴う高度三尖弁閉鎖不全症の臨床的特徴と予後について. 第13回先進心血管エコー研究会, 2015. 8. 22, 大阪
 21. 榎本操一郎: Rotablator 症例提示. Rotablator college, 2015. 9. 11, 大阪
 22. 貝谷和昭: ESC Congress 2015 Hotline Evidence から日常診療を考察する. Cardiovascular Scientific Exchange Meeting in Kyoto, 2015. 9. 25, 京都
 23. 今村沙梨, 貝谷和昭, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 高橋佑典, 芳川裕亮, 天野雅史, 大西尚昭, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉 知里, 中川義久: Efficacy of adenosine triphosphate guided ablation for atrial fibrillation. 第 8 回西日本心臓電気生理研究会, 2015. 9. 5, 福岡
 24. 高橋佑典, 今中雅子, 西村俊亮, 黒田真衣子, 芳川裕亮 天野雅史, 今村沙梨, 大西尚昭, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久: 免疫学的異常を多数合併した不明熱・腎障害の 1 例. 大阪木曜カンファレンス, 2015. 10. 2, 大阪
 25. 榎本操一郎: 高血圧, 慢性腎臓病, 冠動脈疾患を合併した慢性心不全の一例. 循環器 Expert meeting in Maizuru, 2015. 10. 8, 舞鶴 (京都)
 26. 貝谷和昭: EAST study 報告. アブレーション研究会, 2015. 10. 16, 福島
 27. 田村俊寛, 今中雅子, 西村俊亮, 黒田真衣子, 芳川裕亮, 高橋佑典, 天野雅史, 今村沙梨, 大西尚昭 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久: 左冠動脈主幹部病変を合併した高度大動脈弁狭窄症に対し TAVI を施行した 2

- 症例. 第52回京滋奈良 InterventionalCardiology 研究会, 2015.10.17, 京都
28. Naoaki Onishi, Kazuaki Kaitani, Yukiko Hayama, Sari Imamura, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa : Successful Ablation with a Multipolar Mapping Catheter for Swallowing-Induced Atrial Tachycardia. 第31回京滋奈良ハートリズム研究会, 2015.11.14, 京都
 29. 西村俊亮, 天野雅史, 今中雅子, 黒田真衣子, 高橋佑典, 芳川裕亮, 今村沙梨, 大西尚昭, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久 : 再発性脳梗塞加療中に指摘された冠動脈瘤・冠動脈狭窄の一例. 天神京カンファレンス, 2015.11.28, 大阪
 30. 今中雅子, 天野雅史, 泉 知里, 黒田真衣子, 西村俊亮, 高橋佑典, 芳川裕亮, 今村沙梨, 大西尚昭, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 貝谷和昭, 中川義久, 恩賀陽平, 山中一朗 : 半年間で進行するうっ血性心不全を呈した重症大動脈弁逆流症の一例. 第23回心臓血管治療懇話会, 2015.11.5, 奈良
 31. 田村俊寛 : たこつぼ型心筋症を合併した多発塞栓症の一例. 第16回鴨川 Intervention Conference, 2015.12.2, 京都
 32. Naoaki Onishi, Kazuaki Kaitani, Yukiko Hayama, Sari Imamura, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa : Successful Ablation with a Multipolar Mapping Catheter for Swallowing-Induced Atrial Tachycardia. 第29回阪神心臓セミナー, 2015.12.5, 大阪
 33. 今中雅子, 三宅 誠, 黒田真衣子, 西村俊亮, 高橋佑典, 芳川裕亮, 天野雅史, 今村沙梨, 大西尚昭, 田巻庸道, 榎本操一郎, 田村俊寛, 近藤博和, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久 : 新規発症の心房細動を契機に顕在化した大動脈弁狭窄症の1例. 第9回近畿ハート倶楽部, 2016.1.23, 大阪
 34. 貝谷和昭 : 心房細動アブレーション後の患者管理. 伊勢志摩カテーテルアブレーションライブ2016 ナースセッション, 2016.1.23, 明和 (三重)
 35. Koji Hanazawa²⁵, Kazuaki Kaitani, Patrick Blazek²⁵, Boris Starčević²⁵, Jerko Ferri-Čertić²⁵, Verena Semmler²⁵, Christof Kolb²⁵, et al : Effect of passive versus active fixation leads on the magnitude of troponin release after pacemaker implantation (The PACMAN-Study). 第一回リードマネージメント研究会, 2016.1.23, 東京
 36. 高橋佑典, 今中雅子, 西村俊亮, 黒田真衣子, 芳川裕亮 天野雅史, 今村沙梨, 大西尚昭, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久 : 無症候性中隔瘤の1例. 大阪木曜カンファレンス, 2016.1.28, 大阪
 37. Naoaki Onishi, Kazuaki Kaitani, Yukiko Hayama, Sari Imamura, Chisato Izumi, Yoshihisa Nakagawa : The impact of left ventricular diastolic dysfunction for the very late recurrence after the multiple atrial fibrillation ablations. 第14回京都大学循環器内科心血管フォーラム, 2016.1.9, 京都
 38. 今中雅子, 天野雅史, 泉 知里, 黒田真衣子, 西村俊亮, 高橋佑典, 芳川裕亮, 今村沙梨, 大西尚昭, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 貝谷和昭, 中川義久, 恩賀陽平, 山中一朗 : 半年間で進行する心不全を呈した重症大動脈弁逆流症の

一例. 第14回京都心血管疾患フォーラム, 2016.1.9, 京都

39. 貝谷和昭: 不整脈疾患における小児循環器から成人循環器への Transition をいかに行うか? ~徐脈性不整脈. 第5回奈良県不整脈臨床カンファレンス, 2016.2.13, 奈良
40. 田村俊寛: 天理 TAVI チーム 当院における TAVI の初期成績. TAVI conference in Nara, 2016.2.18, 奈良
41. 田村俊寛: 天理 TAVI チーム 繰り返す消化管出血を合併した重症大動脈弁狭窄症 (ハイド症候群) に TF-TAVI を施行した一例. TAVI conference in Nara, 2016.2.18, 奈良
42. 今中雅子, 天野雅史, 泉 知里, 黒田真衣子, 西村俊亮, 高橋佑典, 芳川裕亮, 今村沙梨, 大西尚昭, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 貝谷和昭, 中川義久, 恩賀陽平, 山中一郎: 半年間で進行する心不全を呈した重症大動脈弁逆流症の一例. 第118回 UCG 談話会, 2016.2.6, 大阪
43. 高橋佑典, 泉 知里, 今中雅子, 西村俊亮, 黒田真衣子, 芳川裕亮, 天野雅史, 今村沙梨, 大西尚昭, 田巻庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 近藤博和, 田村俊寛, 貝谷和昭, 中川義久: 感染性心内膜炎による塞栓症の予測について ~Embolic Risk Calculator の日本人における有用性~. 第12回関西弁膜症・心筋症研究会, 2016.2.6, 大阪
44. 榎本操一郎: 高度屈曲と石灰化を伴う左主幹部分岐部病変の一例. Ultimaster 研究会, 2016.3.3, 京都

◇その他の講演

1. 田村俊寛: Structural Heart Disease: 「アンプラッツァー」. 近畿心血管治療ジョイントライブ2015, 2015.4.17, 京都
2. 貝谷和昭: 心房細動: アブレーション治療とその管理 —最近の取り組みのご紹介. 大垣市民病院不整脈セミナー, 2015.4.17, 岐阜
3. 田村俊寛: HOCM に対する PTSMA. 近畿心血管治療ジョイントライブ2015, 2015.4.19, 京都
4. 田村俊寛: AS に対する経カテーテル的大動脈弁植え込み術 (TAVI) とは. AS 連携ミーティング, 2015.5.28, 奈良
5. 中川義久: 冠動脈疾患に対する PCI の最前線. 第48回日本心臓病学会教育セミナー・ファンダメンタルコース, 2015.5.31, 東京
6. 泉 知里: 連合弁膜症の評価. Echo Kanazawa, 2015.6.27, 金沢
7. 田村俊寛: AS に対する経カテーテル的大動脈弁植え込み術 (TAVI) とは. AS 連携ミーティング, 2015.7.2, 名張 (三重)
8. 貝谷和昭: 不整脈治療における薬物療法とアブレーション治療の使い分けを考える. 第3回丹南地区循環器勉強会, 2015.7.7, 福井
9. 泉 知里: 心膜切除前後の心エコー所見 —手術効果の予測は可能か?. 心エコー図学会夏期講習会, 2015.7.25, 神戸
10. 泉 知里: 大動脈の塊状エコー. 心エコー図学会夏期講習会, 2015.7.25, 神戸
11. 今村沙梨, 貝谷和昭, 今中雅子, 黒田真衣子, 西村俊亮, 高橋佑典, 芳川裕亮, 天野雅

- 史, 大西尚昭, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 泉 知里, 中川義久: focal ablation にて根治しえた嚙下誘発性心房頻拍の1例. レジデント勉強会, 2015.8.6, 天理
12. 西村俊亮, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 貝谷和昭, 泉 知里, 中川義久: 心不全のコントロールに難渋した拡張相肥大型心筋症症例におけるトルパタンの使用経験. 急性心不全治療 MEETING, 2015.9.11, 奈良
 13. 中川義久: コメディカルに必要な不整脈とその対処法. Complex Catheter Therapeutics 2015, 2015.10.29, 神戸
 14. 中川義久: The latest PCI therapy in Japan -From DES evidence to the next generation therapy, Bioresorbable Scaffold. Complex Catheter Therapeutics 2015, 2015.10.31, 神戸
 15. 泉 知里: 大動脈プラークと塞栓症. 第10回神経脈管エコー検査セミナー, 2015.12.12, 仙台(宮城)
 16. 泉 知里: この病気について知りたい(今までのアンケート結果から): 拘束型心筋症. 心エコー図学会冬期講習会, 2016.1.24, 大阪
 17. 泉 知里: 「右心系に強くなる」三尖弁逆流の手術適応. 心エコー図学会冬期講習会, 2016.1.24, 大阪
 18. 貝谷和昭: 心房細動と戦う楽しさ ~虚血性心疾患と心房細動との比較~. Expert Meeting Wakayama, 2016.1.30, 和歌山
 19. 榎本操一郎: PCI の為の IVUS 読影テクニック. 第11回 PCI フェローコース, 2016.2.7, 横浜
 20. 泉 知里: 大動脈弁狭窄症: 最近の話題. TAVI conference in Nara, 2016.2.18, 奈良
 21. 近藤博和: 循環器疾患患者における夜間 SpO₂ モニターによる SDB スクリーニング -市中病院における取り組み-. 第80回日本循環器学会学術集会, 2016.3.20, 仙台(宮城)

◇院内集談会

1. 田村俊寛: AS に対する経カテーテル的大動脈弁植え込み術 (TAVI) とは. 天理くりばそ会, 2015.5.25, 外来棟会議室
2. 田村俊寛: AS に対する経カテーテル的大動脈弁植え込み術 (TAVI) とは. 看護師勉強会, 2015.7.14, 外来棟会議室
3. 泉 知里: 心エコー検査の有用性. 院内勉強会, 2015.9.14, 外来棟会議室
4. 米澤恵子, 天野雅史: 人工弁機能不全に伴う急変事例について. M&M カンファレンス, 2015.10.5, 西病棟会議室 3
5. 近藤博和: 循環器領域からの血栓一次予防. 平成27年度医学研究所学術発表会, 2015.11.26, 本館7階講堂
6. 天野雅史, 今中雅子, 西村俊亮, 黒田真衣子, 高橋佑典, 芳川裕亮, 今村沙梨, 大西尚昭, 田卷庸道, 榎本操一郎, 三宅 誠, 田村俊寛, 近藤博和, 貝谷和昭, 泉 知里, 中

川義久：再発性脳梗塞加療中に指摘された 冠動脈瘤・冠動脈狭窄の一例。グランドカンファレンス，2015.12.1，西病棟会議室 3

7. 小川顕太，西村俊亮：ドクターハリーで指揮系統が混乱した 1 例。M&M カンファレンス，2016.3.7，西病棟会議室 3

◇一般向け

(講演)

1. 近藤博和：心臓病とリハビリテーション。第499回憩の家講座，2015.8.26，7階講堂

(凡例) 1 = 東北大学加齢医学研究所，2 = 京都大学大学院医学研究科循環器内科，3 = 静岡県立総合病院循環器内科，4 = 神戸市立医療センター中央市民病院循環器内科，5 = 桜橋渡辺病院心臓・血管センター，6 = 兵庫医科大学臨床疫学教室，7 = 滋賀医科大学呼吸循環器内科・不整脈センター，8 = 城山病院循環器内科，9 = 大垣市民病院循環器科，10 = 倉敷中央病院循環器内科，11 = 筑波大学附属病院循環器内科，12 = 北海道大学大学院医学研究科循環病態内科学，13 = 小倉記念病院循環器内科，14 = 三重大学大学院循環器・腎臓内科学，15 = 国立循環器病研究センター，16 = 神戸大学大学院医学系研究科循環器内科学，17 = 日本大学医学部内科学系循環器内科学分野，18 = 自治医科大学附属さいたま医療センター循環器科，19 = 岩手医科大学循環器科，20 = 帝京大学医学部附属病院循環器科，21 = 済生会横浜市東部病院循環器科，23 = 兵庫県立姫路循環器病センター循環器科，24 = 岡村記念病院循環器内科不整脈センター，25 = Deutsches Herzzentrum, Klinik für Herz- und Kreislauferkrankungen, Faculty of Medicine

呼吸器内科

◇書籍

1. 田口善夫：Ⅱ．びまん性肺疾患（ARDSを含む） 5.急性増悪の予後は改善したか？ EBM 呼吸器疾患の治療2016-2017, pp129-132, 永井厚志 監修, 一ノ瀬正和, 井上義一, 館田一博 他編集, 中外医学社, 2016
2. 田口善夫：Ⅶ 閉塞性肺疾患と気道系疾患 5.気管支拡張症, 呼吸器疾患最新の治療 2016-2018, pp282-284, 編集: 杉山幸比古, 門田淳一, 弦間昭彦 編集, 南江堂 (東京), 2016
3. 田中栄作：Ⅰ 症例から学ぶ日常処方落とし穴 30 INHで手足にしびれが, 頻用薬の落とし穴, pp146-150, 宮地良樹, 上田裕一, 郡 義明 他編集, 文光堂(東京), 2015
4. 羽白 高：B. 呼吸器疾患 慢性閉塞性肺疾患 (COPD), 内科処方実践マニュアル 使い分けとさじ加減 改訂第2版, pp122-129, 日本臨床内科医会 編集, 日本医学出版 (東京), 2015
5. 羽白 高：第3章 主な呼吸器疾患の診断と治療 D 胸膜疾患 1 胸膜炎, 呼吸器

病レジデントマニュアル 第5版, pp432-438, 谷口博之, 藤田次郎 編集, 医学書院 (東京), 2015

6. 安田一行: 1章 プロブレム別診療マネジメントチャート [C. 呼吸器のプロブレム]
(14) 喀痰検査で結核菌陽性, プロブレム別診療マネジメントチャート50: 主治医力がすごい! / 天理よろづのレジデントはここまでやる!, pp63-67, 田中寛大 編集, メディカ出版 (大阪), 2015
7. 中西智子, 橋本就子: 1章 プロブレム別診療マネジメントチャート [A. よく遭遇するプロブレム] (5) せん妄, プロブレム別診療マネジメントチャート50: 主治医力がすごい! / 天理よろづのレジデントはここまでやる!, pp28-30, 田中寛大 編集, メディカ出版 (大阪), 2015
8. 稲尾 崇, 岡森 慧: 1章 プロブレム別診療マネジメントチャート [C. 呼吸器のプロブレム] (16) 血痰・咯血, プロブレム別診療マネジメントチャート50: 主治医力がすごい! / 天理よろづのレジデントはここまでやる!, pp71-74, 田中寛大 編集, メディカ出版 (大阪), 2015

◇学術雑誌

(欧 文)

1. Oga T¹, Taniguchi H², Kita H³, Tsuboi T⁴, Taguchi Y, Kaji Y, Chin K¹, et al: Analysis of the relationship between health status and mortality in hypercapnic patients with noninvasive ventilation, *Clinical Respiratory Journal* 2015 ; doi : 10. 1111/crj. 12415.
2. Yatagai Y⁵, Hirota T⁶, Sakamoto T⁵, Yamada H⁵, Masuko H⁵, Taguchi Y, Hizawa N⁵, et al: Variants near the HLA complex group 22 gene (HCG 22) confer increased susceptibility to late-onset asthma in Japanese populations, *Journal of Allergy and Clinical Immunology* 2016 ; doi : 10. 1016/j. jaci. 2015. 11. 023.
3. Tsuji T, Tanaka E, Yasuda I, Nakatsuka Y, Kaji Y, Yasuda T, Hashimoto S, Hwang MH, Hajiro T, Taguchi Y: Nontuberculous mycobacteria in diffuse panbronchiolitis, *Respirology* 2015 ; 20(1) : 80-86.

(邦 文)

4. 田口善夫: 間質性肺炎の急性増悪, *内科* 2016 ; 117 (2) : 235-237.
5. 羽白 高: 安定期 COPD, *ホスピタリスト* 2015 ; 3 (1) : 189-200.
6. 橋本成修: 間質性肺炎に対するステロイドパルスや免疫抑制薬の使い方を教えてください, *増刊レジデントノート 呼吸器診療の疑問, これでスッキリ解決!* 2015 ; 17(8) : 1502-1507.
7. 安田武洋: 肺癌の分子標的薬の使い方が難しいです, *増刊レジデントノート 呼吸器診療の疑問, これでスッキリ解決!* 2015 ; 17 (8) : 121-129.
8. 安田一行: 喘息総論, *Hospitalist* 2015 ; 3 (1) : 163-177.

◇学 会

(国際学会)

一般演題 (ポスター)

1. 安田有斗, 上山維晋, 中西智子, 寺田 悟, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 森本千絵, 岡森 慧, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 野間恵之: Comparison of response to methylprednisolone pulse therapy on drug-induced lung injury in patients of non-small cell lung cancer with or without interstitial lung diseases. 20 th Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology, 2015. 12. 3-6, Kuala Lumpur(Malaysia)

(国内学会)

特別講演・教育講演

2. 羽白 高: 最近の吸入療法. 第1回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会近畿支部学術集会, 2015.8.22, 大阪
3. 田口善夫: IPF の治療を臨床現場から再考する. 日本呼吸器学会第55回臨床呼吸機能講習会, 2015.8.27, 博多 (福岡)

一般演題 (口演)

4. 橋本成修, 田口善夫, 石井芳樹⁷, 海老名雅仁⁸, 岸 一馬⁹, 谷口博之², 須田隆文¹⁰, 他: 特発性肺線維症急性増悪症例後ろ向き多施設共同研究. 第55回日本呼吸器学会学術講演会, 2015.4.17-19, 東京
5. 橋本成修, 三宅啓史, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 安田有斗, 森本千絵, 安田一行, 岡森 慧, 加持雄介, 安田武洋, 羽白 高, 田中栄作, 野間恵之, 林田雅彦, 藤田久美, 本庄 原, 小橋陽一郎, 田口善夫: 微熱および頸部痛・両肩痛で発症し, 肺腫瘤影・多発骨病変を呈した一例. 第56回日本呼吸器学会学術講演会, 2015.4.17-19, 東京
6. 橋本成修, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾崇, 安田有斗, 森本千絵, 安田一行, 岡森 慧, 加持雄介, 安田武洋, 羽白 高, 田中栄作, 野間恵之, 林田雅彦, 藤田久美, 本庄 原, 小橋陽一郎, 田口善夫: 鎖骨上窩・縦隔リンパ節腫大および心嚢水で再発した播種性非結核性抗酸菌症の一例. 第85回日本呼吸器学会近畿地方会, 2015.7.11, 奈良
7. 安田武洋, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 安田有斗, 森本千絵, 安田一行, 岡森 慧, 加持雄介, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 和泉清隆, 野間恵之, 本庄 原, 小橋陽一郎, 中川達雄: 画像上増大する石灰化結節を呈した肺 MALT リンパ腫の1例. 第85回日本呼吸器学会近畿地方会, 2015.7.11, 奈良
8. 加持雄介, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 安田有斗, 森本千絵, 安田一行, 岡森 慧, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 野間恵之, 本庄 原, 小橋陽一郎: 若年者に発症した悪性胸腹膜中皮腫の一例. 第85回日本呼吸器学会近畿地方会, 2015.7.11, 奈良
9. 安田一行, 寺田 悟, 中西智子, 上山維晋, 竜野真維, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 安田有斗,

森本千絵, 岡森 慧, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 野間恵之, 小橋陽一郎: 間質性肺炎との区別が難しかった肺腺癌の一例. 第85回日本呼吸器学会近畿地方会, 2015.7.11, 奈良

10. 森本千絵, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 安田有斗, 岡森 慧, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 本庄 原, 小橋陽一郎, 野間恵之, 飯岡 大, 大野仁嗣: 両側胸水と心のう水貯留で発症した, B細胞リンパ腫の一例. 第85回日本呼吸器学会近畿地方会, 2015.7.11, 奈良
11. 安田有斗, 上山維晋, 中西智子, 寺田 悟, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 森本千絵, 安田一行, 岡森 慧, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 黄 文禧, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 丸岡隆太郎, 大花正也, 浅生義人, 野間恵之, 本庄 原, 小橋陽一郎: 経食道超音波内視鏡下穿刺細胞診で診断した巨大後縦隔 GIST の1例. 第85回日本呼吸器学会近畿地方会, 2015.7.11, 奈良
12. 稲尾 崇, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 安田有斗, 森本千絵, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 野間恵史, 本庄 原, 小橋陽一郎: 血痰で発症した多発血管炎性肉芽腫症の一例. 第85回日本呼吸器学会近畿地方会, 2015.7.11, 奈良
13. 中西智子, 安田一行, 上山維晋, 寺田 悟, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 安田有斗, 森本千絵, 岡森 慧, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫: 気管支喘息様の症状を呈し, 診断に苦慮した気管原発腺様嚢胞癌の一例. 第85回日本呼吸器学会近畿地方会, 2015.7.11, 奈良
14. 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 安田有斗, 森本千絵, 安田一行, 岡森 慧, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 野間恵之: 慢性咳嗽で受診した PTP 包装シート誤嚥の一例. 第85回日本呼吸器学会近畿地方会, 2016.7.11, 奈良
15. 橋本成修, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 安田有斗, 森本千絵, 岡森 慧, 加持雄介, 安田武洋, 羽白 高, 田中栄作, 野間恵之, 田口善夫: 悪性リンパ腫に対し rituximab 投与も増悪しなかった肺 *Mycobacterium avium complex* 症の一例. 第58回日本感染症学会中日本地方会学術集会, 2015.10.15, 奈良
16. 橋本成修, 竜野真維, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 安田有斗, 森本千絵, 安田一行, 岡森 慧, 加持雄介, 安田武洋, 羽白 高, 田中栄作, 野間恵之, 本庄 原, 小橋陽一郎, 田口善夫: 診断に難渋した肺 *Mycobacterium abscessus* 症の一例. 第86回日本呼吸器学会近畿地方会, 2015.12.19, 京都
17. 安田武洋, 勝島将夫, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 安田有斗, 森本千絵, 岡森 慧, 加持雄介, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 野間恵之, 本庄 原, 小橋陽一郎, 千葉直久, 中川達雄: 外科的肺生検にて *Fusarium oxysporum* 感染症と診断した1例. 第86回日本呼吸器学会近畿地方会, 2015.12.19, 京都
18. 加持雄介, 勝島将夫, 寺田 悟, 上山維晋, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 安田有斗, 森本千絵, 岡森 慧, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 野間恵之:

マクロライド少量長期療法で寛解後に再燃したびまん性汎細気管支炎の一例。第86回日本呼吸器学会近畿地方会，2015.12.19，京都

19. 森本千絵，勝島將夫，上山維晋，寺田 悟，中西智子，濱尾信叔，稲尾 崇，安田有斗，岡森 慧，加持雄介，安田武洋，橋本成修，羽白 高，田中栄作，田口善夫，野間恵之：肺癌疑いで経過観察中に，脳空気塞栓症を発症した一例。第86回日本呼吸器学会近畿地方会，2015.12.19，京都
20. 安田有斗，上山維晋，中西智子，寺田 悟，濱尾信叔，稲尾 崇，森本千絵，岡森 慧，加持雄介，安田武洋，橋本成修，羽白 高，田中栄作，田口善夫，野間恵之：免疫グロブリン静注療法の併用が有効であった顕微鏡的多発血管炎の一例。第86回日本呼吸器学会近畿地方会，2015.12.19，京都
21. 稲尾 崇，上山維晋，寺田 悟，中西智子，濱尾信叔，安田有斗，森本千絵，加持雄介，安田武洋，橋本成修，羽白 高，田中栄作，田口善夫，野間恵史，奥村和弘，大野仁嗣，本庄 原，小橋陽一郎：精巣腫瘍切除後に発症した Langerhans 細胞組織球小の一例。第86回日本呼吸器学会近畿地方会，2015.12.19，京都
22. 中西智子，上山維晋，寺田 悟，濱尾信叔，稲尾 崇，安田有斗，森本千絵，岡森 慧，加持雄介，安田武洋，橋本成修，羽白 高，田中栄作，田口善夫：臨床的に上葉優位型間質性肺炎として経過を追えた一剖検例。第86回日本呼吸器学会近畿地方会，2015.12.19，京都

一般演題（ポスター）

23. 森本千絵，濱尾信叔，稲尾 崇，安田有斗，安田一行，岡森 慧，加持雄介，安田武洋，橋本成修，羽白 高，田中栄作，田口善夫，本庄 原，小橋陽一郎，野間恵之，飯岡大，前迫善智，赤坂尚司，大野仁嗣：骨髄移植後晩期に発症した上葉優位型肺線維症の剖検例の検討。第55回日本呼吸器学会学術講演会，2015.4.17，東京
24. 安田武洋，濱尾信叔，稲尾 崇，安田有斗，森本千絵，岡森 慧，加持雄介，橋本成修，羽白 高，田中栄作，田口善夫，野間恵之：当科におけるアムルピシンによる薬剤性肺障害の検討。第55回日本呼吸器学会学術講演会，2015.4.19，東京

◇研究会

特別講演・教育講演

1. 田口善夫：一般臨床医が知っておくべき呼吸器臨床。第20回熊本呼吸器疾患ネット研究会，2015.5.1，熊本
2. 羽白 高：喘息治療における LAMA の位置づけを考える。奈良県呼吸器疾患講演会，2015.10.22，奈良

一般演題（口演）

3. 橋本成修，上山維晋，寺田 悟，中西智子，濱尾信叔，稲尾 崇，安田有斗，森本千絵，岡森 慧，加持雄介，安田武洋，羽白 高，田中栄作，小田晃義，西岡真美，野口峻二郎，西本優子，野間恵之，本庄 原，小橋陽一郎，田口善夫：HRCT 上 possible UIP パターンを呈した外科的肺生検例の検討。第91回間質性肺疾患研究会，2015.6.19，東京

4. 橋本成修, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 安田有斗, 森本千絵, 岡森 慧, 加持雄介, 安田武洋, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫:アレクチニブの使用経験. 肺癌診療セミナー, 2015.7.31, 天理
5. 橋本成修, 竜野真維, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 安田有斗, 森本千絵, 安田一行, 岡森 慧, 加持雄介, 安田武洋, 羽白 高, 田中栄作, 野間恵之, 本庄 原, 小橋陽一郎, 田口善夫:診断に難渋した肺 Mycobacterium abscessus 症の一例. 第12回奈良県感染症診療フォーラム, 2015.9.19, 奈良
6. 橋本成修, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 安田有斗, 森本千絵, 岡森 慧, 加持雄介, 安田武洋, 羽白 高, 田中栄作, 小田晃義, 西岡真美, 野口峻二郎, 西本優子, 野間恵之, 本庄 原, 小橋陽一郎, 田口善夫:HRCT上 possible UIPパターンを呈した外科的肺生検例の検討. 平成27年度びまん性肺疾患に関する調査研究班・エビデンスを構築する新規戦略的研究班第2回班会議総会, 2015.12.12, 東京
7. 稲尾 崇, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 安田有斗, 森本千絵, 加持雄介, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田中栄作, 田口善夫, 野間恵之, 本庄 原, 小橋陽一郎:びまん性肺胞出血の一例. 第4回びまん性肺疾患フォーラム in 奈良, 2016.1.21, 奈良
8. 橋本成修, 上山維晋, 寺田 悟, 中西智子, 濱尾信叔, 稲尾 崇, 安田有斗, 森本千絵, 岡森 慧, 加持雄介, 安田武洋, 羽白 高, 田中栄作, 小田晃義, 西岡真美, 野口峻二郎, 西本優子, 野間恵之, 本庄 原, 小橋陽一郎, 田口善夫:HRCT上 possible UIPパターンを呈した外科的肺生検例の検討. NPO 法人西日本呼吸器内科医療推進機構平成28年第11期総会, 2016.2.20, 京都

◇その他の講演

1. 田口善夫:知って得する呼吸器臨床. 宇陀市立病院病病連携, 2015.5.14, 奈良
2. 羽白 高:リウマチ診療に欠かせない薬剤性肺障害の基本的考え方. 第21回膠原病肺疾患研究会, 2015.7.4, 仙台(宮城)
3. 羽白 高:間質性肺炎合併肺癌への臨床的注意点と治療アプローチ. 肺癌セミナー, 2015.7.23, 大阪
4. 羽白 高:リウマチ診療に欠かせない胸部画像読影のエッセンス. Scientific Exchange Meeting in Makuhari, 2015.9.8, 千葉
5. 羽白 高:間質性肺炎合併肺癌への臨床的注意点と治療アプローチ. 肺癌ブラッシュアップセミナー in Osaka, 2015.10.9, 大阪
6. 羽白 高:呼吸機能検査を重要視する呼吸器臨床の実際. 平成27年度日臨技近畿支部生理検査研修会, 2015.11.8, 大阪
7. 羽白 高:60分で学ぶ喘息・COPDの吸入療法のエッセンス. 奈良県薬剤師会生涯研修セミナー, 2015.11.19, 奈良
8. 羽白 高:COPD外来診療に役立つCATの活用法. 北和地区 喘息・COPDを考える会, 2015.11.28, 奈良
9. 羽白 高:臨床試験を吟味するためのCOPDアウトカムの基本知識. Meet the Expert

2015, 2015.12.5, 奈良

10. 田口善夫：知って得する呼吸器臨床．おかたに病院病病連携，2015.12.8, 奈良
11. 加持雄介：誤嚥性肺炎．第4回感染防止対策地域連携合同カンファレンス，2016.2.17, 天理
12. 羽白 高：喘息治療に対するLAMAの位置づけ．呼吸器の今と未来を考える講演会，2016.3.17, 奈良

◇院内集談会

1. 羽白 高：できるナースのための呼吸器系解剖の基礎知識．呼吸器勉強会，2015.6.26, 東9病棟
2. 加持雄介：抗菌薬の適正使用．院内感染対策講習会，2016.3.23, 外来棟会議室

◇一般向け

(講演)

1. 羽白 高：ただの風邪？ 長引くセキにご用心～ぜん息とCOPDの最新情報～．第6回市民公開講座 in 奈良，2016.2.6, 奈良

(凡例) 1 = 京都大学大学院医学研究科呼吸管理睡眠制御学講座, 2 = 公立陶生病院呼吸器・アレルギー内科, 3 = 高槻赤十字病院呼吸器科, 4 = 南京都病院呼吸器科, 5 = 筑波大学医学医療系呼吸器内科, 6 = 理化学研究所統合生命医科学研究センター, 7 = 獨協医科大学呼吸器アレルギー, 8 = 東北薬科大学呼吸器内科, 9 = 虎ノ門病院呼吸器内科, 10 = 浜松医科大学内科学第二講座

内 分 泌 内 科

糖尿病センター

◇書 籍

1. 飯降直男, 辻井 悟：メルカゾールで無顆粒球症？, 頻用薬の落とし穴, pp89-93, 宮地良樹, 上田裕一, 郡 義明 他編集, 文光堂 (東京), 2015
2. 岡村真太郎：シベノール®で低血糖？, 頻用薬の落とし穴, pp34-39, 宮地良樹, 上田裕一, 郡 義明, 他 編集, 文光堂 (東京), 2015
3. 岡村真太郎：セロクエル®で高血糖？, 頻用薬の落とし穴, pp40-44, 宮地良樹, 上田裕一, 郡 義明 他編集, 文光堂 (東京), 2015
4. 林野泰明：抗不整脈薬で甲状腺機能異常, 頻用薬の落とし穴, pp183-199, 宮地良樹, 上田裕一, 郡 義明, 他編集, 文光堂 (東京), 2015
5. 林野泰明：研究デザイン総論, 内分泌代謝臨床研究マニュアル, pp4-5, 新保卓郎, 川村 孝, 成瀬光栄 編集, 診断と治療社 (東京), 2015
6. 林野泰明：バイアス, 内分泌代謝臨床研究マニュアル, pp6-7, 新保卓郎, 川村孝, 成瀬光栄 編集, 診断と治療社 (東京), 2015

7. 林野泰明：交絡因子，内分泌代謝臨床研究マニュアル，pp 8 - 9，新保卓郎，川村孝，成瀬光栄 編集，診断と治療社（東京），2015
8. 林野泰明：臨床予測ルール，内分泌代謝臨床研究マニュアル，pp20 - 21，新保卓郎，川村孝，成瀬光栄 編集，診断と治療社（東京），2015
9. 辻井 悟：カーボカウントの理論的根拠は？，はじめてのカーボカウント 第3版，pp 74 - 76，坂根直樹，佐野喜子 編集，中外医学社（東京），2016

◇学術雑誌

(欧 文)

1. Hirohito Kuwata, Shintaro Okamura, Yasuaki Hayashino, Hitoshi Ishii, Satoru Tsujii : Serum uric acid levels are associated with high risk of rapid chronic kidney disease progression among patients with type 2 diabetes : A prospective cohort study [Diabetes Distress and Care Registry at Tenri (DDCRT 12)], *Diabetology International* 2015 ; Doi 10. 1007/s 13340-016-0254-2.
2. Okamura S, Hayashino Y, Tsujii S : Discrepancy between HbA 1 c and self-monitored blood glucose levels caused by incorrect display setting of the blood glucose meter, *Tenri Medical Bulletin* 2015 ; 18(2) : 98-99.
3. Hayashino Y, Suzuki H¹, Yamazaki K², Goto A³, Izumi K⁴, Noda M⁵ : A cluster randomized trial on the effect of a multifaceted intervention improved the technical quality of diabetes care by primary care physicians : The Japan Diabetes Outcome Intervention Trial-2 (J-DOIT 2), *Diabetes Medicine* 2015 ; doi : 10. 1111/dme. 12949.
4. Imamura F⁶, O'Connor L⁶, Ye Z⁶, Mursu J⁷, Hayashino Y, Bhupathiraju SN⁸, Forouhi NG⁶ : Consumption of sugar sweetened beverages, artificially sweetened beverages, and fruit juice and incidence of type 2 diabetes : systematic review, meta-analysis, and estimation of population attributable fraction, *British Medical Journal* 2015 ; 251 : h 3576.
5. Mashitani T⁹, Hayashino Y, Okamura S, Kitatani M, Furuya M, Iburi T, Kuwata H, Tsujii S, Ishii H⁹ : Diabetes treatment-related quality of life is associated with levels of self-care activities in insulin injection among Japanese patients with type 2 diabetes : Diabetes Distress and Care Registry at Tenri (DDCRT 8), *Acta Diabetologica* 2015 ; 52(4) : 639-647.
6. Naoko Tajima¹⁰, Rimei Nishimura¹⁰, Kazuo Izumi⁵, Yasuaki Hayashino, Hideki Origasa¹¹, Mitsuhiko Noda⁵, Kohjiro Ueki¹², For the Diabetes Registry Configuration Committee, the Japanese Diabetes Society : A large-scale, observational study to investigate the current status of diabetes complications and their prevention in Japan : research outline and baseline data for type 2 diabetes—JDCP study 1, *Diabetology International* 2015 ; 6(4) : 243-251.
7. Yasuaki Hayashino, Hitoshi Ishii : The relationship between patient perception of

healthcare provision by professionals and the self-care activity of patients with diabetes : Japanese subgroup analysis of the second Diabetes Attitudes, Wishes, and Needs (DAWN 2) study, *Diabetology International* 2015 ; doi : 10. 1007/s 13340 -015-0216-0.

8. Sakushima K¹³, Yamazaki S¹⁴, Fukuma S¹⁴, Hayashino Y, Yabe I¹³, Fukuhara S¹⁴, Sasaki H¹³ : Influence of urinary urgency and other urinary disturbances on falls in Parkinson's disease, *Journal of the Neurological Sciences* 2015 ; doi : 10. 1016/j. jns. 2015. 11. 055.
9. Rimei Nishimura¹⁰, Naoko Tajima¹⁰, Kazuo Izumi⁵, Yasuaki Hayashino, Hideki Origasa¹¹, Mitsuhiko Noda⁵, Kohjiro Ueki¹², For the Diabetes Registry Configuration Committee, the Japanese Diabetes Society : A Large-scale Observational Study to Investigate the Current Status of Diabetic Complications and Their Prevention in Japan : Research Outline and Baseline Data for Type 1 Diabetes—JDCP Study 2, *Diabetology International* 2016 ; 7(1) : 4-11.
10. Yasuaki Hayashino, Shintaro Okamura, Satoru Tsujii, Hitoshi Ishii : Association of serum uric acid levels with the risk of development or progression of albuminuria among Japanese patients with type 2 diabetes : A prospective cohort study [Diabetes Distress and Care Registry at Tenri (DDCRT 10)], *Acta Diabetologica* 2016 ; Doi 10. 1007/s00592-015-0825-x.

(邦 文)

11. 田嶋尚子¹⁰, 西村理明¹⁰, 泉 和生⁵, 林野泰明, 折笠秀樹¹¹, 野田光彦⁵, 植木浩二郎¹², 日本糖尿病学会糖尿病データベース構築委員会 : 糖尿病合併症の実態とその抑制に関する大規模観察研究 研究計画と 2 型糖尿病のベースラインデータ JDCP study 1, *糖尿病* 2015 ; 58 (5) : 346 - 357.
12. 西村理明¹⁰, 泉 和生⁵, 林野泰明, 折笠秀樹¹¹, 野田光彦⁵, 植木浩二郎¹², 田嶋尚子¹⁰, 日本糖尿病学会糖尿病データベース構築委員会 : 糖尿病合併症の実態とその抑制に関する大規模観察研究 1 型糖尿病の登録時臨床像 JDCP study(2), *糖尿病* 2015 ; 58 (6) : 426 - 436.
13. 北谷真子 : 【糖尿病医療学の時代 - 糖尿病患者のこころを支える】糖尿病医療学の実践 医療学に至る道 チームで医療検討をしましょう, *糖尿病診療マスター* 2015 ; 13 (4) : 297 - 304.
14. 古家美幸, 義江多恵子 : 【糖尿病医療学の時代 - 糖尿病患者のこころを支える】糖尿病医療学の実践 継続 ! 事例検討 過食を抱える若年 2 型糖尿病患者 診断から 7 年の後に 医師と臨床心理士からの報告, *糖尿病診療マスター* 2015 ; 13 (4) : 313 - 319.
15. 古家美幸 : 【 2 型糖尿病の薬物治療 —Trend (かわること) and Traditionalism (かわらないこと)】経口糖尿病治療薬 Trend and Traditionalism 第一選択薬は何か (2), *糖尿病診療マスター* 2015 ; 13 (6) : 459 - 463.
16. 岡村真太郎, 辻井 悟 : 【患者さんがみるみる変わる ! ダウンロードでそのまま使え

る！ 魔法の糖尿病患者説明シート50+ α 】(第5章) 薬物療法の患者説明シート8
薬を飲むときの注意点を教えて！, 糖尿病ケア 2016;161 (春季増刊):196-199.

17. 林野泰明:【時代とともに広がる「糖尿病合併症」の概念】新たな「糖尿病合併症」糖尿病とうつ病, 診断と治療 2015;103 (3):391-395.
18. 辻井 悟:人気の診療科紹介:公益財団法人天理よろづ相談所病院内分泌内科, 診断と治療 2015;103 (5):686-688.
19. 辻井 悟:【ドーンと図解で血糖変動のカラクリがわかる! 高血糖・低血糖のメカニズムとコントロール】血糖変動による影響のメカニズムとコントロール 高血糖と急性合併症との関係, 糖尿病ケア 2015;12 (11):1039-1042.
20. 辻井 悟:エキスパートに聞く「糖尿病診療の質を高めるアイデアと工夫」糖尿病患者が抱える心の問題へのサポート, 月刊糖尿病 2016;8 (2):101-109.

◇学会

(国際学会)

一般演題 (ポスター)

1. Hayashino Y, Okamura S, Tsujii S, Ishii H⁹: Serum uric acid levels are associated with high risk of progressing diabetic nephropathy among Japanese type 2 diabetes patients: A prospective cohort study [Diabetes Distress and Care Registry at Tenri (DDCRT 10)]. 75th Scientific Sessions American Diabetes Association, 2015. 6. 5-9, Boston(USA)

(国内学会)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

2. 古家美幸, 義江多恵子:シンポジウム「糖尿病医療学の知を臨床の力に」過食をコントロールできないことに苦しむ若年発症2型糖尿病患者の1例. 第52回日本糖尿病学会近畿地方会, 2015.11.14, 京都
3. 林野泰明:ランチョンセミナー Flexibility と durability を考慮した糖尿病治療. 第52回日本糖尿病学会近畿地方会, 2015.11.14, 京都
4. 北谷真子:シンポジウム5 こころとからだのケア 事例検討について. 第19回日本栄養病態学会学術集会, 2016.1.9, 横浜

一般演題 (口演)

5. 栗田博仁, 岡村真太郎, 飯降直男, 古家美幸, 北谷真子, 林野泰明, 辻井 悟:2型糖尿病患者において高尿酸血症は急速腎機能低下の危険因子である. 第58回日本糖尿病学会年次学術集会, 2015.5.21-24, 下関 (山口)
6. 古家美幸:HbA1c異常低値によって診断された異常ヘモグロビン症の1例. 第58回日本糖尿病学会年次学術集会, 2015.5.22, 下関 (山口)
7. 北谷真子, 辻井 悟, 安仲 恵:事例の心理的側面を検討する院外多職種カンファレンスの試み. 第58回日本糖尿病学会年次学術集会, 2015.5.23, 下関 (山口)
8. 北谷真子:食事療法の継続が困難な高度肥満60歳代1型糖尿病の一例. 第2回糖尿病医療学研究会, 2015.10.10, 京都

9. 古家美幸, 義江多恵子: 過食を抱える若年2型糖尿病患者との関わり —医師と臨床心理士からの報告. 第2回糖尿病医療学研究会, 2015.10.11, 京都
 10. 飯降直男: より選択的な動脈内カルシウム負荷試験によって, 診断し得たインスリノーマの1例. 第16回日本内分泌学会近畿支部学術集会, 2015.10.17, 奈良
 11. 岡村真太郎: 血糖自己測定機器がモル濃度で表示されて血糖管理に支障をきたした一例. 第52回日本糖尿病学会近畿地方会, 2015.11.14, 京都
- 一般演題 (ポスター)
12. 飯降直男: インスリン治療患者での GLP-1 製剤 (リキセナチド) 併用の治療及び QOL に関する効果. 第58回日本糖尿病学会年次学術集会, 2015.5.22, 下関 (山口)
 13. 飯降直男: RI 治療 (2回目) 14カ月後の LT4 補充中に再燃したバセドウ病の一例. 第25回臨床内分泌代謝 Update, 2015.11.27, 東京

◇研究会

特別講演・教育講演

1. 辻井 悟: チームが関わる療養支援 天理版. 第14回糖尿病療養指導士兵庫県連合会, 2015.4.25, 神戸
2. 林野泰明: 2型糖尿病患者の中断について. 糖尿病性腎症抑制プロジェクト, 2015.6.18, 奈良
3. 辻井 悟: 基礎インスリンの現状と問題点. 基礎インスリンを考える会, 2015.6.27, 奈良
4. 林野泰明: 2型糖尿病患者の受診対策を考える —アドヒアランスを高めるための工夫. 生活習慣病 受診中断対策セミナー, 2015.7.2, 豊橋 (愛知)
5. 北谷真子: 患者と向き合う糖尿病治療 —心理的アプローチにおける医療者のかかわり方—. 糖尿病シンポジウム, 2015.7.9, 松山 (愛媛)
6. 林野泰明: 糖尿病治療の中断について. 実践できる糖尿病治療を考える会 ~patient-centered care を考慮して~, 2015.7.23, 奈良
7. 林野泰明: 2型糖尿病患者の受診対策を考える —アドヒアランスを高めるための工夫. 糖尿病チーム医療を考える会, 2015.7.25, 枚方 (大阪)
8. 辻井 悟: 糖尿病自己管理教育の実践. 第6回 Diabetic Complication Frontier Forum in Hyogo, 2015.7.30, 神戸
9. 林野泰明: アドヒアランスと QOL を科学する. 第4回糖尿病をみんなで考える会, 2015.8.8, 奈良
10. 辻井 悟: 多職種による糖尿病患者さんの理解を深めるために. 2015糖尿病と心理 オープンカンファレンス, 2015.8.29, 奈良
11. 岡村真太郎: ウェイトコントロールについて. 第9回チームで考える糖尿病医療の会, 2015.10.3, 橿原 (奈良)
12. 辻井 悟: これからの持効型インスリン. 第2回糖尿病医療学研究会ランチョンセミナー, 2015.10.11, 京都
13. 林野泰明: インスリンの注射回数, 血糖コントロールと QOL. トレシーバ学術講演会,

2015.10.15, 奈良

14. 林野泰明：トレシーバとビクトーザの使用経験. Diabetes Expert Meeting, 2016.1.19, 尼崎（兵庫）
 15. 北谷真子：糖尿病医療的事例検討がもたらす効果とは？「心理面からのアプローチ」参加者インタビューよりみえてきたもの, 第10回糖尿病治療 心理面からのアプローチを考える会, 2016.2.28, 金沢（石川）
 16. 林野泰明：糖尿病の地域包括ケアを考える. 明日から役立つ糖尿病勉強会, 2016.3.19, 天理
- 特別企画（シンポジウム・パネルディスカッション）
17. 林野泰明：糖尿病治療と QOL を考える. 第4回糖尿病治療と QOL を考える会, 2015.5.21, 下関（山口）
 18. 北谷真子：学んで使って役に立つ 変化ステージモデル 熟考期編. 第1回糖尿病療養公開勉強会 in 岐阜, 2015.9.13, 岐阜
 19. 北谷真子：体験！ 糖尿病医療的事例検討 事例検討にあたり. 第19回西東京糖尿病心理と医療研究会, 2016.1.30, 東京
 20. 古家美幸：明日の高齢者糖尿病患者を考える－DPP－4 阻害薬の使用について. 糖尿病治療の臨床, 2016.3.19, 奈良

一般演題（口演）

21. 古家美幸：糖尿病治療における DPP－4 阻害薬の位置づけ—天理コホートを踏まえて—. 第12回やまと循環器連携懇話会, 2015.4.18, 奈良
22. 岡村真太郎：心不全症状を呈した過機能結節の一例. 第6回奈良甲状腺研究会, 2015.9.5, 生駒（奈良）
23. 飯降直男：腎臓データ別に見た糖尿病治療戦略. 腎臓から考える糖尿病治療, 2015.11.12, 奈良
24. 古家美幸：CGM（持続血糖測定）の活用法. 第34回天理・桜井地区懇話会, 2016.2.25, 天理

(2014年度追加)

25. 古家美幸, 瀧本奈奈¹⁵, 森川久恵：あなたの人生は幸せでしたか？. 第1回糖尿病医療学研究会, 2014.10.11-12, 橿原（奈良）

◇その他の講演

1. 辻井 悟：インスリンと GLP－1 受容体作動薬併用の意義. リキスミア症例検討座談会, 2015.4.17, 和歌山
2. 岡村新太郎：ぼくらの食生活の変容と食事療法. 第1回三条通り糖尿病懇話会, 2015.4.18, 奈良
3. 北谷真子：糖尿病治療における食事療法についての患者アプローチ —私達が大事にしている事—. 奈良糖尿病 up to date セミナー 2015.2015.5.9, 奈良
4. 辻井 悟：糖尿病合併症とその予防. 明日から役立つ糖尿病勉強会, 2015.5.28, 桜井（奈良）

5. 辻井 悟：糖尿病治療薬の展望. みんなで考えよう！ これからの糖尿病治療を！, 2015. 5. 30, 奈良
6. 古家美幸：糖尿病の診断と治療 — 1型と2型の違いを知ろう！—. 糖尿病セミナー in さくらい, 2015. 6. 18, 奈良
7. 岡村真太郎：肥満と糖尿病. DM Nest Generation Seminar, 2015. 9. 19, 奈良
8. 岡村真太郎：認知症患者さんの糖尿病治療. Diabetes Clinical Seminar, 2015. 11. 5, 奈良
9. 古家美幸：体系的な血糖測定 血糖パターンの分析. 市立奈良病院第4回糖尿病勉強会, 2016. 3. 3, 奈良
10. 辻井 悟：肥満合併糖尿病患者の診療について. 医療スタッフのための糖尿病勉強会, 2016. 3. 24, 橿原（奈良）

◇院内集談会

1. 古家美幸：1型糖尿病患者さんの血糖コントロールをよくするために. 院内栄養士勉強会, 2015. 6. 2, 栄養部
2. 古家美幸：CGMについて学ぼう！. 院内臨床検査技師勉強会, 2015. 11. 29, 外来棟5階会議室
3. 北谷真子：院内糖尿病療養指導部会 事例検討（網膜症を伴う20歳台2型糖尿病患者の一例）. 院内公開勉強会, 2016. 2. 2, 本館地下会議室
4. 栗田博仁：各種疾患に併発する 重度高血糖の危険性. 院内医療安全管理研修会, 2016. 3. 11, 外来棟5階会議室

◇一般向け

（雑誌）

1. 辻井 悟：糖尿病なんでも相談室 妊娠糖尿病, べんちのーと 2015; 26 (3): 23.
（講演）
2. 岡村真太郎：肥満症. 憩の家講座, 2015. 5. 26, 天理
3. 北谷真子：気付いてますか？ 自分の気持ち —糖尿病へのさまざまな思い—. 第51回全国糖尿病週間石川県民糖尿病フォーラム in 能登, 2015. 11. 1, 七尾（石川）

（凡例） 1 = 高岡ふしき病院, 2 = 川井クリニック, 3 = 東京女子医科大学衛生学公衆衛生学教室, 4 = 国立国際医療センター, 5 = 国立国際医療研究センター糖尿病研究部, 6 = University of Cambridge School of Clinical Medicine, 7 = University of Eastern Finland, 8 = Harvard T H Chan School of Public Health, 9 = 奈良県立医科大学附属病院 糖尿病センター, 10 = 東京慈恵会医科大学糖尿病代謝内分泌内科, 11 = 富山大学大学院医学薬学研究部バイオ統計学・臨床疫学, 12 = 東京大学 大学院医学系研究科分子糖尿病科学講座, 13 = 北海道大学大学院医学系研究科神経病態学講座神経内科学, 14 = 京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻医療疫学分野, 15 = H. E. C. サイエンスクリニック

神 経 内 科

◇書 籍

1. 新出明代：バシケアで認知症が急激に悪化！、頻用薬の落とし穴，pp129-132，宮地良樹，上田裕一，郡 義明，他編集，文光堂（東京），2015
2. 神辺大輔：アレピアチンでふらつきが，頻用薬の落とし穴，pp151-155，宮地良樹，上田裕一，郡 義明 他編集，文光堂（東京），2015
3. 田中寛大：意識障害，主治医力がすごい！ 天理よろづのレジデントはここまでやる！ プロブレム別診療マネジメントチャート50，pp22-25，田中寛大 編集，メディカ出版（大阪），2015
4. 田中寛大：貧血，主治医力がすごい！ 天理よろづのレジデントはここまでやる！ プロブレム別診療マネジメントチャート50，pp31-35，田中寛大 編集，メディカ出版（大阪），2015
5. 田中寛大：頭痛，主治医力がすごい！ 天理よろづのレジデントはここまでやる！ プロブレム別診療マネジメントチャート50，pp36-38，田中寛大 編集，メディカ出版（大阪），2015
6. 田中寛大：筋力低下，主治医力がすごい！ 天理よろづのレジデントはここまでやる！ プロブレム別診療マネジメントチャート50，pp127-129，田中寛大 編集，メディカ出版（大阪），2015
7. 田中寛大：めまい，主治医力がすごい！ 天理よろづのレジデントはここまでやる！ プロブレム別診療マネジメントチャート50，pp130-134，田中寛大 編集，メディカ出版（大阪），2015
8. 田中寛大：けいれん，主治医力がすごい！ 天理よろづのレジデントはここまでやる！ プロブレム別診療マネジメントチャート50，pp135-137，田中寛大 編集，メディカ出版（大阪），2015
9. 田中寛大：プロフェッショナルとしての医師，主治医力がすごい！ 天理よろづのレジデントはここまでやる！ プロブレム別診療マネジメントチャート50，pp198-199，田中寛大 編集，メディカ出版（大阪），2015
10. 田中寛大：病棟における患者マネジメント，主治医力がすごい！ 天理よろづのレジデントはここまでやる！ プロブレム別診療マネジメントチャート50，pp202-205p，田中寛大 編集，メディカ出版（大阪），2015
11. 田中寛大：クリニカル・リーズニング，主治医力がすごい！ 天理よろづのレジデントはここまでやる！ プロブレム別診療マネジメントチャート50，pp209-210，田中寛大 編集，メディカ出版（大阪），2015
12. 田中寛大：DNRについて思うこと，主治医力がすごい！ 天理よろづのレジデントはここまでやる！ プロブレム別診療マネジメントチャート50，pp212，田中寛大 編集，メディカ出版（大阪），2015
13. 田中寛大：看取りの苦しさ，主治医力がすごい！ 天理よろづのレジデントはここまで

やる！ プロブレム別診療マネジメントチャート50, pp213, 田中寛大 編集, メディ
カ出版 (大阪), 2015

14. 田中寛大：診断・治療リファレンス, 主治医力がすごい！ 天理よろづのレジデントは
ここまでやる！ プロブレム別診療マネジメントチャート50, pp216-237, 田中寛大
編集, メディカ出版 (大阪), 2015

◇学術雑誌

(欧文)

1. Kageyama T, Okanou Y, Takai R, Suenaga T: Cardiovascular Instability
Preceded by Orolingual Angioedema after Alteplase Treatment, Internal Medicine
2015 ; 56(4) : 409-412.

◇学会

(国内学会)

一般演題 (口演)

1. Daisuke Kanbe, Takashi Kageyama, Haruhi Sakamaki, Kazuto Tsukita, Haruo
Yamanaka, Ikko Wada, Kanta Tanaka, Kouji Hurukawa, Akiyo Shinde, Toshihiko
Suenaga : Parasite Infection may exacerbate disease activity of Neuromyelitis
Optica(NMO) : a Case Report. Sendai Conference 2015, 2015.7.11. 仙台 (宮城)
2. 神辺大輔, 新出明代, 景山 卓, 末長敏彦：寄生虫感染の合併が疑われた視神経脊髄炎
の一例. 第102回神経学会近畿地方会, 2015.7.4, 大阪
3. 古川公嗣, 和田一孝, 田中寛大, 末長敏彦, 堀川恭平, 秋山義典：上向き眼振を認めた
延髄梗塞2症例の検討. 第102回神経学会近畿地方会, 2015.7.4, 大阪
4. 山中治郎, 田中寛大, 酒巻春日, 月田和人, 和田一孝, 古川公嗣, 神辺大輔, 新出明代,
景山 卓, 末長敏彦：ヘルペスウイルス髄膜炎の鑑別における髄液検査の有用性. 第20
回日本神経感染症学会総会・学術大会, 2015.10.22, 長野
5. 月田和人, 下竹昭寛¹, 澤本伸克¹, 松本理器¹, 漆谷 真¹, 末長敏彦, 池田昭夫¹, 高橋
良輔¹：亜急性経過の記憶力低下で発症し頭部 MRI T2 強調像にて両側内側側頭葉に異
常高信号域を認めた神経梅毒の1例. 第20回日本神経感染症学会総会・学術大会,
2015.10.23, 長野
6. 田中寛大, 末長敏彦：延髄梗塞における下部尿路機能障害. 第68回日本自律神経学会総
会, 2015.10.29, 名古屋
7. 田中寛大, 和田一孝, 新出明代, 末長敏彦：神経超音波検査での多巣性末梢神経肥厚が
IVIg 後に消失した MADSAM ニューロパチー. 第33回日本神経治療学会総会,
2015.11.26, 名古屋
8. 月田和人, 山中治郎, 酒巻春日, 和田一孝, 古川公嗣, 田中寛大, 神辺大輔, 新出明代,
景山 卓, 末長敏彦：MRI 拡散強調像で対側の内包後脚に一過性の異常高信号域を
認めた低血糖性片麻痺の一例. 第210回内科学会近畿地方会, 2015.11.28, 神戸
9. 月田和人, 山中治郎, 酒巻春日, 和田一孝, 古川公嗣, 田中寛大, 神辺大輔, 新出明代,
景山 卓, 末長敏彦：頭部 MRI 造影 FLAIR 像が病態の考察に有用であった

Neuropsychiatric systemic lupus erythematosus (NPSLE) の一例. 第103回神経内科学会近畿地方会, 2015.12.12, 大阪

10. 酒巻春日, 山中治郎, 月田和人, 和田一孝, 古川公嗣, 田中寛大, 神辺大輔, 新出明代, 景山 卓, 末長敏彦, 小原啓弥², 川原 誠²: Bickerstaff 脳幹脳炎において SEP が臨床経過の指標として有用であった一例. 第103回神経学会近畿地方会, 2015.12.12, 大阪
11. 山中治郎, 酒巻春日, 月田和人, 和田一孝, 古川公嗣, 田中寛大, 神辺大輔, 新出明代, 景山 卓, 末長敏彦, 本庄 原, 綾木 孝¹: てんかん重積状態を呈した神経核内封入体病の1例. 第104回日本神経学会近畿地方会, 2016.3.6, 大阪
12. 竜野真維, 月田和人, 山中治郎, 酒巻春日, 和田一孝, 古川公嗣, 田中寛大, 神辺大輔, 新出明代, 景山 卓, 末長敏彦: Wegener 肉芽腫症の経過中に肥厚性硬膜炎を発症した一例. 日本内科学会第211回近畿地方会, 2016.3.26, 京都

一般演題 (ポスター)

13. 田中寛大, 太田奈津子, 岡山幸成, 島 淳, 末長敏彦: MADSAM ニューロパチーの末梢神経エコー. 第56回日本神経学会学術大会, 2015.5.20, 新潟
14. 景山 卓, 新出明代, 神辺大輔, 島 淳, 田中寛大, 和田一孝, 古川公嗣, 末長敏彦, 竹岡加陽, 前川ふみよ: 抗アクアポリン4抗体陰性の脊髄症に関する検討. 第56回日本神経学会学術大会, 2015.5.23, 新潟
15. 山中治郎, 田中寛大, 和田一行, 奥宮太郎, 島 淳, 神辺大輔, 新出明代, 景山 卓, 末長敏彦: ヘルペスウイルス髄膜炎の鑑別における髄液検査の有用性. 第56回日本神経学会学術大会, 2015.5.23, 新潟
16. 新出明代, 和田一孝, 田中寛大, 古川公嗣, 島 淳, 神辺大輔, 景山 卓, 末長敏彦: 重症筋無力症症例における大量ガンマグロブリン療法の使用経験. 第56回日本神経学会学術大会, 2015.5.23, 新潟
17. 景山 卓, 神辺大輔, 新出明代, 竹岡加陽, 前川ふみよ, 小川顕太, 土井康祐, 末長敏彦: 視神経脊髄炎 (NMO) 急性期における病勢と血清抗アクアポリン (AQP) 4抗体価の関連について. 第27回日本神経免疫学会学術集会, 2015.9.15, 岐阜

一般演題 (ビデオ)

18. 酒巻春日, 山中治郎, 月田和人, 和田一孝, 古川公嗣, 田中寛大, 神辺大輔, 新出明代, 景山 卓, 末長敏彦: Sudden involuntary movements of the right extremities. 第15回高松国際パーキンソン病シンポジウム, 2016.2.5, 高松 (香川)

◇研究会

一般演題 (口演)

1. 田中寛大, 月田和人, 山中治郎, 酒巻春日, 和田一孝, 古川公嗣, 神辺大輔, 新出明代, 景山 卓, 末長敏彦: 左右で一致しない右同名部分半盲: 外側膝状体に限局した梗塞. 亀山正邦記念神経懇話会, 2015.6.20, 大阪
2. 月田和人, 下竹昭寛¹, 澤本伸克¹, 松本理器¹, 漆谷 真¹, 末長敏彦, 池田昭夫¹, 高橋良輔¹: 両側内側頭葉に異常高信号域を認めた神経梅毒の1例. 第3回関西神経感染

症研究会, 2015.6.27, 大阪

3. 和田一孝, 酒巻春日, 月田和人, 山中治郎, 田中寛大, 古川公嗣, 島 淳, 神辺大輔, 新出明代, 景山 卓, 末長敏彦: 突発性頭痛で発症した脊髄くも膜下出血の一例. 奈良頭痛講演会, 2015.7.4, 奈良
4. 竜野真維, 月田和人, 山中治郎, 酒巻春日, 和田一孝, 古川公嗣, 田中寛大, 神辺大輔, 新出明代, 景山 卓, 末長敏彦: pseudo-conduction block' がみられた好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の一例. 奈良末梢神経研究会, 2015.9.5, 奈良
5. 田中寛大: 脳卒中診療の現場で感じる抗凝固療法的重要性. Network Meeting, 2015.9.5, 奈良
6. 和田一孝, 月田和人, 酒巻春日, 山中治郎, 田中寛大, 古川公嗣, 神辺大輔, 新出明代, 景山 卓, 末長敏彦: 多発脳神経障害を呈した無疹性帯状疱疹の一例. 京滋末梢神経研究会, 2015.9.25, 京都
7. 古川公嗣, 月田和人, 酒巻春日, 山中治郎, 和田一孝, 神辺大輔, 新出明代, 景山 卓, 末長敏彦: 一過性脳虚血発作を繰り返したくも膜下出血の一例. 第20回脳卒中研究会, 2015.11.6, 奈良
8. 月田和人, 山中治郎, 酒巻春日, 和田一孝, 古川公嗣, 田中寛大, 神辺大輔, 新出明代, 景山 卓, 末長敏彦: パーキンソン病と痛み: ドパミンチャレンジテストの有用性. 奈良神経内科セミナー, 2015.11.7, 奈良
9. 和田一孝, 山中治郎, 酒巻春日, 月田和人, 田中寛大, 古川公嗣, 神辺大輔, 新出明代, 景山 卓, 末長敏彦: LPD を伴った NCSE 治療後に脳萎縮を呈した2症例. 第50回亀山正邦記念神経懇話会, 2015.12.5, 京都
10. 山中治郎, 田中寛大, 酒巻春日, 月田和人, 和田一孝, 古川公嗣, 神辺大輔, 新出明代, 景山 卓, 末長敏彦: 数年の経過で多発脳神経障害を繰り返した63歳男性. 第128回大阪神経内科の集い, 2016.2.3, 大阪

◇その他の講演

1. 末長敏彦: パーキンソン病治療における現状と今後の課題. 難病セミナー, 2015.7.18, 奈良
2. 末長敏彦: よりよい認知症医療連携について. 認知症医療連携セミナー2015, 2015.8.20, 桜井 (奈良)
3. 神辺大輔: 認知症の診断と治療. AD カンファレンス, 2015.8.20, 橿原 (奈良)
4. 末長敏彦: 認知症診療の実際. 王寺周辺広域医師会学術講演会, 2015.9.26, 王寺 (奈良)
5. 末長敏彦: 急増する認知症にどう立ち向かうか. 天理 AD カンファレンス, 2015.10.15, 天理
6. 神辺大輔: 認知症の診断と治療. AD カンファレンス in 天理, 2015.10.15, 天理
7. 新出明代: 難病患者の診療支援. 奈良保健所難病支援10周年記念講演, 2015.10.24, 橿原 (奈良)
8. 末長敏彦: リバスタッチ使用症例について. 3rd ROM-NARA, 2015.10.29, 奈良

9. 景山 卓：神経内科領域における MRI の重要性；3 tesla MRI の意義. Advancing patient management forum in Kansai, 2015.10.31, 大阪
10. 新出明代：神経難病の疾患理解と療養支援のポイントについて. 郡山保健所難病支援者研修会, 2015.11.12, 大和郡山（奈良）
11. 末長敏彦：楽しく学ぼう！ 神経内科. 研修医のための神経セミナー, 2015.12.3, 和歌山
12. 末長敏彦：Stroke mimics ～当院の経験から～. SCRUM 講演会 in 奈良, 2016.1.30, 奈良
13. 新出明代：ALS 患者にかかる専門病院からの情報提供とその後の地域支援. 郡山保健所 ALS 事例検討会, 2016.2.17, 天理（奈良）
14. 末長敏彦：日常の認知症診療. 第23回済生会奈良病院臨床勉強会, 2016.2.20, 奈良
15. 末長敏彦：認知症の薬物療法における併用療法の意義. AD Expert Meeting in Wakayama, 2016.3.24, 和歌山

◇院内集談会

1. 末長敏彦：インシデントの報告状況. 平成27年度院内 3 委員会合同講習会, 2015.11.17, 本館 7 階講堂
2. 古川公嗣：脳梗塞後の血栓二次予防. 平成26年度医学研究所学術発表会, 2015.11.26, 本館 7 階講堂

（凡例） 1 = 京都大学臨床神経学, 2 = 奈良県総合医療センター

血 液 内 科

◇書 籍

1. 大野仁嗣：血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫, 血液疾患診療ハンドブック 改訂 3 版 ～診療の手引きと臨床データ集～, pp377-388, 吉田弥太郎 編集, 医薬ジャーナル社（大阪）, 2015

◇学 術 雑 誌

（欧 文）

1. Kawahara Y, Iioka F, Fukutsuka K, Ohno H: "Masked" Philadelphia chromosome in acute lymphoblastic leukemia, Tenri Medical Bulletin 2015 ; 18(1) : 36-39.
2. Iioka F, Tsuda K, Shimomura D, Nakagawa M, Okumura A, Hayashida M, Izumi K, Kamoda Y, Akasaka T, Ohno H: Schistocytosis in acute myeloid leukemia with myelodysplasia-related changes, showing predominant erythroid proliferation, Tenri Medical Bulletin 2015 ; 18(2) : 42-50.
3. Izumi K, Akasaka T, Nishimura S, Ohno H: Voriconazole-associated torsades de pointes ventricular tachycardia, Tenri Medical Bulletin 2015 ; 18(2) : 95-97.

(邦文)

4. 大野仁嗣：【ホジキンリンパ腫】序～ホジキンリンパ腫 -19世紀から21世紀へ～，血液フロンティア 2016；26（2）：171-174.
5. 飯岡 大, 大野仁嗣：血液内科からみた頸部リンパ節腫脹の鑑別診断, 血液内科 2015；71（3）：330-335.
6. 大野仁嗣：リンパ腫発症の分子生物学的機序：概論，日本臨牀 2015；73 (Suppl. 8)：105-111.

◇学 会

(国内学会)

特別講演・教育講演

1. 大野仁嗣：「リンパ腫診断入門－臨床医・病理医が知っておくべき知識とその活用」染色体・遺伝子検査. 第55回日本リンパ網内系学会総会, 2015.7.9-10, 岡山
一般演題 (口演)
2. 和泉清隆, 鴨田吉正, 飯岡 大, 赤坂尚司, 大野仁嗣：t(8；14)(q24；q32)とt(14；19)(q32；q13)の double-hit lymphoma の1例. 第103回近畿血液学地方会, 2015.6.20, 京都
3. 笹井恒雄, 和泉清隆, 鴨田吉正, 飯岡 大, 赤坂尚司, 大野仁嗣：1番染色体長腕の tandem triplication [trp(1)(q21q32)]を認めた骨髓異形成症候群 (MDS) の2例. 第103回近畿血液学地方会, 2015.6.20, 京都
4. 飯岡 大, 赤坂尚司, 和泉清隆, 鴨田吉正, 大野仁嗣：破碎赤血球を認めた骨髓異形成関連変化を伴う急性骨髓性白血病の1例. 第103回近畿血液学地方会, 2015.6.20, 京都
5. 鴨田吉正, 和泉清隆, 飯岡 大, 赤坂尚司, 大野仁嗣：Cup-like nuclear morphologyを呈した急性骨髓性白血病の一例. 第103回近畿血液学地方会, 2015.6.20, 京都
6. 中西智子, 鴨田吉正, 和泉清隆, 飯岡 大, 赤坂尚司, 大野仁嗣, 本庄 原：鼻腔粘膜生検で診断に至った血管内大細胞型 B細胞リンパ腫 (IVLBCL) の1例. 第208回日本内科学会近畿地方会, 2015.6.27, 京都
7. 和泉清隆, 鴨田吉正, 飯岡 大, 赤坂尚司, 奥村敦子, 竹岡加陽, 本庄 原, 大野仁嗣：Double hit lymphoma (DHL) 12例の単施設後方視的解析. 第55回日本リンパ網内系学会総会, 2015.7.9-10, 岡山
8. 川原勇成, 飯岡 大, 戸田有亮, 和泉清隆, 鴨田吉正, 永井雄也, 赤坂尚司, 大野 仁嗣：“Masked”フィラデルフィア染色体を認めた急性リンパ芽球性白血病. 第209回日本内科学会近畿地方会, 2015.9.12, 大阪
9. 戸田有亮, 飯岡 大, 和泉清隆, 鴨田吉正, 永井雄也, 赤坂尚司, 大野仁嗣：血球貪食症候群と顕著な肝病変を伴った CD5陽性びまん性大細胞型 B細胞リンパ腫 (DLBCL) の1例. 第209回日本内科学会近畿地方会, 2015.9.12, 大阪
10. 和泉清隆, 鴨田吉正, 飯岡 大, 赤坂尚司, 奥村敦子, 本庄 原, 大野仁嗣：Clinical features and outcomes of patients with B cell lymphoma carrying BCL6 translocation. 第77回日本血液学会学術集会, 2015.10.16-18, 金沢

11. 永井雄也, 河原真大¹, 菱澤方勝¹, 島津弥生¹, 杉野典子¹, 藤井紀恵¹, 高折晃史¹: The hierarchy in adult T-cell leukemia that originates from T memory stem cells. 第77回日本血液学会学術集会, 2015.10.16-18, 金沢
12. 長野広之, 赤坂尚司, 和泉清隆, 鴨田吉正, 永井雄也, 飯岡 大, 大野仁嗣: t(8;22)(q24;q11)とt(14;15)(q32;q22)のdouble-hit lymphomaの1例. 第104回近畿血液学地方会, 2015.11.7, 京都
13. 戸田有亮, 鴨田吉正, 赤坂尚司, 和泉清隆, 永井雄也, 飯岡 大, 大野仁嗣: t(14;18)(q32;q21) / IGH-BCL2 転座を認めた急性リンパ芽球性白血病の2症例. 第104回近畿血液学地方会, 2015.11.7, 京都
14. 鴨田吉正, 戸田有亮, 和泉清隆, 永井雄也, 飯岡 大, 赤坂尚司, 大野仁嗣: 多クローン性高ガンマグロブリン血症と全身性アミロイドーシスで発症した非分泌型多発性骨髄腫の一例. 第104回近畿血液学地方会, 2015.11.7, 京都
15. 飯岡 大, 戸田有亮, 和泉清隆, 鴨田吉正, 永井雄也, 赤坂尚司, 大野仁嗣: 難治性特発性血小板減少性紫斑病 (ITP) に対してエルトロンボパグ (ELT) 投与中に発症し, der(1;7)(q10;p10)を伴った急性骨髄性白血病 (AML) の一例. 第104回近畿血液学地方会, 2015.11.7, 京都
16. 鴨田吉正, 戸田有亮, 和泉清隆, 永井雄也, 飯岡 大, 赤坂尚司, 大野仁嗣, 前迫善智²: 同種造血幹細胞移植前または移植後にネララビンを投与した再発治療抵抗性 T リンパ芽球性白血病・リンパ腫 7 症例の検討. 第38回日本造血細胞移植学会総会, 2016.3.3-5, 名古屋
17. 辻野絵美, 永井雄也, 戸田有亮, 和泉清隆, 鴨田吉正, 飯岡 大, 赤坂尚司, 大野仁嗣: 自己免疫性溶血性貧血を合併した血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫の一例. 第211回日本内科学会近畿地方会, 2016.3.26, 京都
18. 布木誠之, 飯岡 大, 戸田有亮, 和泉清隆, 鴨田吉正, 永井雄也, 赤坂尚司, 大野仁嗣: AML with t(8;21)(q22;q22); RUNX1-RUNX1T1 の治療後に発症した therapy-related MDS(t-MDS) の一例. 第211回日本内科学会近畿地方会, 2016.3.26, 京都
一般演題 (ポスター)
19. 飯岡 大, 和泉清隆, 鴨田吉正, 赤坂尚司, 本庄 原, 御前 隆, 大野仁嗣: FDG-PET/CT で骨髄・脾臓・肝臓にびまん性集積を認めた DLBCL の 8 症例: Marrow, spleen, liver-type DLBCL. 第55回日本リンパ網内系学会総会, 2015.7.9-10, 岡山
20. 飯岡 大, 和泉清隆, 鴨田吉正, 赤坂尚司, 大野仁嗣: Treatment outcome of very elderly patients with diffuse large B-cell lymphoma (DLBCL): A single center study of 48 cases. 第13回日本臨床腫瘍学会学術集会, 2015.7.16-18, 札幌
21. 赤坂尚司, 和泉清隆, 鴨田吉正, 飯岡 大, 奥村敦子, 竹岡加陽, 林田雅彦, 本庄 原, 大野仁嗣: Establishment of an FL cell line carrying t(2;18)(p11.2;q21) and MYC and BCL6 rearrangements. 第77回日本血液学会学術集会, 2015.10.16-18, 金沢
22. 鴨田吉正, 福塚勝弘, 和泉清隆, 飯岡 大, 赤坂尚司, 大野仁嗣: Comparative study

- of essential thrombocytosis carrying calreticulin (CLAR) and JAK 2 mutation. 第77回日本血液学会学術集会, 2015.10.16-18, 金沢
23. 飯岡 大, 和泉清隆, 鴨田吉正, 赤坂尚司, 大野仁嗣: Treatment outcome of elderly patients with acute myeloid leukemia treated with azacitidine. 第77回日本血液学会学術集会, 2015.10.16-18, 金沢
24. 飯岡 大, 戸田有亮, 和泉清隆, 鴨田吉正, 永井雄也, 赤坂尚司, 大野仁嗣: 遅発性に発症した transplant-associated thrombotic microangiopathy (TA-TMA) の5症例. 第38回日本造血細胞移植学会総会, 2016.3.3-5, 名古屋
25. 和泉清隆, 戸田有亮, 鴨田吉正, 永井雄也, 飯岡 大, 赤坂尚司, 本庄 原, 大野仁嗣: 骨髓線維化を伴う骨髓異形成症候群に対して, アザシチジン治療に引き続いて非血縁者間同種骨髓移植を実施した1例. 第38回日本造血細胞移植学会総会, 2016.3.3-5, 名古屋

(凡例) 1 = 京都大学大学院医学研究科 血液・腫瘍内科, 2 = 北野病院血液内科

小 児 科

小児アレルギーセンター, 先天性心疾患センター

◇学術雑誌

(欧 文)

1. Odajima H¹, Ebisawa M², Nagakura T³, Fujisawa T⁴, Akasawa A⁵, Nambu M, Nishima S¹, et al: Omalizumab in Japanese children with severe allergic asthma uncontrolled with standard therapy, *Allergology International* 2015; 64: 364-370.

(邦 文)

2. 土井 拓: 肝肺症候群と類縁疾患 (Editorial comment), *日本小児循環器学会雑誌* 2015; 31: 220-222.
3. 南部光彦: アンケート調査の表と裏 (editorial), *日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会誌* 2015; 13: 5-6.
4. 清益功浩⁶, 南部光彦, 大塚 晨⁷, 金田美喜夫⁸, 新宅教顕⁹, 新家興¹⁰, 村上義樹¹¹, 他: 模擬症例を用いた小児気管支喘息管理についての調査結果, *小児科臨床* 2015; 68: 1507-1512.
5. 高橋亜由美, 芝 剛, 吉村真一郎, 前田真治, 三木直樹, 山中忠太郎, 南部光彦: ノロウイルス感染後に下部食道狭窄がみられた1例, *天理医学紀要* 2015; 18: 31-35. (2014年度追加)
6. 吉原重美¹², 今井孝成¹³, 海老澤元宏¹⁴, 寺本貴英¹⁵, 南部光彦, 西間三馨¹ (学校管理表評価ワーキンググループ): アレルギー疾患の学校生活における健康管理に関する調査結果について. *日本小児アレルギー学会誌*, 2014; 28: 884-893.

◇学 会

(国際学会)

一般講演 (ポスター)

1. Takeshi Shiba, Masahiro Fukushima, Shinichiro Yoshimura, Hiraku Doi, Shinji Maeda, Naoki Miki, Chutarō Yamanaka, Mitsuhiko Nambu: Recurrent fever caused by food protein-induced enterocolitis syndrome induced by aspirin in a course of Kawasaki disease. The 11th Asian Society for Pediatric Research, 2015. 4. 16, Kyoto(Japan)
2. Masahiro Fukushima, Takeshi Shiba, Shinichiro Yoshimura, Hiraku Doi, Shinji Maeda, Naoki Miki, Chutarō Yamanaka, Mitsuhiko Nambu: Myocarditis in a girl with mixed connective tissue disease. The 11th Asian Society for Pediatric Research, 2015. 4. 16, Kyoto(Japan)

(国内学会)

特別講演・教育講演

3. 南部光彦: 子どもたちに喜々とした生活を ～Passion, Action and Connection～. 第52回日本小児アレルギー学会, 2015. 11. 21, 奈良

一般講演 (口演)

4. 井上大志, 田口智朗, 福島正大, 芝 剛, 吉村真一郎, 土井 拓, 三木直樹, 山中忠太郎, 南部光彦, 平松英文¹⁶: SLE 母体より出生後, 血小板減少と芽球の出現を認め, TAM without Down syndrome として経過観察中の乳児の1例. 第117回日本小児科学会奈良地方会, 2015. 7. 11, 天理
5. 斎藤 瞬, 吉村真一郎, 芝 剛, 土井 拓, 三木直樹, 南部光彦: 心不全を合併した川崎病の一例. 第117回日本小児科学会奈良地方会, 2015. 7. 11, 天理
6. 高橋泰生¹⁷, 南部光彦, 萬砂秀雄¹⁷: アナフィラキシー・食物アレルギー用「学校生活管理指導表」の改訂と「食物アレルギー問診票」の導入. 第117回日本小児科学会奈良地方会, 2015. 7. 11, 天理
7. 馬場志郎¹⁸, 田口周馬¹⁸, 吉永大介¹⁸, 豊田直樹¹⁸, 平田拓也¹⁸, 土井 拓, 平家俊男¹⁸: 門脈肺高血圧に対して肝移植前に Volume Challenge Test を行った11例の検討. 第51回日本小児循環器学会総会・学術集会, 2015. 7. 17, 東京
8. 疇地崇広, 吉村真一郎, 土井 拓, 福島正大, 芝 剛, 三木直樹, 山中忠太郎, 南部光彦: 巨大なVVシャントの成長を認めコイル塞栓術を施行した純型肺動脈閉鎖, TCPC術後の1成人例. 第118回日本小児科学会奈良地方会, 2015. 10. 11, 橿原(奈良)
9. 福島正大, 芝 剛, 吉村真一郎, 土井 拓, 三木直樹, 山中忠太郎, 南部光彦: Down症候群, 完全型房室中隔欠損症に対する根治術後, KL-6異常高値と肺野異常陰影に対して, 十二指腸チューブ栄養と大豆乳が効果を奏したと考えられた一例. 第118回日本小児科学会奈良地方会, 2015. 10. 11, 橿原(奈良)
10. 田口智朗, 芝 剛, 福島正大, 吉村真一郎, 土井 拓, 三木直樹, 山中忠太郎, 南部光彦: 喉頭浮腫・喉頭軟化症に合併した高IgE症候群の一例. 第118回日本小児科学会

奈良地方会, 2015.10.11, 橿原 (奈良)

11. 高橋泰生¹⁷, 南部光彦, 萬砂秀雄¹⁷: 「学校生活管理指導表」作成のための「アナフィラキシー・食物アレルギー問診票」の導入. 第52回日本小児アレルギー学会, 2015.11.21, 奈良
12. 中農昌子¹⁸, 河原信吾¹⁹, 清益功浩⁶, 南部光彦: 教育現場での食物アレルギー講習会の効果と今後の課題. 第52回日本小児アレルギー学会, 2015.11.21, 奈良
13. 高松伸枝²⁰, 藤森安里²¹, 永井亜矢子²¹, 久保田優²¹, 南部光彦, 樋園和仁²⁰: 大学生の実態調査からみた食物アレルギーの自然歴. 第52回日本小児アレルギー学会, 2015.11.21, 奈良
14. 吉村真一郎, 土井 拓: 新生児期に発症し, 肺高血圧を合併した巨大な右冠動脈瘤 (CAF) に対しオクルージョンカテーテルを用いてコイル塞栓術を施行した女児例. 第27回日本 Pediatric Intervention Cardiology 学会, 2016.1.29, 広島
15. 芝 剛, 南部光彦, 福島正大, 吉村真一郎, 土井 拓, 三木直樹, 山中忠太郎, 太田茂, 富和清隆²²: Cardio-Facio-Cutaneous (CFC) 症候群の1男児例. 第119回日本小児科学会奈良地方会, 2016.2.13, 奈良
16. 福島正大, 吉村真一郎, 土井 拓, 三木直樹, 山中忠太郎, 南部光彦: ネーザルハイフローが著効したRSウイルス細気管支炎の1か月男児例. 第119回日本小児科学会奈良地方会, 2016.2.13, 奈良
17. 福島正大, 芝 剛, 吉村真一郎, 土井 拓, 三木直樹, 山中忠太郎, 南部光彦: 全身性強皮症の6歳女児例. 第29回近畿小児科学会, 2016.3.6, 大阪
一般講演 (ポスター)
18. 吉村真一郎, 福島正大, 芝 剛, 土井 拓, 前田真治, 三木直樹, 南部光彦: 思春期の先天性心疾患患者をいかにして小児科外来から卒業させるか?. 第118回日本小児科学会, 2015.4.17, 大阪
19. 豊田直樹¹⁶, 馬場志郎¹⁶, 田口周馬¹⁶, 吉永大介¹⁶, 平田拓也¹⁶, 土井 拓, 平家俊男¹⁶, 他: 肺移植術後の肺動脈吻合部に対するステント拡大術の問題点. 第51回日本小児循環器学会総会・学術集会, 2015.7.16, 東京
20. 土井 拓, 馬場志郎¹⁶, 吉永大介¹⁶, 田口周馬¹⁶, 豊田直樹¹⁶, 平田拓也¹⁶, 吉村真一郎, 南部光彦, 平家俊男¹⁶: 急速に顕在化した心不全により緊急帝王切開となった, ドキソルビシン心筋症合併妊娠の一例. 第51回日本小児循環器学会総会・学術集会, 2015.7.17, 東京
21. 吉永大介¹⁶, 馬場志郎¹⁶, 田口周馬¹⁶, 豊田直樹¹⁶, 平田拓也¹⁶, 土井 拓: 酵素補充療法により心不全進行を認めない長期生存肥大型心筋症合併乳児型ポンペ病の経過. 第51回日本小児循環器学会総会・学術集会, 2015.7.17, 東京

◇研究会

一般演題 (口演)

1. 南部光彦: 喘息様症状にて入院した患児の背景因子の検討. 第9回奈良小児救急医療研究会, 2016.1.23, 奈良

2. 吉村真一郎, 土井 拓: 小児期の不整脈の内科へのキャリアオーバーについて. 第5回 奈良不整脈勉強会, 2016.2.13, 奈良

◇その他の講演

1. 南部光彦: 食物アレルギー対応の実際について. 奈良県医師会指定学校医制度必須学校医研修会, 2015.7.4, 橿原 (奈良)
2. 南部光彦: 食物アレルギー問診票から見える食物アレルギーの実態. 平成27年度奈良県医師会学校医部会・奈良県教育委員会共催研修会, 2016.2.25, 橿原 (奈良)

◇一般向け

(講演)

1. 南部光彦: 食物アレルギーの症状とその対応. 奈良市教育委員会新任教員研修会, 2015.5.12, 奈良
2. 南部光彦: 食物アレルギーの症状とその対応. 奈良市教育委員会新任教員研修会, 2015.5.14, 奈良
3. 南部光彦: 食物アレルギー対応について. 天理市学校給食会総会, 2015.6.2, 天理
4. 南部光彦: 食物アレルギー対応について. 奈良市立大宮小学校研修会, 2015.7.31, 奈良
5. 南部光彦: 食物アレルギー対応について. 奈良市立都跡中学校職員研修会, 2015.8.11, 奈良
6. 南部光彦: 学校におけるアレルギー疾患への対応について —「奈良県アレルギー疾患対応指針」を通して—. 学校保健課題解決研修会 I, 2016.2.12, 奈良
7. 南部光彦: 学校におけるアレルギー疾患への対応について —「奈良県アレルギー疾患対応指針」を通して—. 学校保健課題解決研修会 II, 2016.2.16, 田原本 (奈良)
8. 南部光彦: 小児のじんましんとアトピー性皮膚炎. 憩の家講座, 2016.2.26, 天理

(凡例) 1 = 福岡病院, 2 = 相模原病院, 3 = 用賀アレルギークリニック, 4 = 三重病院, 5 = 東京都立小児総合医療センター, 6 = 大和高田市立病院小児科, 7 = 大塚医院, 8 = 金田小児科医院, 9 = しんたく小児クリニック, 10 = にいのみ小児科, 11 = むらかみ小児科, 12 = 獨協医科大学小児科, 13 = 昭和大学医学部小児科, 14 = NHO 相模原病院臨床研究センター, 15 = 岐阜大学医学部小児科, 16 = 京都大学大学院医学研究科発達小児科, 17 = たかはしファミリークリニック, 18 = 国保中央病院小児科, 19 = かわはらこどもクリニック, 20 = 別府大学食物栄養科学部, 21 = 奈良女子大学生生活環境学部, 22 = 東大寺福祉療育病院小児科

皮 膚 科

◇書 籍

1. 是枝 哲: 足の爪変形の多くは靴が原因?, WHAT'S NEW in 皮膚科学 2016-2017,

pp136-137, 宮地良樹, 鶴田大輔 編集, メディカルレビュー社 (大阪), 2016

◇学術雑誌

(欧文)

1. Natsuko Iga, Hiroko Fujii, Toshiya Miyake, Mizue Ehara, Satoshi Kore-eda :
Syringocystadenocarcinoma Papilliferum in the Perianal Area, Case Reports in
Dermatology 2015 ; 7 : 84-89.

(邦文)

2. 是枝 哲：褥瘡と間違えやすい皮膚疾患（仙骨部，臀部など [下肢を除く]），WOC
Nursing 2015 ; 3 （6）：12-17.
3. 是枝 哲：褥瘡と誤診しやすい皮膚感染症 —皮膚細菌感染症，WOC Nursing
2015 ; 3 （11）：23-30.
4. 江原瑞枝，是枝 哲，宮島真治：臨床例 肝の炎症性偽腫瘍が皮膚に波及した IgG 4 関
連疾患，皮膚病診療 2015 ; 37 （3）：243-46.

◇学会

(国内学会)

一般演題（口演）

1. 猪上奈奈，三宅俊哉，藤井弘子，是枝 哲：左鼠径部に転移した左臀部基底細胞癌の1
例．第31回日本皮膚悪性腫瘍学会，2015.7.4，大阪
2. 三宅俊哉，猪上奈奈，藤井弘子，是枝 哲，月田和人：運動神経麻痺を呈した帯状疱疹
の2例．第108回近畿皮膚科集談会，2015.7.12，京都
3. 猪上奈奈，三宅俊哉，藤井弘子，是枝 哲：左後頸部巨大皮膚混合腫瘍の1例．第30回
日本皮膚外科学会，2015.10.10，西宮（兵庫）
4. 是枝 哲：足趾先の角化と爪病変．第29回日本靴医学会，2015.11.21，名古屋
5. 猪上奈奈，三宅俊哉，藤井弘子，是枝 哲：中等部頭皮欠損に対して局所皮弁で再建し
た頭部皮膚悪性腫瘍の2例．第452回日本皮膚科学会大阪地方会，2015.12.5，大阪
6. 是枝 哲，猪上奈奈，三宅俊哉，藤井弘子：靴に関連する足趾端角化症について．第443
回日本皮膚科学会京滋地方会，2015.12.19，京都

一般演題（ポスター）

7. 藤井弘子，猪上奈奈，三宅俊哉，是枝 哲，東 光久，沖永 聡，加持雄介，前迫義智：
寛解した悪性リンパ腫患者に生じた壊疽性膿皮症の1例．第114回日本皮膚科学会総会，
2015.5.30，横浜
8. 藤井弘子，猪上奈奈，三宅俊哉，是枝 哲：特異な臨床像を呈した Folliculitis decalvans
の1例．第66回日本皮膚科学会中部支部学術大会，2015.10.31，神戸

◇研究会

一般演題（口演）

1. 是枝 哲，猪上奈奈，三宅俊哉，藤井弘子：ほとんど無治療で治癒した酒さ様皮膚炎の
1例．第46回奈良県皮膚科研究会，2015.4.16，奈良
2. 是枝 哲：足趾先の角化 —靴との関連について．Nara Clinical Dermatology Forum

2015, 2015.9.17, 奈良

3. 三宅俊哉, 猪上奈奈, 藤井弘子, 是枝 哲: 播種性 *Fusarium solani* の1例. 第47回奈良県皮膚科研究会, 2015.11.12, 奈良

◇その他の講演

1. 是枝 哲: 靴と足病変. 第4回なにわ金明水皮膚疾患研究会, 2015.7.9, 大阪

消化器・一般外科

◇学術雑誌

(邦文)

1. 西野裕人, 木村有佑, 吉村玄浩: PTCD後の待機的手術で治癒しえた胃全摘・R-Y法再建後の輸入脚症候群の1例, 日本腹部救急医学会雑誌 2015; 35(7): 945-949.
2. 西野裕人, 佐々木勉, 浅生義人, 古山裕章, 吉村玄浩: 門脈腫瘍塞栓・同時性肝転移を伴う胃癌に対する化学療法と肉眼的根治切除により12年生存をえている1例, 日本消化器外科学会雑誌 2015; 48(4): 297-305.

◇学会

(国内学会)

一般演題(口演)

1. 加藤 滋, 門川佳央, 長谷川傑¹: 進行直腸癌に対する術前化学療法症例の検討. 第70回日本大腸肛門病学会学術集会, 2015.11.13-14, 名古屋
2. 木村有佑, 中原麻帆, 富岡泰章, 愛須佑樹, 本田浩太郎, 安藤恭久, 西野裕人, 西内綾, 加藤 滋, 門川佳央, 待本貴文, 浅生義人, 古山裕章, 吉村玄浩: 過去5年間の当院における大腸穿孔例の検討. 第77回日本臨床外科学会総会, 2015.11.26-28, 福岡

一般演題(ポスター)

3. 門川佳央, 浅生義人: 腹臥位胸腔鏡下食道亜全摘後, 体位が原因と考えられる腕神経叢麻痺をきたした1例. 第69回日本食道学会学術集会, 2015.7.1-2, 横浜
4. 安藤恭久, 待本貴文, 愛須佑樹, 安川大貴, 内田雄一郎, 畑 俊行, 古山裕章, 吉村玄浩: 膵切除後の門脈狭窄に対して門脈ステント留置術を施行した4例. 第42回日本膵切研究会, 2015.8.29, 大阪
5. 西野裕人, 古山裕章, 安藤恭久, 待本貴文, 吉村玄浩: 予測残肝 ICG 消失率を基準とした肝切除適応の検証. 第27回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 2015.6.11-13, 東京
6. 古山裕章, 西野裕人, 安藤泰久, 待本貴文, 吉村玄浩: 非交通型胆汁漏に対する治療戦略 治療法の選択と再手術を企図する場合の工夫. 第27回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 2015.6.11-13, 東京
7. 待本貴文, 愛須佑樹, 安藤恭久, 西野裕人, 古山裕章, 吉村玄浩: 膵頭十二指腸切除術における膵胃吻合陥入法の試み. 第27回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 2015.6.11-13, 東京

8. 愛須佑樹, 古山裕章, 安藤恭久, 西野裕人, 待本貴文: 肝切除後に孤立性下行結腸間膜リンパ節再発をきたした肝細胞癌の一切除例. 第27回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 2015.6.11-13, 東京
 9. 中原麻帆, 加藤 滋, 吉村玄浩, 古山裕章, 浅生義人, 待本貴文, 門川佳央, 畑 俊行, 安藤泰久, 内田雄一郎, 安川大貴, 愛須佑樹, 木村有佑, 富岡泰章: 院で経験した直腸悪性黒色腫の2例. 第77回日本臨床外科学会総会, 2015.11.26-28, 福岡
 10. 中原麻帆, 加藤 滋, 吉村玄浩, 古山裕章, 浅生義人, 待本貴文, 門川佳央, 畑 俊行, 安藤泰久, 内田雄一郎, 安川大貴, 愛須佑樹, 木村有佑, 富岡泰章: 胃がん術後12年後に紅皮症を契機に再発を指摘し得た1例. 第88回日本胃癌学会総会, 2016.3.17-19, 大分
- (2014年度追加)
11. 浅生義人, 加藤 滋, 門川佳央, 待本貴文, 古山裕章, 吉村玄浩: P+Trastuzumab 療法により conversion surgery が可能となった HER2 陽性切除不能胃癌症例. 第87回日本胃癌学会総会, 2015.3.4-6, 広島

◇研 究 会

一般演題 (口演)

1. 内田雄一郎: 臍頭十二指腸切除術における臍胃吻合の導入. 奈良県肝胆膵研究会, 2015.7.11, 奈良
2. 安藤恭久: 臍切除後の門脈狭窄に対して門脈ステント留置術を施行した4例. 奈良県肝胆膵研究会, 2015.7.11, 奈良
3. 愛須佑樹: 肝切除後に孤立性下行結腸間膜リンパ節再発をきたした肝細胞癌の一切除例. 奈良県肝胆膵研究会, 2015.7.11, 奈良
4. 愛須佑樹: 腹腔鏡下S状結腸切除術. 京都臨床外科セミナー, 2015.9.26, 京都
5. 中原麻帆: 当院で経験した直腸悪性黒色腫の2例. 奈良胃腸研究会, 2015.11.21, 奈良

(凡例) 1 = 京都大学大学院医学研究科消化管外科

乳 腺 外 科

◇書 籍

1. 稲本 俊, 山内清明: 抗癌薬と酸化ストレス, レドックス UPDATE, pp284-288, 平家俊男, 淀井淳司 監修, 生田宏一 他編集, 医歯薬出版 (東京), 2015

◇学 術 雑 誌

(欧 文)

1. Yamashiro H, Iwata H¹, Masuda N², et. al: Outcomes of trastuzumab therapy in HER2-positive early breast cancer patients, International Journal of Clinical Oncology 2015 ; 20(4) : 709-22.

2. Takayoshi Kiba³, Nao Morii³, Hirotohi Takahashi³, Shinji Ozaki³, Misao Atsumi³, Hiroyasu Yamashiro : Pathological response rate in hormone positive breast cancer patients treated with neoadjuvant FEC and triweekly docetaxel : a case series, *Breast Cancer : Targets and Therapy* 2015 ; 28(7) : 245–250.
3. Takayoshi Kiba³, Nao Morii, Hirotohi Takahashi³, Shinji Ozaki³, Misao Atsumi³, Hiroyasu Yamashiro : Examination of the clinical efficacy of Eribulin and Trastuzumab in HER 2–positive recurrent breast cancer, *Molecular and Clinical Oncology* 2014 ; 4(1) : 47–50.
4. Sugie T⁴, Yamashiro H, Toi M⁵, et al : Evaluation of the clinical utility of the ICG fluorescence method compared with the radioisotope method for sentinel lymph node biopsy in breast cancer, *Annals of Surgical Oncology* 2016 ; 23(1) : 44–50.
5. Toi M⁵, Winer EP⁶, Benson JR⁷, Inamoto T, Forbes JF⁸, von Minckwitz G⁹, Robertson JF¹⁰, et al, 2014 Kyoto Breast Cancer Consensus Conference : Personalization of loco–regional care for primary breast cancer patients (part 1), *Future Oncology* 2015 ; 11(9) : 1297–1300.
6. Toi M⁵, Winer EP⁶, Benson JR⁷, Inamoto T, Forbes JF⁸, von Minckwitz G⁹, Robertson JF¹⁰, et al, 2014 Kyoto Breast Cancer Consensus Conference : Personalization of loco–regional care for primary breast cancer patients (part 2), *Future Oncology* 2015 ; 11(9) : 1301–1305.

(邦 文)

7. 長島悟史³, 木場崇剛³, 小川喜通³, 武良卓哉³, 森井奈央, 高橋寛敏³, 山城大泰, 他 : Paclitaxel による末梢神経障害に Duloxetine が奏効し投与を再開し得た 1 例, *癌と化学療法* 2015 ; 42 (5) ; 617 – 619.

◇学 会

(国内学会)

一般演題 (口演)

1. Takada M⁵, Sugimoto M¹¹, Masuda N², Iwata H¹, Yamashiro H, Inamoto T, Toi M⁵ : Predictions of pathological response after preoperative chemotherapy plus trastuzumab in HER 2–positive breast cancer. 第13回日本臨床腫瘍学会学術集会, 2015.7.18, 札幌

一般演題 (ポスター)

2. 尾崎慎治³, 森井奈央, 安井大介³, 平田泰三³, 山城大泰 : 進行・再発乳癌に対するタキソール・アバスチン併用療法の有用性と維持療法, 病勢進行後治療の検討. 第23回日本乳癌学会総会, 2015.6.3, 東京
3. 山本尚人¹², 増田慎三², 山城大泰, 戸井雅和⁵, 他 : pCR の意義を問う HER 2 陽性乳癌における術前 Dual–HER 2 blockage 療法 ± ホルモン療法の検討 (Neo–LaTH, JBCRG – 16 試験). 第23回日本乳癌学会総会, 2015.6.3, 東京
4. 桑垣陽子, 稲本 俊, 松谷泰男, 西村 理, 山城大泰, 小川真理, 平野加奈子 : 乳腺外

科外来におけるタッチパネル端末による問診の導入と効果. 第23回日本乳癌学会総会, 2015.6.3, 東京

5. 近藤 恵¹³, 稲本 俊: 医療職を目指す学生の仕事と出産の選択に関する意識調査. 第27回日本生命倫理学会年次大会, 2015.11.28, 千葉

(凡例) 1 = 愛知がんセンター中央病院 乳腺科, 2 = 大阪医療センター乳腺外科, 3 = 呉医療センター中国がんセンター乳腺外科, 4 = 関西医科大学, 5 = 京都大学医学研究科, 6 = Breast Oncology Center, Dana-Farber Cancer Institute, Brigham & Women's Cancer Center, Harvard Medical School, 7 = Cambridge Breast Unit, Addenbrooke's Hospital & University of Cambridge, 8 = Surgical Oncology, University of Newcastle, 9 = German Breast Group, 10 = Breast Surgery, University of Nottingham, Royal Derby Hospital, 11 = 慶應義塾大学先端生命科学研究所, 12 = 千葉県がんセンター 乳腺外科, 13 = 天理医療大学医療学部看護学科

呼吸器外科

◇学術雑誌

(欧文)

1. Nakagawa T, Chiba N, Ueda Y, Saito M, Sakaguchi Y, Ishikawa S: Clinical experience of sleeve lobectomy with bronchoplasty using a continuous absorbable barbed suture, *General Thoracic and Cardiovascular Surgery* 2015 ; 63 : 640-643
2. Tokunaga Y¹, Nakagawa T, Saitoh M, Kondo T : A Case of Glomus Tumor of the Trachea, *JJLC* 2016 ; 56(1) : 12-16.

(邦文)

3. 千葉直久, 張 性洙, 齊藤正男, 上田雄一郎, 石川真也, 中川達雄: 悪性腫瘍が疑われた気管支型平滑筋種の1例, *日本呼吸器外科学会雑誌* 2015 ; 29 (2) ; 141-145.
4. 石川真也, 笠井由隆¹, 松浦奈都美¹, 垂水晋太郎¹, 中野 淳¹, 奥田昌也¹, 横見瀬裕保¹, 他: 抗血栓療法施行中の冠状動脈疾患・心房細動合併肺癌手術症例に対する周術期管理, *胸部外科* 2015 ; 68 (4) : 262-265.

◇学会

(国際学会)

一般演題 (ポスター)

1. Tomioka Y, Onga Y, Yada M, Yasumizu D, Tiba N, Marui A, Ishikawa S, Nakagawa T, Yamanaka K: A case of extended left upper lobectomy with total aortic arch replacement after induction chemoradiotherapy for locally advanced non-small cell lung cancer. 23rd Annual Meeting of the Asian Society for

Cardiovascular and Thoracic Surgery (ASCVTS 2015), 2015. 5. 11-14, Hong Kong (China)

(国内学会)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

2. 上田雄一郎, 戸矢崎利也, 千葉直久, 石川真也, 中川達雄: 胸腔鏡下区域切除術における区域間切離の工夫. 第68回日本胸部外科学会定期学術集会, 2015.10.20-23, 神戸
一般演題 (口演)
3. 上田雄一郎, 千葉直久, 齊藤正男, 石川真也, 中川達雄: 胸壁合併切除における気動式骨手術用ドリル (エアトーム) の使用. 第32回日本呼吸器外科学会総会, 2015.5.14-15, 高松 (香川)
4. 坂口泰人, 千葉直久, 齊藤正男, 石川真也, 中川達雄: 左肺尖部肺腺癌に対し放射線照射および摘出術を施行し, 19年後に発症した胸壁悪性リンパ腫の1例. 第32回日本呼吸器外科学会総会, 2015.5.14-15, 高松 (香川)
5. 石川真也, 上田雄一郎, 千葉直久, 齊藤正男, 中川達雄: Transmanubrial approach で摘除した von Recklinghausen 病関連後縦隔神経節種の1例. 第32回日本呼吸器外科学会総会, 2015.5.14-15, 高松 (香川)
6. 中川達雄, 齊藤正男, 千葉直久, 上田雄一郎, 石川真也: 胸腔鏡補助下に気動式骨手術用ドリル (エアトーム) を用いて胸壁合併切除を行った肺癌の1例. 第58回関西胸部外科学会学術集会, 2015.6.12-13, 岡山
7. 千葉直久, 上田雄一郎, 齊藤正男, 石川真也, 中川達雄: 当院における横隔膜交通症の診断および外科的治療の報告. 第58回関西胸部外科学会学術集会, 2015.6.12-13, 岡山
8. 富岡泰章, 安水大介, 千葉直久, 丸井 晃, 石川真也, 中川達雄, 山中一朗: 術前化学放射線療法後に大動脈弓部置換術を伴う広範囲切除を行った非小細胞肺癌の1例. 第58回関西胸部外科学会学術集会, 2015.6.12-13, 岡山
9. 上田雄一郎, 戸矢崎利也, 千葉直久, 石川真也, 中川達雄: FDG-PET による術前 N1 評価が肺癌術後予後に与える影響についての検討. 第56回日本肺癌学会学術集会, 2015.11.26-28, 横浜
10. 千葉直久, 戸矢崎利也, 上田雄一郎, 後藤正司, 中川達雄: 脳転移で再発を来した肺癌術後症例における予後の検討. 第56回日本肺癌学会学術集会, 2015.11.26-28, 横浜
11. 戸矢崎利也, 上田雄一郎, 千葉直久, 後藤正司, 中川達雄: 局所進行非小細胞肺癌に対する術前導入化学放射線治療の実際. 第198回近畿外科学会, 2015.12.5, 大阪
一般演題 (ポスター)
12. 千葉直久, 上田雄一郎, 齊藤正男, 石川真也, 中川達雄: 当院における前縦隔病変に対する胸腔鏡手術の検討. 第32回日本呼吸器外科学会総会, 2015.5.14-15, 高松 (香川)
13. 戸矢崎利也, 千葉直久, 上田雄一郎, 後藤正司, 中川達雄: 末梢肺腫瘍に対する胸腔鏡下部分切除および V-LocTM180 による縫合閉鎖. 第68回日本胸部外科学会定期学術集会, 2015.10.20-23, 神戸

◇研究会

特別講演・教育講演

1. 中川達雄：胸腔鏡下手術の工夫 ―簡単症例から困難症例まで―. 第3回四国 VATS セミナー, 2015.5.23, 高松 (香川)

一般演題 (口演)

2. 戸矢崎利也, 千葉直久, 上田雄一郎, 後藤正司, 中川達雄：自動縫合器を用いない胸腔鏡下肺部分切除. 京都大学呼吸器外科教室夏季同門会, 2015.7.18, 天理
3. 戸矢崎利也, 千葉直久, 上田雄一郎, 後藤正司, 中川達雄：末梢小型肺病変に対するステイプラーを使わない胸腔鏡下肺部分切除術. 第33回近畿胸腔鏡研究会, 2015.8.22, 大阪
4. 千葉直久, 戸矢崎利也, 上田雄一郎, 後藤正司, 中川達雄：CDDP+S-1を用いた同時併用化学放射線治療後に切除を行った局所進行型非小細胞肺癌の経験. 奈良肺癌治療セミナー2015, 2015.11.5, 奈良
5. 上田雄一郎, 戸矢崎利也, 千葉直久, 後藤正司, 中川達雄：肺尖部浸潤癌に対し transmanubrial approach を併用し胸腔鏡下右上葉切除術を施行した1例. 第34回近畿胸腔鏡研究会, 2016.2.6, 京都

(凡例) 1 = 香川大学医学部附属病院呼吸器・乳腺内分泌外科

脳神経外科

◇学会

(国内学会)

一般演題 (口演)

1. 山名則和, 秋山義典, 時女知生, 松井雄哉, 北村智章, 堀川恭平：骨動脈起始部狭窄症に対する血管形成術の治療成績. 第31回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会学術総会, 2015.11.19, 岡山

一般演題 (ポスター)

2. 設楽智史, 秋山義典：初発神経膠芽種に対する Bevacizumab 投与の有効性. 日本脳神経外科学会第74回学術総会, 2015.10.14, 札幌
3. 山名則和, 秋山義典, 時女知生, 松井雄哉, 北村智章, 堀川恭平：エンボスフィア®を用いた腫瘍血管塞栓術の初期治療成績. 日本脳神経外科学会第74回学術総会, 2015.10.14, 札幌
4. 北村智章, 秋山義典, 山名恭平, 時女知生, 松井雄哉, 堀川恭平：開胸術後の胸骨偽関節が原因でワン藤堂ミャウから. 第31回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会学術総会, 2015.11.19, 岡山
5. 山名則和, 秋山義典, 時女知生, 松井雄哉, 北村智章, 堀川恭平：エンボスフィア®を

用いた頭蓋内腫瘍血管塞栓術の有用性. 第31回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会学術総会, 2015.11.19, 岡山

6. 設楽智史, 秋山義典: 脳血管内治療におけるクロピドグレル不応性と周術期塞栓性合併症. 第31回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会学術総会, 2015.11.19, 岡山

7. 堀川恭平, 秋山義典, 山名恭平, 時女知生, 松井雄哉, 北村智章: 硬膜欠損部に対するサージセルトフィブリングルーを用いた硬膜形成術の有用性. 第25回脳神経外科手術と機器学会, 2016.3.26, 新潟

◇研究会

一般演題 (口演)

1. 北村智章, 秋山義典, 山名恭平, 時女知生, 松井雄哉, 堀川恭平: 脳虚血発作を繰り返した頸動脈狭窄の一例. 荒木症例検討会, 2015.4.21, 大阪

◇その他の講演

1. 設楽智史, 秋山義典: 初発悪性神経膠腫に対する Avastin 治療 PFS 解析提示. 奈良県脳腫瘍カンファレンス2015, 2015.7.3, 橿原 (奈良)

心臓血管外科

◇学術雑誌

(欧文)

1. Hirose K, Nishina T, Kanemitsu N, Mizuno A, Yasumizu D, Yada M, Onga Y, Yamanaka K: The long-term outcomes of physiologic repair for ccTGA (congenitally corrected transposition of the great arteries), *General Thoracic and Cardiovascular Surgery* 2015 ; 63(9) : 496-501.

2. Minakata K¹, Shimamoto M², Okawa Y³, Yaku H⁴, Yamanaka K, Tamura N⁵, Sakata R¹, et al: Long-term durability of pericardial valves in the aortic position in younger patients : when does reoperation become necessary?, *Journal of Cardiac Surgery* 2015 ; 30(5) : 405-413.

3. Watanabe H¹, Shiomi H¹, Nakatsuma K¹, Morimoto T⁶, Kimura T⁷(CREDO-Kyoto AMI investigators), Yamanaka K, et al: Clinical efficacy of thrombus aspiration on 5-year clinical outcomes in patients with ST-segment elevation acute myocardial infarction undergoing percutaneous coronary intervention, *Journal of the American Heart Association* 2015 ; 4(6) : e 001962.

4. Marui A, Nishiwaki N⁸, Komiya T⁹, Hanyu M¹⁰, Tanaka S¹¹, Kimura T⁷, Sakata R¹ (CREDO-Kyoto CABG Registry Cohort-2 Investigators): Comparison of 5-Year Outcomes After Coronary Artery Bypass Grafting in Heart Failure Patients With Versus Without Preserved Left Ventricular Ejection Fraction (from the CREDO-Kyoto CABG Registry Cohort-2), *American Journal of Cardiology* 2015 ; 116(4) :

580–586.

5. Uchida N¹², Katayama A¹³, Higashiue S¹⁴, Shiono M¹⁵, Hata M¹⁵, Yamanaka K, Kato M¹⁶, et al: A new device as an open stent graft for extended aortic repair: a multicentre early experience in Japan, *European Journal of Cardio-Thoracic Surgery* 2016; 49(4): 1270–1278.

◇学会

(国際学会)

一般演題 (口演)

1. K Yamanaka: Chordal sparing MVR. Asia valve Seminar 2015, 2015. 9. 5, Singapore

一般演題 (ポスター)

2. 恩賀陽平, 矢田 匡, 吉田幸代, 水野明宏, 廣瀬圭一, 仁科 健, 山中一朗: Frozen Elephant Trunk Technique of JG Open Stent. 23 rd Annual Meeting of the Asian Society for cardiovascular and Thoracic Surgery, 2015. 5. 11–14, Hong Kong (China)
3. 矢田 匡, 恩賀陽平, 吉田幸代, 水野明宏, 阪口仁寿, 廣瀬圭一, 仁科 健, 山中一朗: Surgical management of infected aortic aneurysm. 23 rd Annual Meeting of the Asian Society for cardiovascular and Thoracic Surgery, 2015. 5. 11–14, Hong Kong (China)
4. 吉田幸代, 榊原賢士¹⁷, 神谷健太郎¹⁷, 本田義博¹⁷, 葛 仁猛¹⁷, 加賀重亜喜¹⁷, 鈴木章司¹⁷, 中島博之¹⁷: Surgical treatment of ventricular pseudoaneurysm following inferior wall myocardial infarction. 23 rd Annual Meeting of the Asian Society for cardiovascular and Thoracic Surgery, 2015. 5. 11–14, Hong Kong(China)

(国内学会)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

5. 山中一朗, 仁科 健, 金光尚樹, 廣瀬圭一, 水野明宏, 安水大介, 矢田 匡, 恩賀陽平: 冠動脈の malperfusion を伴った A 型急性大動脈解離. 第43回日本血管外科学会学術総会, 2015.6.3–5, 横浜
6. 水野明宏, 仁科 健, 恩賀陽平, 矢田 匡, 安水大介, 廣瀬圭一, 金光尚樹, 山中一朗: 当院における TEVAR 術後の破裂症例の検討. 第43回日本血管外科学会学術総会, 2015.6.3–5, 横浜
7. 廣瀬圭一, 仁科 健, 金光尚樹, 水野明宏, 安水大介, 矢田 匡, 恩賀陽平, 山中一朗: 超高齢者 DVT の治療方針に関する検討 ~どうやって安全に管理していくか~. 第43回日本血管外科学会学術総会, 2015.6.3–5, 横浜
8. 山中一朗, 仁科 健, 丸井 晃, 廣瀬圭一, 水野明宏, 吉田幸代, 矢田 匡, 恩賀陽平: A 型急性大動脈解離に伴う大動脈弁逆流と基部形態. 第58回関西胸部外科学会学術集会, 2015.6.12–13, 岡山
9. 山中一朗, 仁科 健, 丸井 晃, 廣瀬圭一, 水野明宏, 吉田幸代, 矢田 匡, 恩賀陽平:

持続性心房細動に対する GP アブレーション併用メイズ手術. 第58回関西胸部外科学会
学術集会, 2015.6.12-13, 岡山

10. 山中一朗, 仁科 健, 丸井 晃, 廣瀬圭一, 水野明宏, 吉田幸代, 矢田 匡, 恩賀陽平:
TEVAR 時代のオープンステント. 第58回関西胸部外科学会学術集会, 2015.6.12-13,
岡山
11. 山中一朗, 仁科 健, 丸井 晃, 廣瀬圭一, 水野明宏, 吉田幸代, 矢田匡, 恩賀陽平:
A 型急性大動脈解離手術における Frozen Elephant Trunk と Elephant Trunk との比
較検討. 第68回日本胸部外科学会定期学術総会, 2015.10.17-20, 神戸
12. 山中一朗, 仁科 健, 丸井 晃, 廣瀬圭一, 水野明宏, 吉田幸代, 矢田 匡, 恩賀陽平:
重度 shaggy Aorta に対する超低体温循環停止法による下行大動脈瘤人工血管置換術.
第68回日本胸部外科学会定期学術総会, 2015.10.17-20, 神戸
13. 水野明宏, 山中一朗, 仁科 健, 丸井 晃, 廣瀬圭一, 吉田幸代, 矢田 匡, 恩賀陽平:
当院における TEVER 後の再治療 —open conversion を含めて—. 第68回日本胸部外
科学会定期学術総会, 2015.10.17-20, 神戸
14. 山中一朗, 仁科 健, 丸井 晃, 廣瀬圭一, 水野明宏, 吉田幸代, 矢田 匡, 恩賀陽平:
95%の確率で上行大動脈真腔送血は可能である. 第68回日本胸部外科学会定期学術総会,
2015.10.17-20, 神戸
15. 廣瀬圭一, 仁科 健, 丸井 晃, 水野明宏, 安水大介, 矢田 匡, 恩賀陽平, 三宅 誠,
吉村真一郎, 土井 拓, 山中一朗: 心臓根治術後遠隔期の肺高血圧 ~21 trisomy 成
人患者に関する検討~. 第18回日本成人先天性心疾患学会総会・学術総会, 2016.1.16
-17, 大阪

一般演題 (口演)

16. 水野明宏, 仁科 健, 恩賀陽平, 矢田 匡, 安水大介, 廣瀬圭一, 金光尚樹, 山中一朗:
胸部大動脈ステントグラフト内挿術術後の開胸腹手術症例の検討. 第23回日本大動脈外
科学研究会, 2015.4.17, 名古屋
17. 山中一朗, 仁科 健, 金光尚樹, 廣瀬圭一, 水野明宏, 安水大介, 矢田 匡, 恩賀陽平:
A 型急性大動脈解離救命率向上のための戦略. 第43回日本血管外科学会学術総会,
2015.6.3-5, 横浜
18. 水野明宏, 仁科 健, 恩賀陽平, 矢田 匡, 安水大介, 廣瀬圭一, 金光尚樹, 山中一朗:
胸部大動脈ステントグラフト内挿術術後の開胸腹手術症例の検討. 第43回日本血管外科
学会学術総会, 2015.6.3-5, 横浜
19. 金光尚樹, 恩賀陽平, 矢田 匡, 安水大介, 水野明宏, 廣瀬圭一, 仁科 健, 山中一朗:
腎動脈遮断を行った腹部大動脈手術後に腎機能は悪化するか?. 第43回日本血管外科学
会学術総会, 2015.6.3-5, 横浜
20. 恩賀陽平, 矢田 匡, 吉田幸代, 水野明宏, 廣瀬圭一, 仁科 健, 山中一朗: CABG
術後難治性 VT ストームを繰り返す, 周術期管理に難渋した 1 例. 第58回関西胸部外科学
会学術集会, 2015.6.12-13, 岡山
21. 廣瀬圭一, 仁科 健, 金光尚樹, 水野明宏, 安水大介, 矢田 匡, 恩賀陽平, 山中一朗:

心臓血管領域における敗血症性ショックに対するエンドトキシン吸着療法 (PMX) の有用性. 第58回関西胸部外科学会学術集会, 2015.6.12-13, 岡山

22. 矢田 匡, 恩賀陽平, 吉田幸代, 水野明宏, 阪口仁寿, 廣瀬圭一, 仁科, 山中一朗: Surgical management of infected thoracic aortic aneurysm. 第58回関西胸部外科学会学術集会, 2015.6.12-13, 岡山
 23. 水野明宏, 仁科 健, 恩賀陽平, 矢田 匡, 安水大介, 廣瀬圭一, 金光尚樹, 山中一朗: 小伏在静脈瘤に対する血管内焼灼術の検討. 第35回日本静脈学会, 2015.7.10-11, 奈良
 24. 山中一朗, 仁科 健, 廣瀬圭一, 水野明宏, 吉田幸代, 矢田 匡, 恩賀陽平: 心房細動患者における ganglionated plexus(GP) の分布. 第63回日本心臓病学会学術集会, 2015.9.18, 横浜
 25. 阪口仁寿¹, 山崎和裕¹, 南方謙二¹, 上原京勲¹, 坂本和久¹, 池田 義, 坂田隆造¹, 他: 人工血管感染診断における PET-CT の有用性. 第68回日本胸部外科学会定期学術総会, 2015.10.17-20, 神戸
 26. 山中一朗, 仁科 健, 廣瀬圭一, 水野明宏, 吉田幸代, 矢田 匡, 恩賀洋平: 大動脈食道瘻の治療戦略. 第65回日本脈管学会総会, 2015.10.29-31, 東京
 27. 恩賀陽平, 矢田 匡, 吉田幸代, 水野明宏, 廣瀬圭一, 仁科 健, 山中一朗: オープンステントを利用した急性 A 型大動脈解離手術. 第65回日本脈管学会総会, 2015.10.29-31, 東京
 28. 恩賀陽平, 矢田 匡, 吉田幸代, 水野明宏, 廣瀬圭一, 仁科 健, 山中一朗: オープンステントを利用した急性 A 型大動脈解離手術. 第65回日本脈管学会総会, 2015.10.29-31, 東京
 29. 矢田 匡, 恩賀陽平, 吉田幸代, 水野明宏, 阪口仁寿, 廣瀬圭一, 仁科 健, 山中一朗: bartonella による血液培養陰性感染性心内膜炎の 1 例. 第30回心臓血管外科ウインターセミナー学術集会, 2016.1.16-18, 新潟
- 一般演題 (ポスター)
30. 安水大介, 山中一朗, 仁科 健, 金光尚樹, 廣瀬圭一, 水野明宏, 矢田 匡, 恩賀陽平: 異型大動脈縮窄症に対して上行大動脈から腹部大動脈への非解剖学的バイパス術を施行した 1 例. 第43回日本血管外科学会学術総会, 2015.6.3-5, 横浜
 31. 阪口仁寿¹, 山崎和裕¹, 南方謙二¹, 上原京勲¹, 坂本和久¹, 池田 義, 坂田隆造¹, 他: 当科における傍腎動脈腹部大動脈瘤の手術成績と術後腎機能についての考察. 第43回日本血管外科学会学術総会, 2015.6.3-5, 横浜
 32. 吉田幸代, 榊原賢士¹⁷, 神谷健太郎¹⁷, 本田義博¹⁷, 葛 仁猛¹⁷, 加賀重亜喜¹⁷, 鈴木章司¹⁷: 腹部大動脈瘤に対し人工血管置換術遠隔期に腰動脈から出血をきたした症例. 第43回日本血管外科学会学術総会, 2015.6.3-5, 横浜
 33. 廣瀬圭一, 仁科 健, 丸井 晃, 水野明宏, 安水大介, 矢田 匡, 恩賀陽平, 三宅 誠, 吉村真一郎, 土井 拓, 山中一朗: 21trisomy 患者に対する心臓血管外科治療. 第51回日本小児循環器学会総会・学術総会, 2015.7.16-18, 東京

34. 矢田 匡, 恩賀陽平, 吉田幸代, 水野明宏, 阪口仁寿, 廣瀬圭一, 仁科 健, 山中一朗: 頸部分枝狭窄を伴った冠動脈3枝病変に大しての頸動脈再建および冠動脈バイパス術の1手術例. 第63回日本心臓病学会学術集会, 2015.9.18-20, 東京
35. 吉田幸代, 恩賀陽平, 矢田 匡, 水野明宏, 廣瀬圭一, 仁科 健, 山中一朗: 脳梗塞で発症した頸動脈解離症例の繰り返す意識消失発作の治療に難渋した一例. 第65回日本脈管学会総会, 2015.10.29-31, 東京
36. 水野明宏, 恩賀陽平, 矢田 匡, 吉田幸代, 廣瀬圭一, 仁科 健, 山中一朗: 大腿骨骨幹部骨折整復時の浅大腿動脈損傷に対しF-PバイパスとTAEを併用し救命しえた一例. 第65回日本脈管学会, 2015.10.29-31, 東京
37. 恩賀陽平, 矢田 匡, 吉田幸代, 水野明宏, 阪口仁寿, 廣瀬圭一, 仁科 健, 山中一朗: 急性心不全を伴う外傷性大動脈弁逆流症の一例. 第43回日本集中治療学会, 2016.2.11-14, 神戸
38. 矢田 匡, 恩賀陽平, 吉田幸代, 水野明宏, 阪口仁寿, 廣瀬圭一, 仁科 健, 山中一朗: bartonellaによる血液培養陰性感染性心内膜炎の1例. 第43回日本集中治療学会, 2016.2.11-14, 神戸

(2014年度追加)

39. 三和千里, 武田崇秀¹: 活動期感染性心内膜炎に対する外科治療. 第45回心臓血管外科学会学術総会, 2015.2.17, 京都
一般演題 (ビデオ)
40. 山中一朗, 仁科 健, 金光尚樹, 廣瀬圭一, 水野明宏, 安水大介, 矢田 匡, 恩賀陽平: Open stentの適応と今後の可能性. 第43回日本血管外科学会学術総会, 2015.6.3-5, 横浜

◇研究会

一般演題 (口演)

1. 吉田幸代, 仁科 健, 水野明宏, 恩賀陽平, 矢田 匡, 廣瀬圭一, 山中一朗: 脳梗塞で発症した頸部分枝動脈の解離および血栓形成に対する治療に難渋した症例. 第41回奈良血管懇話会, 2015.8.1, 奈良
2. 吉田幸代, 仁科 健, 水野明宏, 恩賀陽平, 矢田 匡, 廣瀬圭一, 山中一朗: 脳梗塞で発症した頸動脈解離症例の繰り返す意識消失発作の治療に難渋した一例. 第1回 Leading Edge Conference on Endovascular Therapy, 2015.8.8, 倉敷 (岡山)
3. 矢田 匡, 恩賀陽平, 吉田幸代, 水野明宏, 阪口仁寿, 廣瀬圭一, 仁科 健, 山中一朗: 大動脈炎症候群に伴う大動脈縮窄症に対する上行大動脈-腹部大動脈バイパス術の3症例. 第42回奈良血管懇話会, 2016.2.27, 奈良

◇その他の講演

1. 山中一朗: 大動脈の最新治療. 第20回万談会, 2015.7.25, 橿原 (奈良)

(凡例) 1 = 京都大学医学部附属病院心臓血管外科, 2 = 静岡市立静岡病院心臓血管外科,
3 = 心臓血管センター北海道大野病院, 4 = 京都府立医科大学心臓血管外科, 5

=熊本中央病院心臓血管外科， 6 =兵庫医科大学 臨床疫学， 7 =京都大学大学院医学研究科循環器内科， 8 =近畿大学医学部附属奈良病院心臓血管外科， 9 =倉敷中央病院心臓血管外科， 10 =小倉記念病院心臓血管外科， 11 =京都大学大学院医学研究科薬剤疫学分野， 12 =土谷総合病院心臓血管外科， 13 =広島市立安佐市民病院心臓血管外科， 14 =岸和田徳洲会病院心臓血管外科， 15 =日本大学医学部附属板橋病院， 16 =森之宮病院心臓血管外科， 17 =山梨大学医学部第2外科

産 婦 人 科

◇書 籍

1. 松村直子：1章 プロブレム別診療マネジメントチャート [H. 代謝・内分泌のプロブレム] (40) 高血糖 (41) 低血糖，プロブレム別診療マネジメントチャート50：主治医力がすごい！／天理よろづのレジデントはここまでやる！， pp161-168， 中川義久， 八田和大 監修， 田中寛大 編集， メディカ出版 (大阪)， 2015

◇学 会

(国内学会)

一般演題 (口演)

1. 金本巨万， 山中 冨， 鈴木悠， 松村直子， 藤井温子， 関山健太郎， 三木通保， 林 道治：当科における腹腔鏡下手術の現状．平成27年度奈良県産婦人科医会総会， 2015.5.23， 奈良
2. 鈴木 悠， 植田彰彦¹， 最上晴太¹， 馬場 長¹， 近藤英治¹， 小西郁生¹：Senior-Loken症候群合併妊娠の1例．第51回日本周産期・新生児医学会学術集会， 2015.7.10， 福岡
3. 藤井温子， 関山健太郎， 山中 冨， 鈴木悠， 松村直子， 金本巨万， 三木通保， 林 道治：若年卵巣悪性腫瘍の一例．第57回日本婦人科腫瘍学会学術講演会， 2015.8.9， 岩手
4. 金本巨万， 山中 冨， 松村直子， 藤井温子， 川田悦子， 関山健太郎， 三木通保， 林 道治：同側卵巣に子宮内膜症性嚢胞と合併し腹腔鏡下に同時に核出し得た線維腫の一例．第55回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会， 2015.9.11， 横浜
5. 三木通保， 関山健太郎， 山中 冨， 鈴木 悠， 松村直子， 藤井温子， 金本巨万， 林 道治， 安藤正明²：腹腔鏡下膀胱子宮靱帯前層処理の工夫．第55回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会， 2015.9.12， 横浜
6. 関山健太郎， 山中 冨， 鈴木 悠， 松村直子， 藤井温子， 金本巨万， 三木通保：腹腔鏡下手術における膀胱子宮靱帯前層処理についての考察．第55回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会， 2015.9.12， 横浜
7. 藤井温子， 関山健太郎， 山中 冨， 鈴木 悠， 松村直子， 金本巨万， 三木通保：子宮頸部胃型腺癌の一症例．第53回日本癌治療学会学術集会， 2015.10.30， 京都
8. 金本巨万， 山中 冨， 鈴木 悠， 松村直子， 藤井温子， 関山健太郎， 三木通保， 林 道治：当科における子宮体癌に対する腹腔鏡下手術の導入と取り組み．第38回日本産婦人

科手術学会，2015.11.28，東京

9. 三木通保，関山健太郎，山中 冴，鈴木 悠，松村直子，藤井温子，金本巨万，林 道治，安藤正明²：TLHにおける膜に着目した尿管走行の確認。第38回日本産婦人科手術学会，2015.11.29，東京

一般演題（ポスター）

10. 松村直子，藤井温子，川田悦子，角 明子，金本巨万，関山健太郎，三木通保，林 道治：骨盤再発に対する全骨盤照射後に外腸骨動脈破裂をきたした一例。第67回日本産科婦人科学会学術講演会，2015.4.11，横浜
11. 鈴木 悠，山口 建¹，吉岡弓子¹，越山雅文¹，馬場 長¹，松村謙臣¹，小西郁生¹：若年性子宮体癌・ポリープ状異型腺筋腫に対する妊孕能温存療法と妊娠成績。第67回日本産科婦人科学会学術講演会，2015.4.12，横浜
12. 山中 冴：キアリ奇形・脊髓空洞症患者における脊柱側弯症の合併とⅡ型呼吸不全発症についての検討。第112回日本内科学会総会，2015.4.12，京都
13. 金本巨万，山中 冴，鈴木 悠，松村直子，藤井温子，関山健太郎，三木通保，林 道治：子宮内膜症を母地として発症したと考えられた卵巣癌6症例の検討。第57回日本婦人科腫瘍学会学術講演会，2015.8.7，岩手
14. 関山健太郎，山中 冴，鈴木 悠，松村直子，藤井温子，金本巨万，三木通保，林 道治：初回治療より16年目で再発し，担癌状態で8年間の長期生存を認める子宮頸部高分化腺癌の1例。第57回日本婦人科腫瘍学会学術講演会，2015.8.7，岩手

◇研究会

一般演題（口演）

1. 松村直子，山中 冴，鈴木 悠，藤井温子，金本巨万，関山健太郎，三木通保：当院の子宮頸部円錐切除術。第4回奈良産婦人科手術手技研究会，2015.9.18，奈良
(2014年度追加)
2. 三木通保：膀胱子宮靱帯前層処理（腹腔鏡下）。第1回婦人科骨盤内局所解剖勉強会，2015.3.13，大阪

◇その他の講演

1. 関山健太郎：知っておきたい，最新の婦人科がんの動向。がん診療拠点病院公開講座，2015.10.30，天理

(凡例) 1 = 京都大学大学院医学研究科婦人科学産科学，2 = 倉敷成人病センター産婦人科

眼 科

◇学 会

(国内学会)

特別講演・教育講演

1. 西脇弘一：インストラクションコース 疾患別眼科連携パス 抗 VEGF 治療での逆紹介. 第69回日本臨床眼科学会, 2015.10.23, 名古屋

一般演題 (口演)

2. 與座里奈, 佐々木研輔, 乾絵美子, 松原みどり, 田村和寛, 大橋啓一, 西脇弘一：抗 VEGF 薬, 排液, 網膜光凝固で治療した重症コーツ病の1例. 第66回京大眼科同窓会学会, 2015.11.29, 京都

◇研 究 会

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

1. 西脇弘一：ロトミー再考のアンケート結果. 第15回緑内障手術研究会, 2015.7.3, 大阪

一般演題 (口演)

2. 松原英紀, 田村和寛, 西脇弘一：当院のロービジョンケア. 第18回黄斑疾患研究会, 2015.4.23, 奈良
3. 西脇弘一：抗 VEGF 療法の逆紹介. 第9回奈良病診連携集談会, 2015.4.25, 奈良
4. 乾恵美子, 西脇弘一：線維柱帯切開術後の眼圧と HFA での視野経過. 第15回緑内障手術研究会, 2015.7.3, 大阪
5. 與座里奈, 佐々木研輔, 乾絵美子, 松原みどり, 田村和寛, 大橋啓一, 西脇弘一：抗 VEGF 薬, 排液, 網膜光凝固で治療した重症 Coats 病の1例. 第19回黄斑疾患研究会, 2015.11.19, 奈良
6. 乾絵美子, 西脇弘一：線維柱帯切開術後の眼圧と HFA での視野経過. 第46回天理眼科臨床懇話会, 2015.11.26, 天理
7. 佐々木研輔, 西脇弘一：当院における2014年の網膜剥離手術成績. 第46回天理眼科臨床懇話会, 2015.11.26, 天理
8. 與座里奈, 西脇弘一：抗 VEGF 薬, 排液, 網膜光凝固で治療した重症 Coats 病の1例. 第46回天理眼科臨床懇話会, 2015.11.26, 天理

◇その他の講演

1. 西脇弘一：黄斑疾患の診断と治療. 第27回徳島眼科医療フォーラム, 2015.10.3, 徳島
2. 西脇弘一：黄斑疾患の診断と治療. 奈良眼科医会学術定例会 第44回集談会, 2015.11.29, 橿原 (奈良)
3. 西脇弘一：黄斑疾患の診断と治療. 奈良県薬剤師会生涯セミナー, 2016.1.14, 橿原 (奈良)

耳鼻咽喉科

◇学術雑誌

(邦文)

1. 堀 龍介, 庄司和彦: 手術と術前術後における患者トラブルとその対応 頸部手術, *JOHNS* 2015; 31 (10): 1509-1511.
2. 堀 龍介, 庄司和彦, 児嶋 剛, 岡上雄介, 藤村真太郎, 奥山英晃, 脇坂仁美: 顔面神経麻痺発症3日以内に受診した患者に対する積分筋電図とENoGによる予後診断, *Otology Japan* 2015; 25 (5): 836-843.
3. 堀 龍介, 庄司和彦: 頸部郭清術, *日本耳鼻咽喉科学会会報* 2015; 118 (12): 1414-1421.
4. 堀 龍介, 庄司和彦, 児嶋 剛, 岡上雄介, 藤村真太郎, 奥山英晃, 小林徹郎: Moist wound healing に基づいて術式改良した鼓膜形成術 (接着法). *天理医学紀要* 2015; 18: 17-21.

◇学会

(国内学会)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

1. 庄司和彦: モーニングセミナー5 頸部郭清術. 第116回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会, 2015.5.20-23, 東京
2. 児嶋 剛, 庄司和彦, 堀 龍介, 岡上雄介, 藤村真太郎, 奥山英晃, 北野正之: 「U40 シンポジウム 気管食道科領域の次世代研究」発声モデルによる声帯粘膜損傷と創傷治療について. 第66回日本気管食道科学会総会ならびに学術講演会, 2015.11.19-20, 福島
3. 藤村真太郎: シンポジウム3 「音声障害 —若手医師の取り組み—」病的音声の新しい定量的評価と解析手法. 第26回日本気管食道科学会認定気管食道科専門医大会, 2016.2.20-21, 東京

一般演題 (口演)

4. 児嶋 剛, 庄司和彦, 堀 龍介, 岡上雄介, 藤村真太郎, 奥山英晃, 北野正之: 甲状軟骨, 舌骨の形態異常により頸部クリック音を呈した一例. 第116回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会, 2015.5.20-23, 東京
5. 藤村真太郎, 庄司和彦, 堀 龍介, 児嶋 剛, 岡上雄介, 奥山英晃, 北野正之: 急性喉頭蓋炎音声の物理シミュレーションによる音響学的特徴の同定. 第116回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会, 2015.5.20-23, 東京
6. 岡上雄介, 庄司和彦, 堀 龍介, 児嶋 剛, 藤村真太郎, 奥山英晃, 北野正之: 当科における鼓膜形成術 (接着法) とその成績. 第116回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会, 2015.5.20-23, 東京
7. 北野正之, 山本典生¹, 山崎博司¹, 岡野高之¹, 坂本達則¹, 伊藤壽一¹: BAHA 術後の皮膚トラブルによるアバットメント入れ替え例. 第116回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術

講演会，2015.5.20-23，東京

8. 奥山英晃，堀 龍介，児嶋 剛，岡上雄介，藤村真太郎，北野正之，庄司和彦：舌癌 T2 症例の治療成績．第39回日本頭頸部癌学会，2015.6.3-5，神戸
9. 児嶋 剛，庄司和彦，堀 龍介，岡上雄介，藤村真太郎，奥山英晃，小林徹郎：頸部皮膚潰瘍に対する Pinch Graft 植皮．第77回耳鼻咽喉科臨床学会総会・学術講演会，2015.6.25-26，浜松（静岡）
10. 北野正之，庄司和彦，堀 龍介，児嶋 剛，岡上雄介，藤村真太郎，奥山英晃：当科における鼻副鼻腔乳頭腫症例の検討．第334回日本耳鼻咽喉科学会大阪地方連合会，2015.9.5，大阪
11. 堀 龍介，庄司和彦，児嶋 剛，岡上雄介，藤村真太郎，奥山英晃，北野正之：内視鏡下アブミ骨手術～顕微鏡下手術との比較について．第25回日本耳科学会総会・学術講演会，2015.10.8-10，長崎
12. 児嶋 剛，藤村真太郎：音響ソフト「VA」を用いた音響分析の実際．第60回日本音声言語医学会総会・学術講演会，2015.10.15-16，名古屋
13. 藤村真太郎，庄司和彦，堀 龍介，児嶋 剛，岡上雄介，奥山英晃，北野正之：聴覚フィルタバンクを用いた急性喉頭蓋炎音声の認識．第60回日本音声言語医学会総会・学術講演会，2015.10.15-16，名古屋
14. 岡上雄介，庄司和彦，堀 龍介，児嶋 剛，藤村真太郎，奥山英晃，北野正之：食道に陥入していた有茎性下咽頭腫瘍3例．第66回日本気管食道科学会総会ならびに学術講演会，2015.11.19-20，福島
15. 堀 龍介，庄司和彦，児嶋 剛，岡上雄介，藤村真太郎，奥山英晃，北野正之：顕微鏡併用での内視鏡下耳科術．第26回日本頭頸部外科学会学術講演会，2016.1.28-29，名古屋
16. 北野正之，庄司和彦，堀 龍介，児嶋 剛，岡上雄介，藤村真太郎，奥山英晃：当科における内反性乳頭腫症例に対する内視鏡下手術の治療成績．第26回日本頭頸部外科学会学術講演会，2016.1.28-29，名古屋

◇研究会

一般演題（口演）

1. 奥山英晃：当科で行っている後鼻神経切断術について．第26回京都耳鼻咽喉科研究会，2015.5.30，京都
2. 北野正之：喉頭癌の2例．第18回北和耳鼻咽喉科病診連携懇話会，2015.7.25，奈良
3. 奥山英晃：耳下腺腺房細胞癌の1例．第18回北和耳鼻咽喉科病診連携懇話会，2015.7.25，奈良
4. 北野正之：副鼻腔乳頭腫の1例．第18回北和耳鼻咽喉科病診連携懇話会，2015.7.25，奈良
5. 藤村真太郎：当科での好酸球性副鼻腔炎に対する治療方針．第18回北和耳鼻咽喉科病診連携懇話会，2015.7.25，奈良
6. 藤村真太郎：小児真珠腫性中耳炎の1例．第18回北和耳鼻咽喉科病診連携懇話会，

2015.7.25, 奈良

7. 奥山英晃：視鏡下に施行した鼓室形成術 I 型。第18回北和耳鼻咽喉科病診連携懇話会，2015.7.25, 奈良
8. 岡上雄介：成人の先天性真珠腫例。第18回北和耳鼻咽喉科病診連携懇話会，2015.7.25, 奈良
9. 岡上雄介：当科での鼓膜形成術－Moist wound healing に基づいた接着法。第18回北和耳鼻咽喉科病診連携懇話会，2015.7.25, 奈良
10. 児嶋 剛：下咽頭早期癌に対する経口的摘出術。第18回北和耳鼻咽喉科病診連携懇話会，2015.7.25, 奈良
11. 北野正之：グレースビットが有効であった感染症例。第18回北和耳鼻咽喉科病診連携懇話会，2015.7.25, 奈良
12. 岡上雄介，堀 龍介，児嶋 剛，藤村真太郎，奥山英晃，北野正之，庄司和彦：当科における内視鏡下耳科手術。第81回奈良県耳鼻咽喉科研修会，2015.10.3, 奈良
13. 藤村真太郎：声道のシュミレーションモデルに基づいた急性喉頭蓋炎音声の認識。第27回京都耳鼻咽喉科研究会，2015.12.5, 京都
14. 奥山英晃：舌癌 T2N0 症例の治療成績。第27回京都耳鼻咽喉科研究会，2015.12.5, 京都
15. 奥山英晃，庄司和彦，堀 龍介，児嶋 剛，岡上雄介，藤村真太郎，北野正之：頭頸部癌術後の皮膚潰瘍に対する陰圧閉鎖療法の実験。第30回近畿耳鼻咽喉科手術手技研究会，2016.2.6, 大阪
16. 児嶋 剛，庄司和彦，堀 龍介，岡上雄介，藤村真太郎，奥山英晃，北野正之：当科における耳鼻咽喉領域の内視鏡下手術。第7回東和耳鼻咽喉科医療研究会，2016.2.20, 奈良

(凡例) 1 = 京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科

形 成 外 科

◇学術雑誌

(邦文)

1. 義本裕次，徳力俊治¹，本間幸恵，萩原佳奈子：後天性眼瞼下垂症手術における眼瞼挙筋張力測定による挙筋前転量の推定，公立豊岡病院紀要 2015；26：15－20.

◇学 会

(国内学会)

一般演題 (口演)

1. 本間幸恵，義本裕次，萩原佳奈子：放射線治療後の頸椎，人工物の露出した項部潰瘍に対する僧帽筋皮弁，固有背筋群弁による治療経験。第7回日本創傷外科学会，2015.7.24

- 25, 東京

2. 丸川雄大, 義本裕次, 本間幸恵: 示指総指伸筋腱単独断裂の治療経験. 第111回関西形成外科学会, 2015.12.5, 橿原 (奈良)
 3. 義本裕次, 萩原佳奈子, 本間幸恵, 丸川雄大: 水圧式ナイフ (バーサジェット II) の使用経験. 第24回日本熱傷学会近畿地方会, 2016.1.9, 大阪
 4. 丸川雄大, 義本裕次, 本間幸恵: 難治性皮膚潰瘍; 皮膚非結核性抗酸菌症について. 第13回日本褥瘡学会近畿地方会, 2016.3.13, 奈良
- 一般演題 (ポスター)
5. 義本裕次, 本間幸恵, 萩原佳奈子, 徳力俊治¹: 老人性眼瞼下垂症手術における術中挙筋張力測定. 第58回日本形成外科学会, 2015.4.8-10, 京都

◇研究会

特別講演・教育講演

1. 義本裕次: ティッシュエキスパンダー/インプラントを使用した乳房再建術と放射線治療. 第56回 JROG 研究会, 2015.6.20, 天理

一般演題 (口演)

2. 本間幸恵, 丸川雄大, 義本裕次: 眼窩底骨折における硬性鏡補助下整復術. 第29回奈良形成外科研究会, 2016.2.5, 奈良
3. 義本裕次, 本間幸恵, 丸川雄大: 周術期抗凝固療法の当科での取扱い. 第29回奈良形成外科研究会, 2016.2.5, 奈良
4. 義本裕次, 本間幸恵, 丸川雄大: 当科における術後抗菌剤予防投与. 第29回奈良形成外科研究会, 2016.2.5, 奈良

◇院内集談会

1. 義本裕次: エクスパンダー/インプラントを使用した乳房再建術. 院内勉強会, 2015.7.27, 西棟4階カンファレンス室

(凡例) 1 = 公立豊岡病院形成外科

整 形 外 科

◇学術雑誌

(欧 文)

1. Kamiya N, Yamaguchi R¹, Aruwajoye O¹, Adapala NS¹, Kim HK¹: Development of a Mouse Model of Ischemic Osteonecrosis, Clinical Orthopaedics and Related Research 2015 ; 473(4) ; 1486-1498.
2. Kamiya N, Yamaguchi R¹, Adapala NS¹, Chen E¹, Neal D¹, O'Brien¹ J, Kim HK¹, et al : Legg-Calvé-Perthes Disease Produces Chronic Hip Synovitis and Elevation of Interleukin-6 in the Synovial Fluid, Journal of Bone and Mineral Research 2015 ;

30(6) : 1009–1013.

3. Sharma S², Londono D³, Eckalbar WL⁴, Gao X², Zhang D², Kamiya N, Cornelia R², TSRHC Scoliosis Clinical Group, Japan Scoliosis Clinical Research Group, et al : A PAX 1 enhancer locus is associated with susceptibility to idiopathic scoliosis in females, *Nature Communications* 2015 ; 6 : 6452.
4. Kamiya N, Shen J⁵, Noda K⁵, Kitami M⁵, Feng GS⁶, Chen D⁷, Komatsu Y⁵ : SHP 2-deficiency in chondrocytes deforms orofacial cartilage and ciliogenesis in mice, *Journal of Bone and Mineral Research* 2015 ; 30(11) : 2028–2032.
5. Phipps MC¹, Huang Y⁸, Yamaguchi R¹, Kamiya N¹, Adapala NS¹, Tang L⁸, Kim HK¹ : In Vivo Monitoring of Activated Macrophages and Neutrophils in Response to Ischemic Osteonecrosis in a Mouse Model, *Journal of Orthopaedic Research* 2016 ; 34(2) ; 307–313.

(邦 文)

6. 神谷宣広：ペルテス病の分子レベルでの病態解析, *近畿小児整形外科* 2015 ; 28 : 52 – 53.
7. 神谷宣広, 水野みどり⁹, 前谷健佑⁹：天理スポーツ障害予防プログラム構築に関する研究（第1報）：大学生スポーツ競技者におけるスポーツ外傷・障害ならびに前十字靭帯損傷調査, *天理大学学報* 2016 ; 242 : 11 – 25.

◇学 会

(国際学会)

一般演題（口演）

1. Agarwal S¹⁰, Loder S¹⁰, Brownley RC¹⁰, Li J¹⁰, Sung HH¹⁰, Kamiya N, Levi B¹⁰, et al : Scleraxis cells contribute to the development of trauma-induced and genetic HO. Annual Meeting of American Society for Bone and Mineral Research, 2015. 10. 9–12, Seattle, Washington(USA)

(2013年度追加)

2. Kamiya N, Shuxian L¹, Phipps MC¹, Aruwajoye O¹, Feng JQ¹, Kim HK¹ : Targeted Disruption of BMP Signaling Through Type IA Receptor (BMPRIA) in Osteocyte Leads to Dramatic Increase in Bone Density and Mechanical Strength. The 60 th Annual Meeting of Orthopaedic Research Society, 2015. 3. 28–31, Las Vegas(USA)
3. Yamaguchi R¹, Kamiya N, Adapala N. S¹, Chen E¹, Neal D¹, Drissi H¹, Kim H. K¹ : Legg–Calvé–Perthes Disease Produces Chronic Hip Synovitis and Elevation of Interleukin–6 in the Synovial Fluid. The 60 th Annual Meeting of Orthopaedic Research Society, 2015. 3. 28–31, Las Vegas(USA)

(国内学会)

特別講演・教育講演

4. 神谷宣広：私の整形外科基礎研究 —BMP, 側弯症, Metachondromatosis, ペルテス病, NF 1 など. 第12回 OBMMG, 2015.7.25, 東京

一般演題（口演）

5. 神谷宣広：小児大腿骨頭壊死症に対する基礎研究（ペルテス病の分子レベルでの病態解析）. 第54回日本小児股関節研究会, 2015.6.26, 東京
6. 神谷宣広：骨細胞特異的な BMPR 1 A レセプターを介する BMP シグナル欠損により, SOST と RANKL の発現が抑制され, 結果的に骨密度と骨強度が劇的に増加する. 第33回日本骨代謝学会, 2015.7.23, 東京
7. 神谷宣広：骨細胞特異的な BMPR 1 A レセプターを介する BMP シグナル欠損により, SOST と RANKL の発現が抑制され, 結果的に骨密度と骨強度が劇的に増加する. 第30回日本整形外科基礎学術集会, 2015.10.22, 富山
8. Kamiya N : Legg–Calvé–Perthes Disease Produces Chronic Hip Synovitis and Elevation of Interleukin–6 in the Synovial Fluid. The 26 th Annual Meeting of the Japanese Pediatric Orthopaedic Association, 2015. 11. 4, Gifu
(2013年度追加)
9. Kamiya N, Kim HKW¹ : Chondrocytes Produce Inflammatory Cytokine Interleukin 6 (IL–6) Following Pediatric Ischemic Osteonecrosis. The 28 th Annual Meeting of the Japanese Society of Cartilage Metabolism, 2015. 3. 6–7, Tokyo

◇研究会

一般演題（口演）

1. 西松秀和, 大庭真央, 関 賢二, 池田周正, 神谷宣広：殿筋内脱臼に施行したセメント THA の一例. 34回奈良県骨関節研究会, 2015.4.5, 奈良
2. 西松秀和, 大庭真央, 関 賢二, 林 良一：Closed wedge HTO 術後早期に事故で折損し, Open wedge Osteotomy を追加した一例. 第30回奈良骨・関節研究会, 2015.4.13, 奈良
3. 西松秀和, 大庭真央, 関 賢二, 池田周正：Charcot–Marie–Tooth Hip Dysplasia (CMTHD) の一例. 第14回まほろば整形勉強会, 2015.7.31, 天理
4. 西松秀和, 大庭真央, 関 賢二, 林 良一：膝蓋腱再々断裂の一例. 101回奈良県医師会整形外科部会, 2015.12.14, 橿原 (奈良)
5. 関 賢二, 西松秀和, 大庭真央, 池田周正：転子下骨折を伴った変股症 THA の一例. 第15回まほろば整形勉強会, 2016.2.5, 天理

◇院内集談会

1. 西松秀和：骨盤骨切り術について. 白川分院勉強会, 2015.9.3, 白川分院 A 棟 3 階会議室
2. 西松秀和：股機能回復へのとりくみ. 40病棟勉強会, 2015.9.26, 北会議室
3. 西松秀和：転倒転落インシデント報告について. 平成25年度転倒転落予防強化月間報告会, 2015.10.30, 南棟 7 階講堂
4. 西松秀和：転倒転落の件数報告. 第 7 回転倒転落予防報告会, 2015.10.30, 外来棟 5 階講堂

(凡例) 1 = Center of Excellence in Hip Disorders, Texas Scottish Rite Hospital for Children, 2 = Sarah M. and Charles E. Seay Center for Musculoskeletal Research, Research Department, 3 = Department of Genetics and Human Genetics Institute, Rutgers University, 4 = Department of Bioengineering and Therapeutic Sciences, Institute for Human Genetics, University of California San Francisco, 5 = Department of Pediatrics, The University of Texas Medical School at Houston, 6 = Department of Pathology, Division of Biological Sciences, University of California, 7 = Department of Biochemistry, Rush University Medical Center, 8 = Department of Bioengineering, University of Texas at Arlington, Arlington, 9 = 天理大学体育学科, 10 = Department of Surgery, University of Michigan

泌 尿 器 科

◇学 術 雑 誌

(邦 文)

1. 川西博晃, 澤田篤郎, 石戸谷哲, 柴崎 昇, 加藤敬司, 植月祐次, 濱田彬弘, 上戸 賢, 砂田拓郎, 伊藤克弘, 植村俊彦, 奥村和弘: 腹腔鏡下根治的前立腺全摘術647症例の手術成績, *Japanese Journal of Endourology* 2015; 28: 89-95.
2. 伊藤克弘, 植村俊彦, 上戸 賢, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 高齢者に対する腹腔鏡下膀胱全摘除術の検討, *泌尿器科紀要* 2015; 61 (12): 479-485.

◇学 会

(国内学会)

特別講演・教育講演

1. 奥村和弘: ロボット支援下前立腺全摘除術 —レトロアプローチテクニック—. 第67回西日本泌尿器科学会総会, 2015.11.5, 福岡

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

2. 植月祐次, 植村俊彦, 伊藤克弘, 上戸 賢, 加藤敬司, 川西博晃, 奥村和弘: 天理よろづ相談所病院における去勢抵抗性前立腺癌 (CRPC) に対するエンザルタミドの初期治療成績. 第30回泌尿器内視鏡学会総会, 2015.4.20, 金沢
3. 奥村和弘, 植村俊彦, 伊藤克弘, 上戸 賢, 河野有香, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃: 天理よろづ相談所病院における腹腔鏡下前立腺全摘除術の手術成績. 第29回泌尿器内視鏡学会総会, 2015.11.20, 東京
4. 奥村和弘, 植村俊彦, 伊藤克弘, 上戸 賢, 河野有香, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃: 当院における男性に対する腹腔鏡下膀胱全摘除術. 第28回日本内視鏡外科学会総会, 2015.12.10, 大阪

一般演題 (口演)

5. 上戸 賢, 植村俊彦, 伊藤克弘, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 天理よろづ相談所病院における前立腺肥大を伴う前立腺がんに対する腹腔鏡下前立腺全摘除術の工夫. 第103回日本泌尿器科学会総会, 2015.4.18, 金沢
 6. 加藤敬司, 植村俊彦, 伊藤克弘, 河野有香, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 硬膜外麻酔で膀胱部分切除術を施行した膀胱憩室扁平上皮癌の1例. 第229回日本泌尿器科学会関西地方会, 2015.4.19, 大阪
 7. 伊藤克弘, 植村俊彦, 上戸 賢, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 後腹膜アプローチによるロボット支援前立腺全摘除術の術式と工夫. 第103回日本泌尿器科学会総会, 2015.4.20, 金沢
 8. 植月祐次, 植村俊彦, 伊藤克弘, 上戸 賢, 加藤敬司, 川西博晃, 奥村和弘: 当院における去勢抵抗性前立腺癌 (CRPC) に対するエンザルタミドの初期治療成績. 第67回西日本泌尿器科学会総会, 2015.11.7, 福岡
 9. 伊藤克弘, 植村俊彦, 上戸 賢, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 後腹膜アプローチによる RARP と LRP の尿禁制に関する成績の比較. 第67回西日本泌尿器科学会総会, 2015.11.7, 福岡
 10. 川西博晃, 植村俊彦, 伊藤克弘, 河野有香, 加藤敬司, 植月祐次, 奥村和弘: 当院における腹腔鏡下膀胱全摘除術の術式について. 第29回泌尿器内視鏡学会総会, 2015.11.20, 東京
 11. 加藤敬司, 植村俊彦, 伊藤克弘, 河野有香, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 巨大膀胱憩室に対して腹腔鏡下切除と同時に前立腺切除・全摘除術を施行した2例. 第29回泌尿器内視鏡学会総会, 2015.11.20, 東京
 12. 河野有香, 植村俊彦, 伊藤克弘, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 腹膜外到達法によるロボット支援前立腺全摘除術の経験. 第29回泌尿器内視鏡学会総会, 2015.11.20, 東京
 13. 伊藤克弘, 植村俊彦, 上戸 賢, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 後腹膜アプローチによる RARP と LRP の尿禁制に関する成績の比較. 第29回泌尿器内視鏡学会総会, 2015.11.21, 東京
 14. 川西博晃, 植村俊彦, 伊藤克弘, 上戸 賢, 加藤敬司, 植月祐次, 奥村和弘: 悪性リンパ腫診断のための腹腔鏡下リンパ節生検の経験. 第28回日本内視鏡外科学会総会, 2015.12.10, 大阪
 15. 伊藤克弘, 植村俊彦, 上戸 賢, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 両下腿浮腫と低 K 血症を契機に診断された ACTH 産生前立腺癌の1例. 第231回日本泌尿器科学会関西地方会, 2016.2.6, 京都
- 一般演題 (ポスター)
16. 川西博晃, 植村俊彦, 伊藤克弘, 上戸 賢, 加藤敬司, 植月祐次, 奥村和弘: Active surveillance 可能な前立腺がん患者の全摘標本の病理学的検討. 第103回日本泌尿器科学会総会, 2015.4.19, 金沢
 17. 加藤敬司, 植村俊彦, 伊藤克弘, 河野有香, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 天理よろ

づ相談所病院におけるロボット支援前立腺全摘除術導入後の経過. 第103回日本泌尿器科学会総会, 2015.4.20, 金沢

18. 植村俊彦, 伊藤克弘, 上戸 賢, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 天理よろづ相談所病院における腎細胞がんに対する腹腔鏡下手術の治療成績. 第103回日本泌尿器科学会総会, 2015.4.20, 金沢

19. 植村俊彦, 伊藤克弘, 上戸 賢, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 天理よろづ相談所病院における体腔鏡下手術の統計. 第29回泌尿器内視鏡学会総会, 2015.11.20, 東京

◇研究会発表

一般演題 (口演)

1. 加藤敬司, 植村俊彦, 伊藤克弘, 河野有香, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 巨大前立腺を伴う前立腺癌に対してロボット支援下と腹腔鏡下で前立腺全摘除を施行した2例. 第22回奈良内視鏡手術研究会, 2016.2.27, 奈良

2. 河野有香, 植村俊彦, 伊藤克弘, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 当院におけるロボット支援下手術 ~RAPN 1 例目を終えて~. 第14回北和排尿障害懇話会, 2016.3.18, 奈良

◇その他の講演

1. 植村俊彦, 伊藤克弘, 上戸 賢, 加藤敬司, 植月祐次, 川西博晃, 奥村和弘: 天理よろづ相談所病院における泌尿器科研修について. 第20回天理泌尿器科懇話会, 2016.2.16, 奈良

◇一般向け

(講演)

1. 植月祐次: 前立腺肥大症に対する新しいレーザー手術 HoLEP について. 奈良市医師会講演会, 2015.6.6, 奈良

2. 植月祐次: 泌尿器科以外の先生方にも知っていただきたい前立腺肥大症と前立腺癌の最近の話題. 天理地区医師会定期講演会, 2015.6.27, 天理

腎 透 析 科

◇学術雑誌

(欧文)

1. Nakayama Y¹, Kaneko Y, Takewa Y¹, Okumura N: Mechanical properties of human autologous tubular connective tissues (human biotubes) obtained from patients undergoing peritoneal dialysis, Journal of Biomedical Materials Research Part B: Applied Biomaterials 2015 ; doi : 10. 1002/jbm. b. 33495.

◇学 会

(国内学会)

一般演題 (ポスター)

1. 奥村紀子, 上戸 賢, 奥村和弘, 金子嘉志, 奥村秀弘: 大網巻絡を繰り返し PD を断念した 1 例. 第60回日本透析医学会学術集会総会, 2015.6.26, 横浜
2. 奥村紀子, 金子嘉志: 当院でのトンネル感染に対するカテーテル引き抜き法の有効性. 第21回日本腹膜透析医学会学術集会・総会, 2015.11.29, 仙台 (宮城)

◇その他の講演

1. 金子嘉志: CAPD 療法の位置づけ, 原理, 手術. 平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2015.4.23, 天理
2. 奥村紀子: CAPD 療法合併症, 治療選択の多様性. 平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2015.4.23, 天理
3. 金子嘉志: CAPD 療法の位置づけ, 原理, 手術. 平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2015.5.28, 天理
4. 奥村紀子: CAPD 療法合併症, 治療選択の多様性. 平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2015.5.28, 天理
5. 金子嘉志: CAPD 療法の位置づけ, 原理, 手術. 平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2015.6.25, 天理
6. 奥村紀子: APD 療法合併症, 治療選択の多様性. 平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2015.6.25, 天理
7. 金子嘉志: CAPD 療法の位置づけ, 原理, 手術. 平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2015.7.23, 天理
8. 奥村紀子: CAPD 療法合併症, 治療選択の多様性. 平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2015.7.23, 天理
9. 金子嘉志: CAPD 療法の位置づけ, 原理, 手術. 平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2015.8.27, 天理
10. 奥村紀子: CAPD 療法合併症, 治療選択の多様性. 平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2015.8.27, 天理
11. 金子嘉志: CAPD 療法の位置づけ, 原理, 手術. 平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2015.9.24, 天理
12. 奥村紀子: CAPD 療法合併症, 治療選択の多様性. 平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2015.9.24, 天理
13. 奥村紀子: 「あきらめない PD」実践の道のりと今後の課題. 関西 PD セミナー, 2015.10.18, 大阪
14. 奥村紀子: 長期留置カテーテルの適応と管理. 第8回バスキュラーアクセス勉強会, 2015.10.22, 天理
15. 金子嘉志: CAPD 療法の位置づけ, 原理, 手術. 平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修, 2015.10.22, 天理

16. 奥村紀子：CAPD 療法合併症，治療選択の多様性．平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修，2015.10.22，天理
17. 奥村紀子：CAPD 療法の位置づけ，原理，手術．平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修，2015.11.26，天理
18. 奥村紀子：CAPD 療法合併症，治療選択の多様性．平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修，2015.11.26，天理
19. 金子嘉志：CAPD 療法の位置づけ，原理，手術．平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修，2015.12.24，天理
20. 奥村紀子：CAPD 療法合併症，治療選択の多様性．平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修，2015.12.24，天理
21. 奥村紀子：CAPD 療法の位置づけ，原理，手術．平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修，2016.1.28，天理
22. 奥村紀子：CAPD 療法合併症，治療選択の多様性．平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修，2016.1.28，天理
23. 奥村紀子：PD のエビデンスと歴史 ～更なる発展のための CE/ME への期待．CE/ME カレッジ，2016.2.14，大阪
24. 金子嘉志：CAPD 療法の位置づけ，原理，手術．平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修，2016.2.25，天理
25. 奥村紀子：CAPD 療法合併症，治療選択の多様性．平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修，2016.2.25，天理
26. 金子嘉志：CAPD 療法の位置づけ，原理，手術．平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修，2016.3.24，天理
27. 奥村紀子：CAPD 療法合併症，治療選択の多様性．平成27年度医師看護師 CAPD 教育研修，2016.3.24，天理

(凡例) 1 = 国立循環器病研究センター

麻 酔 科

◇書 籍

1. 石井久成：2. 眼・耳・鼻・口腔・咽喉頭疾患 アディー症候群，まれな疾患の麻酔 AtoZ, pp62, 高崎眞弓 他編集，文光堂（東京），2015
2. 石井久成：9. 内分泌疾患 「腫瘍とホルモン」カルチノイド症候群，まれな疾患の麻酔 AtoZ, pp356, 高崎眞弓 他編集，文光堂（東京），2015

◇学 術 雑 誌

(欧 文)

1. Nakahira J¹, Ishii H, Sawai T¹, Minami T¹ : Fibrin glue on an aortic cusp detected

by transesophageal echocardiography after valve-sparing aortic valve replacement: a case report, *Journal of Medical Case Reports* 2015; 9: 53.

(邦文)

2. 大林祐樹, 石井久成: Kartagener 症候群患者の S 状結腸切除を脊髄くも膜下硬膜外併用麻酔で管理中に空調の冷氣暴露によると考えられる咳発作を誘発した症例, *臨床麻酔* 2015; 39 (5): 735-737.
3. 谷村一輝, 三浦由紀子², 石井久成: エプスタイン奇形を合併した特発性側弯症の矯正固定術を, 経食道心エコー, 連続的動脈圧心拍出量測定システム EV1000 (Edwards Lifesciences, USA) を用いて管理した麻酔経験, *麻酔* 2016; 65 (2): 153-156.
4. 齊藤 瞬, 石井久成: 経カテーテル大動脈弁留置術 (TAVI) において下肢の局所酸素飽和度の著明な低下から大径シースによる外腸骨動脈離断が早期診断された症例. *麻酔* 2016; 65 (2): 184-188.

◇学会

(国内学会)

特別講演・教育講演

1. 石井久成: 炎症と周術期循環管理. 第36回日本循環制御医学会総会・学術集会, 2015. 6. 5-6, 名古屋
2. 石井久成: 文献レビュー「ハイブリッドとステント」. 日本心臓血管麻酔学会第20回学術大会, 2015. 10. 9-11, 福岡

一般演題 (口演)

3. 浜川綾子, 石井久成: 急速加温輸血における気泡除去装置の精度の比較. 日本麻酔科学会第62回学術集会, 2015. 5. 28-30, 神戸
4. 山崎翔太, 石井久成: 全身麻酔器 Fabius plus (Dräger, Germany) に搭載された人工呼吸器の換気量測定におけるデスフルランの影響. 日本麻酔科学会第62回学術集会, 2015. 5. 28-30, 神戸
5. 谷村一輝, 三浦由紀子², 石井久成: エプスタイン奇形を合併した側弯症の矯正固定術を TEE と EV1000 によって管理した症例. 第36回日本循環制御医学会総会・学術集会, 2015. 6. 5-6, 名古屋

一般演題 (ポスター)

6. 川原勇成, 石井久成: 胸腹部大動脈瘤に対する人工血管置換術の輸血を契機に発症した後天性血友病の症例. 日本麻酔科学会第62回学術集会, 2015. 5. 28-30, 神戸
7. 紀 敦成, 石井久成: 胸部大動脈瘤または乖離に対するオープンステントグラフト術における経食道心エコーを用いた留置位置決定方法の検討 ー対麻痺防止のための1方策. 日本麻酔科学会第62回学術集会, 2015. 5. 28-30, 神戸
8. 中尾謙太, 浜川綾子, 橋本亜希, 石村直子, 石井久成: 左大腿骨顆上骨折に伴う出血性ショックに対して, Hybrid 手術室を有効に活用した1症例. 日本麻酔科学会第61回関西支部学術集会, 2015. 9. 15, 大阪

9. 浜川綾子, 石井久成: 輸液の種類によって加圧輸液装置 (レベル1 システム1000) による急速輸液の流量は影響を受けるか? —品質液と膠質液の比較—. 日本心臓血管麻酔学会第20回学術大会, 2015.10.9-11, 福岡
10. 中尾謙太, 中平淳子¹, 澤井俊幸¹, 南 敏明¹, 石井久成: 経食道心臓エコーで大動脈弁に付着したフィブリン糊を検出した症例. 日本心臓血管麻酔学会第20回学術大会, 2015.10.9-11, 福岡
11. 浜川綾子, 石井久成: Trousseau 症候群により右室内血栓を認めた広汎子宮全摘術の麻酔経験. 日本臨床麻酔科学会第61回関西支部学術集会, 2015.10.21-23, 横浜
12. 中尾謙太, 浜川綾子, 石井久成: 大動脈弁置換術中に左冠動脈主幹部の冠動脈解離が生じた一例. 第43回日本集中治療医学会学術集会, 2016.2.11-14, 神戸
13. 梅宮楨樹, 中尾謙太, 浜川綾子, 石井久成: エコーガイド下中心静脈穿刺においてガイドワイヤーが右内頸静脈を貫通し, 右椎骨静脈に迷入した一症例. 第43回日本集中治療医学会学術集会, 2016.2.11-14, 神戸
14. 浜川綾子, 中尾謙太, 石井久成: 腫瘍内出血による DIC を伴う巨大子宮腫瘍摘出術の出血コントロールに大動脈遮断バルーンが著効した1例. 第43回日本集中治療医学会学術集会, 2016.2.11-14, 神戸

◇研究会

特別講演・教育講演

1. 石井久成: オープンステント留置術における麻酔科医の役割 —TEE を駆使した精度と安全性の高い位置決めの方法—. 第4回東北心臓血管外科セミナー, 2015.5.23, 仙台 (宮城)

(凡例) 1 = 大阪医科大学麻酔科学教室. 2 = 桜橋渡辺病院

歯科・歯科口腔外科

◇学会

(国内学会)

一般演題 (口演)

1. 川本知明, 野田隆之, 新谷素子: 下顎骨半側切除・非再建症例に対し義歯による補綴処置を行なった症例. 第69回 NPO 法人日本口腔科学会学術集会, 2015.5.14, 大阪
2. 川本知明, 野田隆之, 新谷素子: 抜歯後感染から下顎骨骨髓炎を発症した大理石骨病の一例. 第60回日本口腔外科学会総会・学術大会, 2015.10.16-18, 名古屋

一般演題 (ポスター)

3. 鴻池智恵, 北前由美子, 黒田典代, 前田梓美, 森本有未, 中嶋愛里, 坪嶋利加子: 某病院での歯科衛生士学生の臨床実習におけるヒヤリ・ハットの実態調査について. 日本歯科衛生学会第10回学術大会, 2015.9.21-22, 札幌

◇その他の講演

1. 川本知明：歯科診療時の口腔外科．奈良県歯科医師会山辺天理地区学術講演会，2015.10.31，天理

放 射 線 部

◇学術雑誌

(欧 文)

【診断部門】

1. Sofue K¹, Arai Y¹, Takeuchi Y¹, Tsurusaki M¹, Sakamoto N, Sugimura K¹: Ultrasonography-guided central venous port placement with subclavian vein access in pediatric oncology patients, J Pediatr Surg 2015 ; 50(10) : 1707-1710.

(邦 文)

【診断部門】

2. 野間恵之, 田口善夫：講座 画像診断 びまん性陰影を読み解く“浸潤影”，呼吸 2015；34（7）：670-674.
3. 堀之内宏樹，谷口尚範，川崎竜太，楠 直明，菅 剛，森 暢幸，坂本憲昭，延原正英，齊藤広美，横田悠介，三田裕樹，野間恵之：【腎・泌尿生殖器 update 2015】腎動脈下腹部大動脈瘤破裂症例のCT所見における新たな破裂の危険因子についての検討，臨床放射線 2015；60（3）：407-411.
4. 西本優子，野間恵之，野口峻二郎，西岡真美，小田晃義，谷口尚範，菅 剛，坂本憲昭，延原正英，富松浩隆，山田浩史，門場智也，中嶋香雪，田口善夫：【主たる胸部CT所見による鑑別診断 ―カテゴリー別に整理する―】びまん性線状・網状影，臨床画像 2015；31（9）：1092-1103.
5. 西本優子，野間恵之，谷口尚範，坂本憲昭，延原正英，富松浩隆，三田裕樹，中村匡希，小田晃義，西岡真美，野口峻二郎，田口善夫：【胸部の最新画像情報2015】HRCTによるUIPパターンの診断 時間的・空間的不均一の評価を中心に，臨床放射線 2015；60（1）：28-34.
6. 西本優子，野間恵之，野口峻二郎，西岡真美，小田晃義，門場智也，中嶋香雪，田口善夫：抗酸菌症の画像診断：結核，臨床放射線 2016；61：（1）：47-54.
7. 西本優子，野間恵之，野口峻二郎，西岡真美，小田晃義，田口善夫，本庄 原，小橋陽一郎：サルコイドーシス，画像診断 2015；35（13）：1487-1496.
8. 西本優子，野間恵之，野口峻二郎，西岡真美，小田晃義，谷口尚範，菅 剛，坂本憲昭，延原正英，富松浩隆，山田浩史，門場智也，中嶋香雪，田口善夫：びまん性線状・網状影，臨床画像 2015；31（9）：1092-1103.
9. 富松浩隆，谷口尚範：咯血時の気管支動脈塞栓術の適応や合併症を教えてください，レジデントノート 2015；17（8）：1594-1599.

10. 延原正英, 野間恵之, 谷口尚範, 西本優子, 菅 剛, 坂本憲昭, 富松浩隆, 諏訪達也, 小田晃義, 西岡真美, 野口峻二郎: 冠動脈 CT における偶発癌 低線量スキャンによるスクリーニング, 臨床放射線 2016; 61 (1): 241-245.
11. 野口峻二郎, 西本優子, 野間恵之, 西岡真美, 小田晃義, 門場智也, 中嶋香雪, 田口善夫: 抗酸菌症の画像診断: 非結核性抗酸菌症, 臨床放射線 2016; 61 (1): 55-62.

◇学 会

(国際学会)

一般演題 (口演)

【診断部門】

1. S. Noguchi, Y. Nishimoto, S. Noma: Imaging of pulmonary nontuberculous mycobacterial infection : variations, sequential changes, and differential diagnoses. European Congress of Radiology 2016, 2016. 3. 2-6, Viena(Austria)

一般演題 (ポスター)

【診断部門】

2. Mami Nishioka, Nobuyuki Mori, Ryo Yamazaki, Teruyoshi Oda, Hiroataka Tomimatsu, Takanori Taniguchi, Satoshi Noma : ZOOMit T1 SPACE dark blood imaging final presentation. European Congress of Radiology 2016, 2016. 3. 2-6, Viena(Austria)

(国内学会)

特別講演・教育講演

【診断部門】

3. 野間恵之: 会長特別企画 若手医師のための呼吸器診療スキルアップ (聴診・画像) 2. 胸部単純 X 線写真読影のポイント 一見落とし例の検討から一. 第55回日本呼吸器学会学術講演会, 2015. 4. 18, 東京
4. 坂本憲昭: 刺の技術: US・CT ガイド下を中心に (初・中級者向け) US ガイド下鎖骨下静脈穿刺. 第44回日本 IVR 学会総会 技術教育セミナー, 2015. 5. 28, 宮崎
5. 坂本憲昭, 谷口尚範, 富松浩隆, 菅 剛, 延原正英, 山田浩史, 門場智也, 野口峻二郎, 西岡真美, 小田晃義, 中嶋香雪, 西本優子, 野間恵之: 非血管系 IVR の基本. 第6回 IVR 看護セミナー (IVR メディカルスタッフセミナー) in 奈良, 2015. 7. 28, 橿原 (奈良)
6. 西本優子: 病変分布からみた肺疾患: 頭尾側の分布からの鑑別. 第51回日本医学放射線学会秋季臨床大会, 2015. 10. 2-4, 盛岡 (岩手)

【技師部門】

7. 錦 成郎: MR 研究の進め方. 日本放射線技術学会 第8回 MR セミナー (上級編) ステップアップセミナー, 2014. 8. 23, 八王子 (東京)
8. 錦 成郎: 卒後教育と臨床研究. 日本放射線技術学会講師派遣事業「研究法入門」, 2015. 12. 4, 堺 (大阪)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

【技師部門】

9. 林 秀隆：TAVI チームの中でのコメディカルの役割 ～放射線技師の役割～. 近畿心
血管治療ジョイントライブ2015, 2015.4.19, 京都
10. 宮西忠史：CTにおける医療安全について. 奈良県放射線技師会学術大会, 2015.10.25,
奈良
11. 寺口昌和, 北村一司, 上村健太, 庄村 務², 玉井宏征³, 西村 努⁴, 山田卓実⁵：核医
学検査における安全管理. 奈良県放射線技師会学術大会2015, 2015.10.25, 橿原(奈良)
一般演題(口演)

【診断部門】

12. Teruyoshi Oda, Takanori Taniguchi, Noriaki Sakamoto, Hirotaka Tomimatsu,
Masahide Nobuhara, Yuki sannda, Masaki Nakamura, Mami Nishioka, Shunjiro
Noguchi, Satoshi Noma : Coil Embolization for splenic Artery Aneurysms. 第74回日
本医学放射線学会総会, 2015.4.16-19, 横浜
13. Masahide Nobuhara, Teruyoshi Oda, Yuki Sanda, Hirotaka Tomimatsu, Noriaki
Sakamoto, Tsuyoshi Suga, Nobuyuki Mori, Yuko Nishimoto, Takanori Taniguchi,
Satoshi Noma, Takanori Taniguchi, Takashi Misaki, Satoshi Noma : Incidental
malignancy on coronary CT, screening with low dose additional scan. 第74回日本医
学放射線学会総会, 2015.4.16-19, 横浜
14. Mami Nishioka, Nobuyuki Mori, Teruyoshi Oda, Masaki Nakamura, Yuki Sanda
Hirotaka Tomimatsu, Masahide Nobuhara, Takanori Taniguchi, Takashi Misaki,
Satoshi Noma : ZOOMit T 1 SPACE dark blood imaging final presentation. 第74回
日本医学放射線学会総会, 2015.4.16-19, 横浜
15. 西本優子, 野間恵之, 野口峻二郎, 西岡真美, 延原正英, 菅 剛, 森 暢幸, 富松浩
隆, 谷口尚範, 田口善夫：抗酸菌感染症の画像診断(1)結核. 第74回日本医学放射線
学会総会, 2015.4.16-19, 横浜
16. 中嶋香雪, 富松浩隆, 小田晃義, 西岡真美, 野口峻二郎, 門場智也, 山田浩史, 延原正
英, 坂本憲昭, 菅 剛, 西本優子, 谷口尚範, 野間恵之：孤立性腸間膜線維腫症の2
例. 日本放射線学会第310回関西地方会, 2015.6.13, 大阪
17. 野口峻二郎, 野間恵之, 西本優子, 中嶋香雪, 小田晃義, 西岡真美, 門場智也, 山田浩
史, 富松浩隆, 延原正英, 坂本憲昭, 菅 剛, 谷口尚範, 田口善夫, 本庄 原, 小橋
陽一郎：肺における大切片標本作成法とその臨床的有用性. 日本放射線学会第310回関
西地方会, 2015.6.13, 大阪
18. 野口峻二郎, 西本優子, 野間恵之, 中嶋香雪, 小田晃義, 西岡真美, 門場智也, 山田浩
史, 富松浩隆, 延原正英, 坂本憲昭, 菅 剛, 谷口尚範, 田口善夫, 小橋陽一郎：抗
IFN- γ 抗体血症に伴う播種性MAC症の2例. 第29回胸部放射線研究会, 2015.10.2,
盛岡(岩手)
19. 門場智也, 谷口尚範, 坂本憲昭, 富松浩隆, 中嶋香雪, 小田晃義, 野口峻二郎, 西岡真
美, 山田浩史, 延原正英, 菅 剛, 野間恵之：術中の右外腸骨動脈損傷による出血性

ショックに対し、Hybrid手術室へ移動のうえカバードステント内挿術にて止血し得た1例。第25回日本救急放射線研究会，2015.10.4，盛岡（岩手）

20. 門場智也，西本優子，野間恵之，中嶋香雪，小田晃義，野口峻二郎，西岡真美，山田浩史，富松浩隆，延原正英，坂本憲昭，菅 剛，谷口尚範，田口善夫，本庄 原，小橋陽一郎：多発肺小結節で発見された多発血管炎性肉芽腫症の一例。第311回日本医学放射線学会関西地方会，2015.10.24，大阪
21. 谷口尚範，小田晃義，坂本憲昭，富松浩隆，菅 剛，延原正英，山田浩史，門場智也，西岡真美，野口峻二郎，中嶋香雪，野間恵之：当院における脾動脈瘤に対する血管内治療戦略；脾梗塞のリスク軽減のために。第56回日本脈管学会総会，2015.10.29-31，東京
22. 西岡真美，西本優子，野間恵之，野口峻二郎，中嶋香雪，小田晃義，門場智也：多発浸潤影を呈し悪性リンパ腫と鑑別が困難であった肺 *Mycobacterium abscessus* 症の一例。日本放射線学会第312回関西地方会，2016.2.20，大阪

【治療部門】

23. 諏訪達也，根来慶春，藤井 崇：Clinical outcome of Stereotactic Body Radiotherapy (SBRT) with early stage lung cancer. The 28 th Annual Meeting of the Japanese Society for Radiation Oncology，2015.11.19，前橋（群馬）

【技師部門】

24. 東慎之介，北村一司，黒田大悟，林 秀隆，錦 成郎：胸部単純撮影における体動画像検出ソフトウェアの検出精度の検討。第43回日本放射線技術学会秋季学術大会。2015.10.10，金沢（石川）
25. 北村一司，寺口昌和，錦 成郎：心筋血流シンチグラフィにおける異なるソフトウェアを用いた心機能評価の比較。第31回日本診療放射線技師学術大会，2015.11.21，京都
26. 小西高史，田邊文衛，紀太千恵子，東慎之介，北川祥美，奥田孝直，八倉健二，西岡宏之，林 秀隆：過去画像を利用した3Dロードマップにおける位置精度の検証。第31回日本診療放射線技師学術大会，2015.11.22，京都
27. 山崎 良，蔦原効平，椎名隆之，日浦之和，辻 昭夫，錦 成郎：膵・胆管の描出能向上を目的とした局所励起併用3D-T2強調像（3D-SPACE）の撮像条件の最適化。日本放射線技術学会第59回学術大会，2016.1.24，京都

一般演題（ポスター）

【診断部門】

28. Tsuyoshi Suga, Satoshi Noma, Takashi Misaki, Yuko Nishimoto, Nobuyuki Mori, Yuki Sanda, Masaki Nakamura, Teruyoshi Oda, Mami Nishioka, Shunjiro Noguchi: The limitation and actual feasibility of FDG-PET for the diagnosis of Intravascular lymphoma. The limitation and actual feasibility of FDG-PET for the diagnosis of Intravascular lymphomatosis. 第74回日本医学放射線学会総会，2015.4.16-19，横浜
29. Shunjiro Noguchi, Yuko Nishimoto, Satoshi Noma, Tsuyoshi Suga, Noriaki

Sakamoto, Masahide Nobuhara, Hirotaka Tomimatsu, Masaki Nakamura, Mami Nishioka, Yoshio Taguchi : Imaging of pulmonary non-tuberculous mycobacterial infection : variation and differential diagnosis. 第74回日本医学放射線学会総会, 2015.4.16-19, 横浜

30. Mami Nishioka, Noriaki Sakamoto, Takanori Taniguchi, Hirotaka Tomimatsu, Syunjirou Noguchi, Teuryoshi Oda, Satoshi Noma : Successful Endovascular Treatment of Acute Aortoiliac Occlusion Complicating Aortic Dissection using Endovascular Stent-graft and Metallic Stent. 第44回 IVR 学会総会, 2015.5.28-30, 宮崎
31. Hirotaka Tomimatsu, Takanori Taniguchi, Noriaki Sakamoto, Tsuyoshi Suga, Masahide Nobuhara, Hirofumi Yamada, Tomoya Kadoba, Shunjiro Noguchi, Teruyoshi Oda, Mami Nishioka, Yurika Nakashima, Satoshi Noma : Ellipsoid approximation versus 3 D CT angiography in the volumetric assessment of splenic arterial aneurysms (SAAs) treated coil packing. 第44回 IVR 学会総会, 2015.5.28-30, 宮崎
32. Shunjiro Noguchi, Noriaki Sakamoto, Takanori Taniguchi, Hirotaka Tomimatsu, Teruyoshi Oda, Mami Nishioka, Masaki Nakamura, Yuki Sanda, Masahide Nobuhara, Nobuyuki Mori, Tsuyoshi Suga, Yuko Nishimoto, Satoshi Noma : Delayed Hemorrhage Caused by Biliary Metallic Stent placement for Malignant Bile Duct Obstruction : Clinical Manifestations and Endovascular Treatment. 第44回 IVR 学会総会, 2015.5.28-30, 宮崎
33. 小田晃義, 根来慶春, 諏訪達也, 藤井 崇 : 全身電子線照射にて長期寛解を得た筋状息肉腫の一例. 第51回日本医学放射線学会総会 秋季臨床大会, 2015.10.1, 盛岡(岩手)
34. 西岡真美, 富松浩隆, 野間恵之, 中嶋香雪, 野口峻二郎, 小田晃義, 門場智也, 山田浩史, 延原正英, 坂本憲昭, 菅 剛, 西本優子, 谷口尚範 : Crowned dens syndrome (CDS) の経時的変化に関する画像的検討. 第51回日本医学放射線学会総会 秋季臨床大会, 2015.10.1, 盛岡(岩手)

【治療部門】

35. 諏訪達也, 根来慶春, 藤井 崇, 井口治男⁶, 吉村通央⁶, 松尾幸憲⁶, 溝脇尚志⁶, 平岡真寛⁶ : Retrospective analysis of multimodal therapy for anaplastic thyroid cancer (ATC). The 15 th International Congress of Radiation Research (ICRR 2015), 2015.5.26, 京都

【技師部門】

36. 山崎 良, 日浦之和, 辻 昭夫, 錦 成郎 : 局所選択励起併用 3 D-T1 強調像における低流速での flow void に関する検討. 第71回放射線技術学会総会学術大会, 2015.4.18, 横浜

◇研究会

特別講演・教育講演

【診断部門】

1. 野間恵之：間質性肺炎の画像診断 ―過敏性肺炎と IPF, 日和見感染と心不全の鑑別について. 10回 HAT 呼吸器疾患検討会, 2015.7.30, 神戸
2. 野間恵之：胸部単純写真 ―シルエットサインの応用と肺野の読み方―. 第17回放射線合同交流会, 2015.8.1, 大阪
3. 野間恵之：画像診断ワンポイント (肺野の血管陰影を読む). 第27回神戸びまん性肺疾患勉強会, 2015.10.10, 神戸
4. 野間恵之：結核および非定型抗酸菌症の画像診断. 第23回大阪シンポジウム, 2015.12.19, 大阪

【技師部門】

5. 林 秀隆：IVR の現場で役立つ画像処理技術. 島津製作所140年の歩み記念セミナー Made in Japan, 2015.8.8, 京都

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

【技師部門】

6. 林 秀隆：循環器領域の検査・治療における放射線技師の取り組み ～血管撮影において～. 日本放射線技術学会近畿支部夏季セミナー, 2015.7.4, 大津 (滋賀)

一般演題 (口演)

【診断部門】

7. 野口峻二郎, 西本優子, 野間恵之, 中嶋香雪, 小田晃義, 西岡真美, 門場智也, 山田浩史, 富松浩隆, 延原正英, 坂本憲昭, 菅 剛, 谷口尚範, 田口善夫, 小橋陽一郎：播種性 MAC 症の一例. 第61回胸部画像検討会, 2015.5.16, 大阪
8. 小田晃義, 根来慶春, 諏訪達也, 藤井 崇：全身電子線照射にて長期 CR を得た筋状筋肉腫の一例. 関西放射線若手治療研究会, 2015.6.13, 奈良
9. 坂本憲昭, 谷口尚範, 富松浩隆, 菅 剛, 延原正英, 山田浩史, 門場智也, 野口峻二郎, 西岡真美, 小田晃義, 中嶋香雪, 西本優子, 野間恵之：ショックバイタイル下の金属コイル塞栓術後の遠隔期に再開通をきたし, 追加治療を要した総肝動脈仮性瘤破裂の1例. 第59回関西 IVR 研究会, 2015.6.27, 大阪
10. 西岡真美 西本優子 野間恵之 中嶋香雪 野口峻二郎 小田晃義 門場智也：肺サルコイドーシスの1例. 第41回京奈臨床画像カンファレンス, 2015.7.11, 奈良
11. 小田晃義, 坂本憲昭, 谷口尚範, 延原正英, 富松浩隆, 門場智也, 西岡真美, 野口峻二郎, 中嶋香雪, 菅 剛, 野間恵之, 仁科 健, 水野明宏, 安水大介, 山中一郎：非解剖学的大動脈瘤に対し, TEVAR を行った一例. 第41回奈良血管疾患懇話会, 2015.8.1, 奈良
12. 門場智也, 谷口尚範, 坂本憲昭, 富松浩隆：ハイブリッド型手術室運用開始後の当院 IVR 症例の現状. 第28回青丹よし IVR 倶楽部, 2015.8.22, 橿原 (奈良)
13. 山田浩史：症例「髄膜病変を呈するサルコイドーシスの1例」. 南大阪画像診断研究会,

2015.9.16, 大阪

14. 西岡真美, 西本優子, 野間恵之, 小田晃義, 野口峻二郎, 諏訪達也, 中村匡希: 若年男性に発症した急性びまん性肺疾患の1例. 第62回胸部画像検討会, 2015.10.28, 大阪
15. 門場智也, 坂本憲昭, 谷口尚範, 富松浩隆, 中嶋香雪, 小田晃義, 野口峻二郎, 西岡真美, 山田浩史, 延原正英, 菅 剛, 西本優子, 野間恵之, 仁科 健, 水野明弘, 設楽智史: 中心静脈 (CV) カテーテル挿入に伴う右鎖骨下動脈損傷に対し, カバードステント内挿術を中心とした IVR 治療にて止血し得た1例. 第22回兵庫県 IVR 懇話会, 2015.11.14, 神戸
16. 西岡真美, 富松浩隆, 坂本憲昭, 谷口尚範, 中嶋香雪, 野口峻二郎, 野間恵之: 門脈から供血される肝細胞癌に対して AP シャント経由で TACE し得た一例. 第29回青丹よし IVR 倶楽部, 2016.1.23, 橿原 (奈良)
17. 西岡真美, 富松浩隆, 坂本憲昭, 谷口尚範, 野口峻二郎, 小田晃義, 野間恵之: 門脈から供血される肝細胞癌に対して AP シャント経由で TACE し得た一例. 第207回 IVR・アンギオカンファレンス, 2016.1.30, 大阪
18. 門場智也, 坂本憲昭, 谷口尚範, 富松浩隆, 中嶋香雪, 小田晃義, 野口峻二郎, 西岡真美, 山田浩史, 延原正英, 菅 剛, 西本優子, 野間恵之: Hybrid 手術室を用いた術中出血に対する緊急 IVR の二例. 第59回中部・第60回関西合同 IVR 研究会, 2016.2.13, 大阪
19. 門場智也, 坂本憲昭, 谷口尚範, 富松浩隆: CV カテーテル先端位置異常の疑い. 第36回京滋 ER セミナー, 2016.3.12, 京都
20. 富松浩隆, 中嶋香雪, 小田晃義, 西岡真美, 野口峻二郎, 門場智也, 山田浩史, 延原正英, 坂本憲昭, 菅 剛, 西本優子, 谷口尚範, 野間恵之: 急性腹症の1例. 平成27年度奈良県医師会放射線部会学術講演会, 2016.3.26, 橿原 (奈良)

【治療部門】

21. 諏訪達也, 飯降直男, 根来慶春, 藤井 崇: 甲状腺眼症に対するステロイドパルス併用放射線治療; MRI の役割とは. 第41回京都放射線腫瘍研究会, 2016.2.20, 京都

【技師部門】

22. 寺口昌和, 玉井宏征⁷, 庄村 務², 西村 努⁴, 山田卓実⁵, 森本栄樹⁸: 低投与量に向けた TL 心筋ファントム検討 —多施設での検討に向けて—. 第37回奈良県 RI ミーティング, 2016.3.10, 橿原 (奈良)
23. 上村健太, 北村一司, 寺口昌和: 低投与量に向けた TL 心筋ファントム検討 —マトリックスの検討—. 第37回奈良県 RI ミーティング, 2016.3.10, 橿原 (奈良)

◇その他の講演

【診断部門】

1. 野間恵之: 画像診断総論. 天理医療大学 講義, 2015.4.23, 天理
2. 野間恵之: 見落とし例から学ぶ胸部画像診断. 洛和会音羽病院, 2015.5.1, 京都
3. 野間恵之: 胸部単純 X 線写真読影の基礎. 第11回前期研修医のための画像診断セミナー, 2015.6.22, 京都

4. 野間恵之：急性肺障害・肺血管疾患の画像診断. 第55回臨床呼吸機能講習会, 2015.8.28, 博多 (福岡)
 5. 野間恵之：間質性肺疾患の画像診断. 第55回臨床呼吸機能講習会, 2015.8.28, 博多 (福岡)
 6. 野間恵之：急性肺障害の画像診断. 第14回大阪人工呼吸器セミナー, 2015.10.17, 大阪
 7. 野間恵之：特発性肺線維症と慢性過敏性肺炎の画像的相違. 第2回昌平坂 Radiology, 2015.10.23, 東京
 8. 野間恵之：見落とし例から学ぶ胸部画像診断. 平成27年度明石市医師会胸部検診研修会, 2015.11.5, 明石 (兵庫)
 9. 野間恵之：画像・病理対応を背景とした間質性肺炎の読み方. REM, 2015.11.10, 大阪
 10. 谷口尚範：当院における IVR の現状と MRI. 平成27年度奈良県 MR Conference 特別講演会, 2015.11.14, 橿原 (奈良)
 11. 野間恵之：びまん性肺疾患における画像病理対応の実際について. 姫路肺疾患研究会 2016, 2016.1.25, 姫路 (兵庫)
 12. 野間恵之：胸部救急疾患の画像診断. 第36回京滋 ER セミナー, 2016.3.12, 京都
- 【技師部門】
13. 宮西忠史：実は知らない他院頭部 CT の実状. 奈良 CTConference, 2015.6.25, 奈良

◇院内集談会

【技師部門】

1. 錦 成郎：MR 検査を安全に受けるために. 安全な MR 検査のための知識習得, 2015.4.30, 北別館第1会議室
2. 岩井啓介：平成27年度ガラスバッジ着用者講習会 (教育訓練). 放射線安全管理委員会, 2015.4.27, 南病棟地下会議室
3. 宮西忠史：CT における DRL. 技局勉強会, 2015.7.30, 本館地下会議室
4. 宮西忠史：CT でみる上腹部悪性疾患. 技局勉強会, 2015.10.29, 本館地下会議室
5. 東慎之介, 西岡宏之, 林 秀隆：透視下内視鏡検査時における低線量プログラムの検討. 第50回放射線部研究発表会, 2016.1.21, 外来診療棟5階講堂
6. 楠 聡介, 東慎之介, 小西高史, 北川祥美, 西岡宏之, 林 秀隆：当院における X 線 TV 装置の透視線量率についての検討. 第50回放射線部研究発表会, 2016.1.21, 外来診療棟5階講堂
7. 日野泰平, 田邊文衛, 小西高史, 北川祥美, 西岡宏之, 林 秀隆：CTO 治療における被ばく線量低減に関する検討. 第50回放射線部研究発表会, 2016.1.21, 外来診療棟5階講堂
8. 上田幸弘, 岩井啓介, 倉本三樹, 元渕慎介, 竹内 康, 森本 明, 猪田敏行, 笹之内洋一, 畑中慈史：EPID を用いたビームプロファイル評価の基礎的検討. 第50回放射線部研究発表会, 2016.1.21, 外来診療棟5階講堂
9. 山本大輔, 船曳政史, 中島藍子, 山田和弥, 黒田大悟, 錦 成郎：単純 X 線撮影にお

ける吸収線量の実測値と簡易計算式の比較. 第50回放射線部研究発表会, 2016.1.21, 外来診療棟5階講堂

10. 葛原効平, 山崎 良, 椎名隆之, 日浦之和, 辻 昭夫, 錦 成郎: 膵・胆管の描出能向上を目的とした局所励起併用3D-T2強調像(3D-SPACE)の撮像条件の最適化. 第50回放射線部研究発表会, 2016.1.21, 外来診療棟5階講堂
11. 上村健太, 北村一司, 中盛久満, 近藤嘉光, 寺口昌和: 201TlClの投与量減少による心筋シンチの収集条件の検討. 第50回放射線部研究発表会, 2016.1.21, 外来棟5階講堂
12. 林 秀隆(医療安全委員会): 放射線部における患者確認. 合同講習会, 2016.2.24, 本館7階講堂

(凡例) 1 = 国立がんセンター病院放射線診断部, 2 = 近畿大学医学部奈良病院放射線部, 3 = 高瀬会高井病院放射線科, 4 = 奈良県立医科大学附属病院中央放射線部, 5 = 奈良県総合医療センター中央放射線部, 6 = 京都大学放射線治療科, 7 = 高瀬会高井病院放射線科, 8 = 済生会中和病院

放射線部 (R I 部門)

◇学 会

特別講演・教育講演

1. 御前 隆: 腫瘍FDG-PETのpitfall. 日本核医学会第55回学術総会, 2015.11.5, 東京

◇研 究 会

特別講演・教育講演

1. 御前 隆: 放射免疫療法ゼヴァリンについて ―核医学的観点からのoverview―. 京滋奈放射免疫療法研究会, 2015.11.28, 京都

病 理 診 断 部

◇学 術 雑 誌

(欧 文)

1. Fujita K, Ishimaru H, Hatta K, Kobashi Y: Hypereosinophilic syndrome as a cause of fatal thrombosis: two case reports with histological study, Journal of Thrombosis and Thrombolysis 2015; 40: 255-259.

◇学 会

(国内学会)

特別講演・教育講演

1. 本庄 原: TBLBの現状 ―びまん性肺疾患の診断がどこまで可能―. 第72回日本病理

学会近畿支部学術集会, 2016. 2. 6, 大阪

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

2. 本庄 原：症例検討会病理コメンテーター. 第55回日本呼吸器学会学術講演会, 2015. 4. 18, 東京

一般演題 (口演)

3. 藤田久美, 東 光久¹, 石丸裕康, 八田和大：初期臨床研修における剖検と CPC ー天理よろづ相談所病院での現状と取り組みー. 第47回日本医学教育学会大会, 2015. 7. 24, 新潟
4. 藤田久美, 石丸裕康, 八田和大：LMNA 遺伝子変異を背景とする拡張型心筋症に合併した糸球体腎炎の一例. 第45回日本腎臓学会西部大会, 2015. 10. 24, 金沢 (石川)
5. 藤田久美, 勝島將夫, 石丸裕康, 八田和大：不明熱で受診し, 腎障害をみとめた70代男性の一例 (病理所見呈示). 第211回日本内科学会専門医部会教育セミナー CPC, 2016. 3. 26, 京都

◇研究会

特別講演・教育講演

1. 小橋陽一郎, 本庄 原：病理講師. 第55回臨床呼吸機能講習会, 2015. 8. 27-29, 福岡
2. 本庄 原：肺癌切除肺の背景病変について. 第7回胸部腫瘍セミナー, 2015. 10. 23, 京都

一般演題 (口演)

3. 藤田久美, 小橋陽一郎, 寺田 悟, 岡森 慧, 石丸裕康, 八田和大：MGUS の経過中に蛋白尿を伴った一例. 第11回腎疾患セミナー, 2015. 6. 18, 天理

◇その他の講演

1. 本庄 原：症例検討会コメンテーター. NPO 法人西日本呼吸器内科医療推進機構 第1期総会, 2016. 2. 20, 京都

◇院内集談会

1. 藤田久美, 小橋陽一郎, 加持雄介, 辻野絵美, 井上大志, 和泉清隆, 赤坂尚司, 奥村敦子, 八田和大, 安田武洋, 近藤博和, 久須美房子, 新出明代, 岡村真太郎, 山田浩史：頭痛, 嘔吐で来院した50歳代女性例. 第283回院内 CPC, 2015. 5. 19, 南別館3階講義室
2. 藤田久美, 竹井雄介, 小橋陽一郎, 中村悠治, 大林祐樹, 加持雄介, 橋本成修, 中川義久, 大花正也, 新出明代, 赤坂尚司, 岡村真太郎, 野間恵之：C型肝炎の経過中に不明熱を伴い労作時呼吸困難が進行した50歳代男性例. 第284回院内 CPC, 2015. 6. 16, 南別館3階講義室
3. 藤田久美, 竹井雄介, 小橋陽一郎, 加持雄介, 齋藤 瞬, 疇地崇広, 稲尾 崇, 羽白高, 貝谷和昭, 岡野明浩, 新出明代, 飯岡 大, 岡村真太郎, 野間恵之：非結核性抗酸菌症の経過中に浮腫を呈した80歳代女性例. 第285回院内, 2015. 7. 21, 南別館3階講義室
4. 藤田久美, 小橋陽一郎, 土井康佑, 小川顕太, 和泉清隆, 飯岡 大, 赤坂尚司, 石丸裕康, 羽白 高, 岡野明浩, 貝谷和昭, 岡村真太郎, 新出明代：難治性血液系悪性腫瘍の

治療中に胸部異常影が出現した70歳代女性例。第286回院内，2015.9.15，南別館3階講義室

5. 藤田久美，小橋陽一郎，加持雄介，田口智朗，川原勇成，伊藤克弘，岡村真太郎，新出明代，上尾太郎，橋本成修，鴨田吉正，田村俊寛，野間恵之：前立腺癌の経過中に頭痛を訴えた60歳代男性例。第287回院内CPC，2015.10.20，南別館3階講義室
6. 藤田久美，小橋陽一郎，加持雄介，山本 静，山崎翔太，八田和大，石丸裕康，永井雄也，田卷庸道，岡部 誠，新出明代，岡村真太郎，野間恵之：悪性リンパ腫の再発疑いとして精査中に不明熱，関節痛をきたした40歳代男性例。第288回院内CPC，2015.11.17，南別館3階講義室
7. 藤田久美，本庄 原，小橋陽一郎，加持雄介，米澤恵子，井上大志，石丸裕康，八田和大，赤坂尚司，沖永 聡，大西尚昭，安田武洋，新出明代，岡村真太郎，野間恵之：左下肢腫脹で入院した60歳代男性例。第289回院内CPC，2016.2.23，南別館3階講義室

(凡例) 1 = 白河厚生総合病院総合診療科

臨床検査部

◇書籍

1. 畑中徳子：2章 チーム医療のいろいろ 2.3 医療スタッフへの支援，臨床検査技師のためのチーム医療教本，pp18-25，日本臨床検査技師会 監修，じほう(東京)，2015
2. 嶋田昌司：2章 チーム医療のいろいろ 2.5 病院(施設)運営組織への参画，臨床検査技師のためのチーム医療教本，pp29-32，日本臨床検査技師会 監修，じほう(東京)，2015
3. 嶋田昌司：8章 病院(施設)運営組織への参画の実際 8.1 POC コーディネータの活動，臨床検査技師のためのチーム医療教本，pp162-165，日本臨床検査技師会 監修，じほう(東京)，2015

◇学術雑誌

(欧文)

1. Daiki Shimomura, Yoshihisa Nakagawa, Hirokazu Kondo, Toshihiro Tamura, Masashi Amano, Yukiko Hayama, Naoaki Ohnishi, Yodo Tamaki, Makoto Miyake, Kazuaki Kaitani, Chisato Izumi, Masahiko Hayashida, Aya Fukuda, Fumihiko Nakamura, Seiji Kawano¹: Relationship between plasma dabigatran concentration and activated partial thromboplastin time in Japanese patients with non-Valvular atrial fibrillation, *Journal of Arrhythmia* 2015 ; 31(4) : 183-188.

(邦文)

2. 松谷勇人，泉 知里：疾患ごとの評価項目のマニュアル化「大動脈弁逆流」，*心エコー* 2015 ; 16 (5) : 456-465.

3. 畑中徳子, 山本慶和², 倉村英二, 岡山幸成, 松尾収二², 中村文彦: 患者の測定結果を用いた新たなリアルタイム精度管理法 “real-time delta plus-minus even distribution check” の開発とその評価, 日本臨床検査自動化学会会誌 2015; 40 (3): 205-213.
4. 土屋直道, 松尾収二²: 技術講座 (採血) シリーズ 最新の採血方法・3 真空採血・注射器採血, 採血管の選択と順番, 検査と技術 2015; 43 (11): 1106-1113.
5. 嶋田昌司: 【ひとりでも困らない! 検査当直イエローページ】Ⅲ章 報告前に必要なチェック [生化学検査] AST, ALT, 臨床検査 2015; 59 (11): 1190-1194.
6. 畑中徳子, 山崎宏之, 嶋田昌司, 岡山幸成, 中村文彦: LOCI法を用いた Dimension BNP 測定用試薬の評価, 日本臨床検査自動化学会会誌 2015; 40 (5): 661-666.
7. 福田砂織: 薬剤感受性検査結果 判読講座 13. Pseudomonas aeruginosa, MEDICAL TECHNOLOGY 2015; 43 (1): 64-68.
8. 福田砂織: 【きれいな染色標本を作るために —「うまく染まらない」「何かおかしい」の原因と対策】微生物検査 検体の採取・取り扱いにおける注意点およびトラブル例, MEDICAL TECHNOLOGY 2015; 43 (8): 818-823.
9. 安田健治, 大西尚昭: 【ナースの疑問&質問60にすべてこたえる 超決定版心房細動マスターガイド ナースのハテナにすべてこたえる心房細動 Q&A】心電図, ハートナーシング 2015; 28 (12): 1139-1142.

◇学会

(国内学会)

特別講演・教育講演

1. 畑中徳子: 「臨床検査技師のためのチーム医療技術教本」に込めた思い ～開かれた臨床検査部と私たちの在り方～. 第64回日本医学検査学会, 2015.5.16, 福岡

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

2. 嶋田昌司: Reversed Clinicopathological Conference(R-CPC). 第64回日本医学検査学会, 2015.5.17, 福岡
3. 小林昌弘: 神経生理検査における速報データ. 第55回日本臨床衛生検査技師学会近畿支部医学検査学会, 2015.10.17, 大阪
4. 小林靖雄, 吉田秀人, 二重 実, 橋本武昌, 杉山晴彦: 急性大動脈解離のオープンステントグラフト法を伴った人工血管置換術の体外循環. 第41回日本体外循環技術医学会大会, 2015.10.17, 神戸
5. 中村彰宏: 意識障害をきたす感染症に対する微生物学的検査のアプローチ. 第55回日本臨床衛生検査技師学会近畿支部医学検査学会, 2015.10.18, 大阪
6. 永井直治: R-CPC 回答. 第55回日本臨床衛生検査技師学会近畿支部医学検査学会, 2015.10.18, 大阪
7. 下村大樹: R-CPC 解説. 第55回日本臨床衛生検査技師学会近畿支部医学検査学会, 2015.10.18, 大阪

一般演題 (口演)

8. 中村彰宏, 大野裕貴, 福田砂織, 小松 方²: 当院におけるカルバペネマーゼ産生腸内

- 細菌の分離状況と分子疫学的特徴. 第89回日本感染症学会総会, 2015.4.16, 京都
9. 土屋直道, 林田雅彦, 津田勝代, 岡山幸成, 中村文彦: 血小板寒冷凝集素による偽性血小板減少症の対処法 ~XE-2100のオプティカル法 PLT-O の有用性~. 第64回日本医学検査学会, 2015.5.16, 福岡
 10. 福田 礼, 下村大樹, 津田勝代, 岡山幸成, 中村文彦: 5種類のPT 試薬を用いたリバーロキサバン服用患者検体に対する反応性の比較. 第64回日本医学検査学会, 2015.5.16, 福岡
 11. 木下真紀, 嶋田昌司, 畑中徳子, 岡山幸成, 中村文彦: 血糖測定用 POCT 対応機器 (ポケットケム BG) の基本的性能評価. 第64回日本医学検査学会, 2015.5.16, 福岡
 12. 藤川麻由美, 猪田猛久, 嶋田昌司, 畑中徳子, 岡山幸成, 中村文彦: マクロアミラーゼとマクロリパーゼを同時に検出した一例. 第64回日本医学検査学会, 2015.5.16, 福岡
 13. 下村大樹, 福田 礼, 津田勝代, 岡山幸成, 中村文彦: Relationship between Rivaroxaban Concentration and Prothrombin Time. 第64回日本医学検査学会, 2015.5.16, 福岡
 14. 猪田猛久, 嶋田昌司, 畑中徳子, 岡山幸成, 中村文彦: 1年を通じた生化学サーベイに用いる試料の安定性について. 第64回日本医学検査学会, 2015.5.17, 福岡
 15. 畑中徳子, 松村充子, 藤川麻由美, 岡山幸成, 中村文彦: 消化吸収機能評価のための簡易便中脂肪定量法とその活用. 第64回日本医学検査学会, 2015.5.17, 福岡
 16. 下村大樹: 検査部の立場から 当院における Hemoclot のデータ. 第37回日本血栓止血学会学術集会, 2015.5.22, 甲府 (山梨)
 17. 吉澤 潤, 藤本伸泰, 小林靖雄, 吉田秀人, 山崎翔太, 石井久成: 麻酔器の換気量測定におけるデスフルランの影響と補正機能の評価, 第25回日本臨床工学会, 2015.5.23, 福岡
 18. 小林靖雄: 血液加温器の気泡除去性能評価. 第25回日本臨床工学会, 2015.5.23, 福岡
 19. 高橋千恵子, 今村亮太, 杉邑芳樹, 奥村紀子, 金子嘉志: 有効な PD・HD 併用療法を継続するための要因を考える. 第60回日本透析医学会学術集会, 2015.6.27, 横浜
 20. 藤川麻由美, 松村充子, 畑中徳子, 岡山幸成, 中村文彦: マクロアミラーゼおよびマクロリパーゼ血症から Celiac 病の診断に至った1症例. 第7回日本静脈栄養学会近畿支部学術集会, 2015.7.4, 京都
 21. 岸森千幸, 下村大樹, 林田雅彦, 古家美幸, 中村文彦: Cup-like 核系態を呈した急性骨髄性白血病4例の電子顕微鏡的特徴. 第16回日本検査血液学会学術集会, 2015.7.11, 名古屋
 22. 倉村あい美, 岸森千幸, 津田勝代, 日置貴美子, 古家美幸, 中村文彦: t (11;14) を有する多発性骨髄腫の特徴. 第16回日本検査血液学会学術集会, 2015.7.11, 名古屋
 23. 岸森千幸, 永井直治, 津田勝代, 古家美幸, 中村文彦: 再発時に ALK 遺伝子領域切断異常を認めた ALK 陽性大細胞型 B 細胞リンパ腫. 第16回日本検査血液学会学術集会, 2015.7.11, 名古屋
 24. 脇本理栄子, 長谷川真弓, 土屋直道, 津田勝代, 古家美幸, 中村文彦: 正常免疫グロブ

- リン産生の抑制がみられない非分泌型骨髄腫. 第16回日本検査血液学会学術集会, 2015. 7. 11, 名古屋
25. 福田 礼, 下村大樹, 津田勝代, 古家美幸, 中村文彦: 試薬中アンチトロンビン含有の有無による抗 Xa 活性の比較. 第16回日本検査血液学会学術集会, 2015. 7. 11, 名古屋
 26. 下村大樹, 中川義久, 近藤博和, 島 淳, 福田 礼, 津田勝代, 古家美幸, 中村文彦, 河野誠司¹: ダビガラン服用中に副作用を起こした事例における aPTT 値の解析. 第16回日本検査血液学会学術集会, 2015. 7. 11, 名古屋
 27. 大谷祐哉, 岡谷 萌, 松谷勇人, 桑野和代, 橋和田須美代, 天野雅史, 三宅 誠, 泉知里: 右房瘻をきたした伏在静脈バイパスグラフトの1例. 日本超音波医学会 第42回関西地方会学術集会, 2015. 9. 26, 大阪
 28. 岡谷 萌, 大谷祐哉, 松谷勇人, 桑野和代, 橋和田須美代, 三宅 誠, 吉村真一郎, 土井 拓, 泉 知里: 巨大冠動脈を合併した右冠動脈-右室瘻に対してコイル塞栓術を施行した1例: 日本超音波医学会 第42回関西地方会学術集会, 2015. 9. 26, 大阪
 29. 猪田猛久, 嶋田昌司, 畑中徳子, 中村文彦: pH 指示薬を用いた生化学分析装置の洗浄機構トラブルの検出方法. 日本臨床検査自動化学会第47回大会, 2015. 10. 10, 横浜
 30. 倉村英二, 山本慶和², 嶋田昌司, 畑中徳子, 岡山幸成, 中村文彦: 2ポイントエンド法における反応過程近似解析ツール MiRuDa の乖離検出能力の評価. 日本臨床検査自動化学会第47回大会, 2015. 10. 10, 横浜
 31. 永井直治, 津田勝代, 嶋田昌司, 畑中徳子, 中村文彦: 血球計数装置 XN シリーズにおける未熟顆粒球および左方推移の検出感度に関する検討. 日本臨床検査自動化学会第47回大会, 2015. 10. 10, 横浜
 32. 土屋直道, 嶋田昌司, 中村文彦, 松尾収二²: 血小板寒冷凝集素による偽性血小板減少に対する XN-3000の PLT-O と PLT-F の有用性. 日本臨床検査自動化学会第47回大会, 2015. 10. 10, 横浜
 33. 安田健治, 杉村宗典, 吉田秀人, 今村沙梨, 大西尚昭, 貝谷和昭: 当院 PVI 症例における Visitag 使用群と Visitag 非使用群との比較. 日本不整脈学会 カテーテルアブレーション関連秋季大会 2015, 2015. 10. 16, 郡山 (福島)
 34. 畑中徳子, 岡山幸成, 中村文彦: 血清検体でも安定なガストリン放出ペプチド前駆体 (ProGRP) 測定試薬の評価. 第55回日本臨床衛生検査技師学会近畿支部医学検査学会, 2015. 10. 17, 大阪
 35. 黒田教太, 小林昌弘, 原田 譲, 岡山幸成, 中村文彦: 術中 AMR モニタリングが術後予後の予測に有用であった一側性顔面痙攣 (HFS) の1症例. 第55回日本臨床衛生検査技師学会近畿支部医学検査学会, 2015. 10. 17, 大阪
 36. 松村充子, 伊東裕之, 嶋田昌司, 畑中徳子, 岡山幸成, 中村文彦: 電気化学発光免疫測定法を原理としたシクロスポリン, タクロリムス試薬の性能評価. 第55回日本臨床衛生検査技師学会近畿支部医学検査学会, 2015. 10. 17, 大阪
 37. 岡本朋子, 中村彰宏: 尿一般検査成績による膀胱癌予測値算出システムの構築. 第55回日本臨床衛生検査技師学会近畿支部医学検査学会, 2015. 10. 17, 大阪

38. 杉山晴彦, 小林靖雄, 二重 実, 橋本武昌, 吉田秀人: 高度粥腫性動脈硬化 (Shaggy aorta) を伴う胸部下行大動脈瘤に対し超低体温単純循環停止を行った1症例. 第41回日本体外循環技術医学会大会, 2015.10.17, 神戸
39. 猪田猛久: タイムコースの吸光度を利用した生化学分析装置のトラブル箇所検出方法. 第55回日本臨床衛生検査技師学会近畿支部医学検査学会, 2015.10.18, 大阪
40. 高橋 陸, 南 陸, 高田旬生, 津田勝代, 嶋田昌司, 岡山幸成, 中村文彦: 酸解離液 (DiaCidel) の基礎的検討. 第55回日本臨床衛生検査技師学会近畿支部医学検査学会, 2015.10.18, 大阪
41. 木下真紀, 豊田充宏, 藤本宜子, 岩崎瑞穂, 嶋田昌司, 畑中徳子, 岡山幸成, 中村文彦: 当院における検査説明 ~腎症教育の現状と課題~. 第55回日本臨床衛生検査技師学会近畿支部医学検査学会, 2015.10.18, 大阪
42. 野口延由, 中村彰宏, 大野裕貴, 松谷日路子, 阿部教行, 福田砂織, 河野 久, 中村文彦: 尿および糞便材料より検出した ESBL 産生の尿路病原因子保有状況. 第55回日本臨床衛生検査技師学会近畿支部医学検査学会, 2015.10.18, 大阪
43. 石川 豊, 北川孝道, 岡山幸成: 小腸間膜裂孔ヘルニアの一例. JSS 関西 第25回地方会学術集会, 2015.11.1, 神戸
44. 八原史乃, 吉澤 潤, 藤本伸泰, 吉田秀人: 吸入麻酔薬が麻酔器の換気量測定に及ぼす影響 ~薬剤間比較と補正機能の評価~. 第22回近畿臨床工学会, 2015.11.8, 大阪
45. 岡山幸成, 中村文彦, 山本慶和², 松田信義³: 頸動脈硬化の発症を予知するリスク因子の探索的検討. 第62回日本臨床検査医学会学術集会, 2015.11.20, 岐阜
46. 高橋千恵子, 杉邑芳樹, 奥村紀子, 金子嘉志: CE による院内の PD システムの構築および24時間対応への参画を試みる. 第21回日本腹膜透析医学会学術集会, 2015.11.28, 仙台 (宮城)
47. 杉邑芳樹, 高橋千恵子, 奥村紀子, 金子嘉志: 当院 CKD 教育入院の紹介と臨床工学技士の役割. 第21回日本腹膜透析医学会学術集会, 2015.11.29, 仙台 (宮城)
48. 大野裕貴, 中村彰宏, 橋本恵理子, 阿部教行, 福田沙織, 河野 久, 中村文彦, 小松方²: 同一地域における入院患者と健常人のカルバペネマーゼ産生腸内細菌科細菌の腸管内保菌調査. 第27回日本臨床微生物学会学術集会, 2016.1.30, 仙台 (宮城)
49. 中村彰宏, 小松方², 大野裕貴, 橋本恵理子, 阿部教行, 福田砂織, 河野 久, 大沼健一郎: MALDI-TOF MS を用いた ESBL 産生 E. coli B2-ST131 クロンのバイオマーカー探索とそのプロテオミクス解析: B2-ST131 クローン特有の YahO protein E34A の発見. 第27回日本臨床微生物学会総会学術集会, 2016.1.30, 仙台 (宮城)
50. 吉澤 潤, 藤本伸泰, 八原史乃, 吉田秀人: daVinci[®] ドレーピング時における当院の工夫 ~マーキングによるアームポジショニングの単純化とその有用性について~. 第8回日本ロボット外科学会学術集会, 2016.1.30, 米子 (鳥取)
51. 八原史乃, 藤本伸泰, 辻 昭夫, 貝谷和昭: 当院における MR 対応デバイス業務を見直して. 日本不整脈心電学会 第8回植込みデバイス関連冬季大会, 2016.2.7, 北九州 (福岡)

一般演題（ポスター）

52. 桑野和代：心臓超音波における左室拡張不全のスクリーニングに関する技術的検討．第79回日本循環器学会学術集会，2015.4.25，大阪
53. 木下真紀，嶋田昌司，畑中徳子，岡山幸成，中村文彦，辻井 悟：血糖測定用 POCT 対応機器に潜む危険因子．第58回日本糖尿病学会年次学術集会，2015.5.21，下関（山口）
54. 南 睦，高田旬男，津田勝代，土屋直道，脇本理栄子，嶋田昌司，古家美幸，中村文彦：マイクロタイピングシステムを用いた抗体スクリーニングにおける酵素法の意義．第63回日本輸血細胞治療学会総会，2015.5.28，東京
55. 清水貞則，藤本伸泰，小林靖雄，吉田秀人，浜川綾子，石井久成：加圧輸液装置による輸液間での投与量の比較．第22回近畿臨床工学会，2015.11.7，大阪
56. 小林靖雄，吉田秀人，藤本伸泰，吉澤 潤，杉山晴彦，八原史乃：新しい機器を手術室に導入するときは漏れ電流値に注意しよう．第22回近畿臨床工学会，2015.11.7，大阪
57. 今村亮太，杉邑芳樹，吉田秀人，中村文彦：Spectra Optia を用いた骨髓濃縮の施行経験．第22回近畿臨床工学会，2015.11.8，大阪
58. 清水一茂，長岡俊治，二重 実，吉田秀人：当院における一酸化窒素吸入療法の現状 第22回近畿臨床工学会，2015.11.8，大阪
59. 高橋明德，松田江身子，坂本真一，鴻池資啓，藤田久美，本庄 原：EUS-FNA での悪性リンパ腫に対するアプローチ法．第54回日本臨床細胞学会秋期大会，2015.11.21，名古屋
60. 阿部教行，大野裕貴，中村彰宏，福田砂織，河野 久：迅速発育抗酸菌に対する新規抗菌薬を含む薬剤感受性の検討．第27回日本臨床微生物学会学術集会，2016.1.30，仙台（宮城）

◇研 究 会

特別講演・教育講演

1. 中村彰宏：「Urinalysis Topics」尿検査システムの活用方法 ～尿路感染症原因細菌予測の試み～．アークレイ臨床検査セミナー 2015，2015.4.25，大阪
2. 畑中徳子：うちの検査室紹介（大規模施設の場合） 当院における検査室運営の工夫とこれからの課題．第3回自動分析コツセミナー in 岡山，2015.6.28，岡山
3. 猪田猛久：精度管理手法と許容幅を外れた場合の対応．日立高橋開智塾 講義，2015.9.12，大阪
4. 嶋田昌司：検査の読み方・ピットホール「血液ガス・酸塩基平衡」．臨床検査セミナー in kyoto，2016.2.20，京都

特別企画（シンポジウム・パネルディスカッション）

5. 中村彰宏：CMR を紐解く ～多剤耐性腸内細菌科細菌の拡がりにおける国際ハイリスククロンの役割～．第34回 SCANIC 学術研究会，2015.11.7，大阪

一般演題（口演）

6. 南 睦：マイクロタイピングシステムを用いた抗体スクリーニングにおける酵素法の

意義. 第3回奈良県輸血・造血細胞治療研究会, 2015.6.6, 奈良

7. 吉澤 潤, 小林靖雄, 清水貞則, 杉山晴彦, 吉田秀人, 水野明宏, 仁科 健: 当院の EVLT における術中記録とデータ管理. 第1回かもがわ Venous Forum, 2015.6.13, 京都
8. 吉岡明治, 北川孝道, 松下陽子, 植東ゆみ, 岡山幸成, 仁科 健, 水野明宏: 当院の静脈瘤診療について① ~チーム参画の経験から得たもの~. 第1回かもがわ Venous Forum, 2015.6.13, 京都
9. 永井直治, 林田雅彦, 津田勝代, 岸森千幸, 下村大樹, 中村文彦: 多発性骨髄腫におけるマルチカラー解析. 第5回ベックマンコールター関西 FCM ユーザー会, 2015.8.29, 大阪
10. 北川実美: 呼吸機能検査の変動について. 第12回自動呼吸機能検査研究会, 2015.8.29, 大阪
11. 福田砂織: 2015年近畿耐性菌研究会事業報告. 第19回近畿耐性菌研究会特別講演, 2015.12.12, 大阪
12. 外嶋彩香, 高橋千恵子, 杉邑芳樹, 奥村紀子, 金子嘉志: PD+HD 併用療法を施行することで各パラメーターに変化はあるか. 奈良県医師会透析部会第40回奈良透析学術総会, 2016.2.7, 奈良
13. 大門由輝, 今村亮太, 高橋千恵子, 杉邑芳樹, 奥村紀子, 金子嘉志: 慢性維持透析患者の下肢切断後の予後についての検討. 奈良県医師会透析部会第40回奈良透析学術総会, 2016.2.7, 奈良
14. 七条有里紗, 橋本武昌, 今村亮太, 杉邑芳樹, 奥村紀子, 金子嘉志: 当院血液浄化センターのインシデントの現状と課題. 奈良県医師会透析部会第40回奈良透析学術総会, 2016.2.7, 奈良

◇その他の講演

1. 杉村宗典: ゆったりまったり EPS 談 とことん語る電位の実態. 近畿心血管治療ジョイントライブ2015, 2015.4.17, 京都
2. 中村彰宏: 尿路感染症診断および治療に貢献できる尿検査を目指して ~尿一般検査からのアプローチ~. 和歌山県臨床検査技師会一般検査研修会, 2015.5.9, 和歌山
3. 杉邑芳樹: 呼吸機能Ⅲ. 神戸学院大学栄養学部臨床生理学講義, 2015.5.16, 神戸
4. 杉邑芳樹: PET 検査と透析液処方について. 日本腹膜透析医学会 CAPD 教育研修講義, 2015.5.28, 天理
5. 福田砂織: 微生物検査技師として大切なこと. 兵庫臨床検査技師会平成26年度微生物検査初級者特別講演会, 2015.5.30, 神戸
6. 長岡俊治: 知って得する ME 機器 輸液ポンプとシリンジポンプの安全使用. 奈良県臨床工学技士会 第3回 新人さんのための医療機器安全セミナー, 2015.6.7, 橿原(奈良)
7. 杉邑芳樹: 呼吸機能Ⅳ. 神戸学院大学栄養学部臨床生理学講義, 2015.6.13, 神戸
8. 原田 讓: 臨床生理学脳波Ⅰ. 神戸学院大学栄養学部臨床生理学講義, 2015.6.20, 神戸

9. 杉邑芳樹：PET 検査と透析液処方について。日本腹膜透析医学会 CAPD 教育研修講義，2015.6.25，天理
10. 北川孝道：下肢静脈の超音波検査 ―深部静脈血栓症を中心に―。奈良県臨床検査技師会 超音波定期勉強会 2，2015.6.30，天理
11. 馬場創汰：症例報告。奈良県臨床検査技師会 超音波定期勉強会 2，2015.6.30，天理
12. 畑中徳子：チーム医療からみた検査データの保証。第3回熊本県精度管理保証研修会，2015.7.11，熊本
13. 杉邑芳樹：PET 検査と透析液処方について。日本腹膜透析医学会 CAPD 教育研修講義，2015.7.23，天理
14. 畑中徳子：検査相談の実際。平成27年度検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講座，2015.7.25，草津（滋賀）
15. 小林昌弘：脳死判定における脳波測定の注意点。奈良県脳死判定実践セミナー，2015.7.25，奈良
16. 下村大樹：凝固検査データを読む前に&凝固検査データを読む。2015年度シスメックス凝固セミナー in 京都，2015.8.1，京都
17. 畑中徳子：消化吸収の基礎と機能検査。チーム医療実践セミナー京都2015，2015.8.2，京都
18. 吉田秀人：ホルター心電図解析 ―頻脈―。平成27年度認定心電検査技師セミナー研修会，2015.8.15，東京
19. 嶋田 昌：なぜ，血液ガスは読めないのか？ ～原因を読み解いてみよう～。京都臨床化学サマー研修会，2015.8.30，京都
20. 松谷勇人：右心系の拡大を認める症例におけるレポート作成のコツ。奈良県臨床検査技師会 画像分野定期勉強会，2015.9.1，天理
21. 杉邑芳樹：PET 検査と透析液処方について。日本腹膜透析医学会 CAPD 教育研修講義，2015.9.24，天理
22. 植東ゆみ：日臨技サーベイ検討会 腹部領域解説。平成27年度奈良県臨床検査技師会超音波定期勉強会，2015.9.29，天理
23. 北川 歩：2型糖尿病患者のインスリン注射反復による局所的アミロイド沈着症例。平成27年度奈良県臨床検査技師会超音波定期勉強会，2015.9.29，天理
24. 原田 讓：動脈硬化指標 CAVI について 検査の実際と活用。奈良県臨床検査技師会平成27年度生理部門勉強会，2015.10.9，橿原（奈良）
25. 松谷勇人：感染性心内膜炎。第12回心エコー実技研修会，2015.10.11，大阪
26. 北川実美：呼吸機能データの見方。平成27年度奈良県臨床検査技師会機能分野勉強会，2015.10.15，天理
27. 杉邑芳樹：PET 検査と透析液処方について。日本腹膜透析医学会 CAPD 教育研修講義，2015.10.22，天理
28. 太田奈津子：消化管の超音波検査について。平成27年度奈良県臨床検査技師会超音波定期勉強会，2015.10.29，天理

29. 吉田秀人：知っておきたい ME の基礎知識。奈良県認定心電検査技師認定対策及び資格更新研修会，2015.11.1，橿原（奈良）
30. 岡山幸成：臨床生理学（超音波基礎，腹部超音波）。臨床検査技師国家試験対策講座，2015.11.7，京都
31. 原田 讓：臨床生理学脳波Ⅱ。神戸学院大学栄養学部臨床生理学講義，2015.11.7，神戸
32. 嶋田昌司：異常値に遭遇した時の対応方法。自動分析技術を継承するセミナー，2015.11.14，大阪
33. 松下陽子：腹部領域。平成27年度奈良県臨床検査技師会超音波実技講習会，2015.11.14，天理
34. 北川孝道：腹部領域。平成27年度奈良県臨床検査技師会超音波実技講習会，2015.11.14，天理
35. 原田 讓：臨床生理学脳波Ⅲ。神戸学院大学栄養学部臨床生理学講義，2015.11.14，神戸
36. 原田 讓：PWV/ABI，CAVI の基礎。第1回 Vasera ユーザー会勉強会，2015.11.15，橿原（奈良）
37. 長谷川真弓，永井直治，津田勝代：当院のマントルリンパ腫の1例。奈良大和血液カンファレンス，2015.11.24，奈良
38. 杉邑芳樹：PET 検査と透析液処方について。日本腹膜透析医学会 CAPD 教育研修講義，2015.11.26，天理
39. 北川実美：第2講 SAS・PSG 等。呼吸機能検査研修会 第22回琵琶湖セミナー，2015.11.28，守山（滋賀）
40. 川邊晴樹：第1講初級基礎編肺機能。呼吸機能検査研修会 第22回琵琶湖セミナー，2015.11.28，守山（滋賀）
41. 吉田秀人：認定心電検査技師に必要な ME の基礎知識。平成27年度認定心電検査技師認定対策試験研修会，2015.11.28，札幌
42. 吉田秀人：透析の基礎と臨床検査の関わり。平成27年度四臨協臨床化学研究班研修会，2015.11.29，徳島
43. 杉邑芳樹：呼吸機能Ⅰ。神戸学院大学栄養学部臨床生理学講義，2015.12.5，神戸
44. 畑中徳子：「必要とされる検査部構築のための努力」—検査データの活用と人材育成—。Wako 関西懇話会，2015.12.12，大阪
45. 杉邑芳樹：呼吸機能Ⅱ。神戸学院大学栄養学部臨床生理学講義，2015.12.12，神戸
46. 石川 豊：超音波画像と MRI 画像の比較 —肝臓の腫瘍性病変を中心に—。平成27年度奈良県臨床検査技師会超音波定期勉強会，2015.12.16，天理
47. 杉邑芳樹：PET 検査と透析液処方について。日本腹膜透析医学会 CAPD 教育研修講義，2015.12.24，天理
48. 大谷祐哉：心臓の解剖と心電図。平成27年度奈良県臨床検査技師会機能検査分野定期勉強会，2016.1.8，天理

49. 杉邑芳樹：PET 検査と透析液処方について．日本腹膜透析医学会 CAPD 教育研修講義，2016.1.28，天理
50. 原田 讓：筋電図検査実技講習 基礎編．第 9 回関西脳波筋電図研究会 脳波筋電図セミナー，2016.1.30，京都
51. 松下陽子：症例検討会 症例提示．平成27年度奈良県臨床検査技師会超音波定期勉強会 10，2016.2.25，天理
52. 杉邑芳樹：PET 検査と透析液処方について．日本腹膜透析医学会 CAPD 教育研修講義，2016.2.25，天理
53. 下村大樹：臨床検査技師による検査データの読み方 血液凝固．検査説明のできる検査技師育成講座，2016.3.5，天理
54. 杉邑芳樹：PET 検査と透析液処方について．日本腹膜透析医学会 CAPD 教育研修講義，2016.3.24，天理
55. 下村大樹：凝固線溶データを正確に臨床へ報告するための方策．奈良県凝固セミナー，2016.3.26，奈良
56. 中村彰宏：研究分野での応用 ～ClinProTools software を用いたクローン解析～．第 3 回西日本 MALDI バイオタイパーセミナー，2016.3.27，大阪

◇院内集談会

1. 福田砂織：検体採取と取扱いについて．新人看護研修会講義，2015.4.8，外来棟 5 階中会議室
2. 高橋千恵子：PD 診療への CE の参画．CAPD 教育研修，2016.1.28，外来棟 5 階中会議室
3. 高橋千恵子：PD 診療への CE の参画．CAPD 教育研修，2016.2.25，外来棟 5 階中会議室
4. 高橋千恵子：PD 診療への CE の参画．CAPD 教育研修，2016.3.24，外来棟 5 階中会議室

◇一般向け

(講演)

1. 中村文彦：輸血について．憩の家講座，2015.10.26，南棟 7 階講堂
2. 吉澤 潤：下肢静脈瘤の手術環境について．市民公開講座 知って安心！ 足のボコボコやむくみについて，2015.11.7，橿原（奈良）
3. 北川孝道：下肢静脈瘤の手術環境について．市民公開講座 知って安心！ 足のボコボコやむくみについて，2015.11.7，橿原（奈良）
4. 松下陽子：下肢静脈瘤の手術環境について．市民公開講座 知って安心！ 足のボコボコやむくみについて，2015.11.7，橿原（奈良）
5. 吉岡明治：下肢静脈瘤の手術環境について．市民公開講座 知って安心！ 足のボコボコやむくみについて，2015.11.7，橿原（奈良）
6. 植東ゆみ：下肢静脈瘤の手術環境について．市民公開講座 知って安心！ 足のボコボコやむくみについて，2015.11.7，橿原（奈良）

(凡例) 1 = 神戸大学大学院医学研究科臨床検査医学講座, 2 = 天理医療大学医療学部臨床検査学科, 3 = 岡村一心堂病院

総合診療教育部

◇書 籍

1. 明保洋之: 抗菌薬による薬剤熱 ~疑ったら止めてみるしかない~, 頻用薬の落とし穴, pp179-182, 宮地良樹, 上田裕一, 郡 義明 他編集, 文光堂 (東京), 2015
2. 明保洋之: 頭痛, プロブレム別診療マネジメントチャート50: 主治医力がすごい! / 天理よろづのレジデントはここまでやる!, pp36-38, 田中寛大 編集, メディカ出版 (大阪), 2015
3. 明保洋之: 咽頭痛, プロブレム別診療マネジメントチャート50: 主治医力がすごい! / 天理よろづのレジデントはここまでやる!, pp68-70, 田中寛大 編集, メディカ出版 (大阪), 2015
4. 明保洋之: 高Ca血症, プロブレム別診療マネジメントチャート50: 主治医力がすごい! / 天理よろづのレジデントはここまでやる!, pp158-160, 田中寛大 編集, メディカ出版 (大阪), 2015
5. 石丸裕康 (翻訳): 眼のプロブレム, テイラー10分間鑑別診断マニュアル, pp88-116, 小泉俊三 監訳, メディカル・サイエンス・インターナショナル (東京), 2015
6. 佐田竜一¹, 八田和大, 郡 義明: 発熱が続く大きな理由, 診断力強化トレーニング2, pp15-18, 松村理司 監修, 酒見英太 編集, 医学書院 (東京), 2015
7. 橋本典論², 郡 義明, 八田和大: Pisaの斜頭, 診断力強化トレーニング2, pp29-31, 松村理司 監修, 酒見英太 編集, 医学書院 (東京), 2015
8. 橋本典論², 石丸裕康, 八田和大: そもそも丸見え?, 診断力強化トレーニング2, pp53-56, 松村理司 監修, 酒見英太 編集, 医学書院 (東京), 2015
9. 石井 輝³, 八田和大, 郡 義明: 降参しすぎて頭が痛い, 診断力強化トレーニング2, pp59-61, 松村理司 監修, 酒見英太 編集, 医学書院 (東京), 2015
10. 佐田竜一¹, 辻村 朗⁴, 郡 義明: バナナはおやつに含まれますか?, 診断力強化トレーニング2, pp122-126, 松村理司 監修, 酒見英太 編集, 医学書院 (東京), 2015
11. 佐田竜一¹, 津崎光司⁵, 郡 義明: 手と手を尽くして探しても見えない, 診断力強化トレーニング2, pp172-176, 松村理司 監修, 酒見英太 編集, 医学書院 (東京), 2015
12. 日和良介⁶, 佐田竜一¹, 郡 義明: I was too much, 診断力強化トレーニング2, pp197-200, 松村理司 監修, 酒見英太 編集, 医学書院 (東京), 2015
13. 数馬安浩⁷, 東 光久⁸, 八田和大: 深イイ話, 診断力強化トレーニング2, pp223-226, 松村理司 監修, 酒見英太 編集, 医学書院 (東京), 2015
14. 石丸裕康, 泉 清隆, 八田和大: 七年目の浮気, 診断力強化トレーニング2, pp118,

松村理司 監修, 酒見英太 編集, 医学書院 (東京), 2015

15. 石丸裕康, 八田和大: だいたいでもいいのでは, 診断力強化トレーニング 2, pp131, 松村理司 監修, 酒見英太 編集, 医学書院 (東京), 2015
16. 石丸裕康, 八田和大: $8 \times 3 = ?$, 診断力強化トレーニング 2, pp145-146, 松村理司 監修, 酒見英太 編集, 医学書院 (東京), 2015

◇学術雑誌

(邦文)

1. 夜久 愛⁹, 辻野絵美¹⁰, 石丸裕康, 八田和大: What's your diagnosis? キザなしんどさ, 総合診療 2015; 25 (9): 809.
2. 石丸裕康: 輸液療法はじめの一步 序, レジデントノート 2016; 18 (2) 増刊: 3-4.
3. 石丸裕康: くも状血管腫・手掌紅斑, meditina 2016; 53 (4) 増刊号: 140-44.
4. 石丸裕康: 大病院の総合診療科で行う感染症診療, Gノート 2016; 3 (2) 増刊: 181-185.
5. 八田和大: 【脊椎関節炎の病態・診断・治療】脊椎関節炎関連疾患 (反応性関節炎/腸炎関連関節炎), 分子リウマチ治療 2015; 8 (4): 196-199.
6. 八田和大: 血管炎の期待される新規治療について, 脈管学 2015; 55 (2): 33.
7. 谷澤公伸¹¹, 半田知宏¹², 中嶋 蘭¹⁰, 細野祐司⁶, 田口善夫, 八田和大, 三嶋理晃¹², 他: 抗アミノアシル tRNA 合成酵素 (ARS) 抗体陽性間質性肺炎の長期予後, 日本内科学会雑誌 2015; 104: 171.
8. 八田和大: 【高齢者のリウマチ性疾患 - 診断や治療における注意点】リウマチ性多発筋痛症と RS 3 PE, リウマチ科 2015; 53 (1): 33-38.
9. 長野広之, 東 光久, 石丸裕康, 八田和大, 藤井弘子: What's your diagnosis? こりん星人にはしか大流行!?, 総合診療 2015; 25 (2): 100-104.

◇学会

(国内学会)

一般演題 (口演)

1. 井上大志, 磯久 愛, 石丸裕康, 八田和大, 藤田久美: IgG 4 高値, PR 3 - ANCA 陽性で腎不全を呈し来院した弱毒菌による大腿膿瘍に合併した AA アミロイドーシスの 1 例. 第58回日本腎臓学会総会, 2015.6.5-7, 名古屋
2. 山本 静, 長野広之, 石丸裕康, 八田和大: 糖尿病患者に発症した微小変化型ネフローゼ症候群の二例. 第58回日本腎臓学会総会, 2015.6.5-7, 名古屋
3. 橋本就子¹³, 齋藤 瞬, 石丸裕康, 八田和大: ユーグレナが主成分の健康食品が原因と考えられた急性間質性腎炎の一例. 第58回日本腎臓学会総会, 2015.6.5-7, 名古屋

一般演題 (ポスター)

4. 土井康佑, 八田和大, 石丸裕康, 東 光久, 橋本就子: 多彩な自己免疫疾患の寛解中に黄疸と著明な胆道系酵素上昇を認め IgG 4 関連硬化性胆管炎 (IgG 4 - RSC) と診断しえた一例. 第59回日本リウマチ学会総会・学術総会, 2015.4.23-25, 名古屋

5. 山中治郎, 東 光久, 橋本就子, 石丸裕康, 八田和大: 強皮症に大血管病変を合併した2例. 第59回日本リウマチ学会総会・学術総会, 2015.4.23-25, 名古屋
6. 夜久 愛, 橋本就子, 東 光久, 石丸裕康, 八田和大, 藤田久美: 血管炎 CMV 再活性化とともに血管炎の増悪を来たした難治性好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の1例. 第59回日本リウマチ学会総会・学術総会, 2015.4.23-25, 名古屋
7. 橋本就子, 東 光久, 石丸裕康, 八田和大: A型インフルエンザの感染で増悪をきたしリツキシマブが著効したSLEに合併した血小板減少性紫斑病(TTP)の一例. 第59回日本リウマチ学会総会・学術総会, 2015.4.23-25, 名古屋
8. 八田和大, 橋本就子, 東 光久, 石丸裕康: 巨大肺結節病変と血管炎症状の寛解増悪を繰り返すRAの一例. 第59回日本リウマチ学会総会・学術総会, 2015.4.23-25, 名古屋
9. 八田和大, 東 光久, 石丸裕康: 膠原病を疑われたが経過中, リンパ節腫脹をきたしMLとの鑑別を要したIgG4関連疾患と考えられた1例. 第59回日本リウマチ学会総会・学術総会, 2015.4.23-25, 名古屋
10. 八田和大, 夜久 愛, 橋本就子, 東 光久, 石丸裕康: 膠原病の疾患活動性はウイルス感染(再活性化)により強く修飾されうる. 第59回日本リウマチ学会総会・学術総会, 2015.4.23-25, 名古屋
11. 笹井恒雄, 八田和大, 石丸裕康, 東 光久, 橋本就子: 汎血球減少を伴うIgG4関連疾患の一例. 第59回日本リウマチ学会総会・学術総会, 2015.4.23-25, 名古屋
12. 辻野絵美, 東 光久, 橋本就子, 石丸裕康, 八田和大: サラゾスルファピリジン内服中に赤芽球癆をきたした高齢女性の関節リウマチの一例. 第59回日本リウマチ学会総会・学術総会, 2015.4.23-25, 名古屋
13. 明保洋之, 橋本就子, 東 光久, 石丸裕康, 八田和大: Meigs症候群との鑑別を要した重症SLE. 第59回日本リウマチ学会総会・学術総会, 2015.4.25, 名古屋
14. 明保洋之, 石丸裕康, 八田和大: Remitting seronegative symmetrical synovitis with pitting edema (RS 3 PE) syndrome complicated with duodenal and sigmoid colon adenocarcinoma reveals a good response to low dose corticosteroid: A case report. ACP (米国内科学会) 日本支部 年次総会 2015, 2015.5.30, 京都

◇研究会

一般演題(口演)

1. 石丸裕康: 大腿膿瘍による腎アミロイドーシス. 京都GIMカンファレンス, 2015.5.1, 京都
2. 石丸裕康: 多発関節炎の症例. 第1回 NARA塾2nd, 2015.6.20, 橿原(奈良)
3. 笹井恒雄, 石丸裕康, 八田和大: 病歴をとことんFollow Up!!. 京都GIM, 2015.7.3, 京都
4. 石丸裕康: 患者の意向も踏まえて妊娠中も生物学的製剤の投与を継続した1例. シムジア Exoert Meeting 2015, 2015.7.4, 奈良
5. 石丸裕康: 病院総合医の視点とは?. 第27回家庭医療学夏期セミナーワークショップ,

2015.8.1, 熱海（静岡）

6. 笹井恒雄, 石丸裕康, 八田和大：症例発表①. 山添村カンファレンス, 2016.11.9, 天理
7. 笹井恒雄, 石丸裕康, 八田和大：症例発表②. 山添村カンファレンス, 2016.11.9, 天理
8. 石丸裕康：膝関節置換術の1例. 第3回 NARA 塾 2nd, 2015.12.12, 橿原（奈良）
9. 笹井恒雄, 石丸裕康, 八田和大：症例発表. 山添村カンファレンス, 2016.1.18, 天理
10. 石丸裕康：病院ではじめる多職種プロジェクト. 万葉衆（奈良家庭医療研究会）, 2016.2.27, 宇陀（奈良）
11. 石丸裕康：悪性疾患合併のRA症例. 第4回 NARA 塾 2nd, 2016.3.19, 奈良

◇その他の講演

1. 石丸裕康：当院における新専門医制度への対応の現状. 兵庫臨床研修セミナー, 2015.5.9, 神戸
2. 石丸裕康：関節リウマチの診断・治療の進歩とチーム医療. 病院薬剤師セミナー, 2015.6.11, 橿原（奈良）
3. 石丸裕康：関節リウマチと類縁疾患の診断・治療のすすめかた. 第1回 NARA 塾 2nd, 2015.6.20, 奈良
4. 石丸裕康：病院で働く Generalist, 第5回 おおさかどまんなか勉強会, 2015.10.3, 大阪
5. 石丸裕康：リウマチチーム医療 スタートアップ ～天理よろづ相談所病院でのとりくみ～. 第2回 木曾川リウマチチーム医療ワークショップ, 2016.3.25, 一宮（愛知）

◇院内集談会

1. 石丸裕康：時間が勝負の救急疾患 動脈閉塞症+α. 白川分院勉強会, 2015.9.28, 白川分院

◇一般向け

（講演）

1. 石丸裕康：「膠原病と診断されたら」今の治療と合併症. 膠原病友の会, 2015.6.20, 橿原（奈良）

（凡例） 1 = 亀田総合病院, 2 = 慶応義塾大学血液内科, 3 = 京都大学腎臓内科, 4 = 京都大学循環器内科, 5 = 関西電力病院神経内科, 6 = 京都大学臨床免疫学, 7 = 京都大学血液腫瘍内科, 8 = 福島県立医科大学白川総合診療アカデミー, 9 = 京都大学大学院医学研究科, 10 = 京都大学医学部免疫膠原病内科, 11 = 京都大学大学院医学研究科呼吸管理睡眠制御学講座, 12 = 京都大学医学部附属病院呼吸器内科, 13 = 国立成育医療研究センター

救急診療部

◇学会

(国内学会)

一般演題 (ポスター)

1. 次橋幸男, 泉 知里, 石丸裕康: 肘正中皮静脈路確保に注目した救急救命士病院実習の有効性. 第18回日本臨床救急医学会総会・学術集会, 2015.6.5, 富山

◇その他の講演

1. 泉 知里: 高齢者心不全の診療. 病診連携会, 2015.7.16, 天理

リハビリセンター

◇学会

(国内学会)

一般演題 (口演)

1. 馬場千夏: 純粹失読を呈した症例のADL再獲得に向けた介入. 第8回奈良県作業療法学会, 2015.6.14, 王寺 (奈良)
2. 後藤総介: 当院における外来心臓リハビリテーション新規開設への取り組み. 第25回奈良県理学療法士学会, 2015.6.28, 奈良
3. 後藤総介: 当院における外来心臓リハビリテーション新規開設への取り組み. 第21回日本心臓リハビリテーション学会, 2015.7.18-20, 福岡
4. 後藤総介: 当院の外来心臓リハビリテーションへの移行率とその要因. 日本心臓リハビリテーション学会 第1回近畿地方会, 2016.2.27, 京都

◇その他の講演

1. 後藤総介: 急性期の呼吸・循環器理学療法の実践. 奈良新人研修システム「呼吸器リハビリテーションコース」, 2015.6.17, 広陵 (奈良)
2. 後藤総介: 心臓リハビリテーションの実践. 奈良新人研修システム「循環器リハビリテーションコース」, 2015.8.19, 広陵 (奈良)
3. 村上康朗: 肥満に対する運動療法. 第9回チームで考える糖尿病医療の会, 2015.10.3, 橿原 (奈良)

◇院内集談会

1. 池上健太郎: 関節可動域, 廃用症候群の予防. 2015看護研修ステージⅡ, 2015.4.11, 本館地下会議室
2. 岩佐精志: 関節可動域, 廃用症候群の予防. 2015看護研修ステージⅡ, 2015.4.11, 本館旧内科処置室
3. 池上健太郎: 体位ドレナージ. 呼吸ケアチームリンクナース会議, 2015.9.9, 南棟リハビリ室

4. 田中 良：嚥下障害の評価 ―安全な食事のために―. NST リンクナース会議, 2015. 10. 21, 外来診療棟 4 階カンファレンス室
5. 市川桂子：安全な起き上がり・移乗を行うために. 入院生活支援チーム第 7 回転倒転落予防強化月間, 2015. 10. 21, 外来診療棟 5 階講堂
6. 市川桂子：インシデント報告紹介. 入院生活支援チーム第 7 回転倒転落予防強化月間・平成 26 年度報告会, 2015. 10. 29, 外来診療棟 5 階講堂
7. 馬場千夏：高次脳機能障害を有する症例検討. 第 3 回天理高次脳機能研究会, 2015. 11. 26, 外来診療棟 5 階カンファレンス室
8. 後藤総介：開設して 1 年経過した外来心臓リハビリテーションの実績報告. 天理よろづりハビリテーション研究会, 2015. 11. 7, 外来診療棟 5 階講堂
9. 大西 悠：人工呼吸器管理下での介入から離脱までの呼吸状態の変化を学んだ一症例. 天理よろづりハビリテーション研究会, 2015. 11. 7, 外来診療棟 5 階講堂
10. 鹿尾大喜：入院・手術・リハビリを経験して. 天理よろづりハビリテーション研究会, 2015. 11. 7, 外来診療棟 5 階講堂
11. 村上康朗：当院での Stroke Care Unit の現状と NIHSS を用いた転帰先の検討. 天理よろづりハビリテーション研究会, 2015. 11. 7, 外来診療棟 5 階講堂
12. 大西美江：自身の闘病生活を振り返り ～当事者の立場からみえてきたもの～. 天理よろづりハビリテーション研究会, 2015. 11. 7, 外来診療棟 5 階講堂
13. 有賀理恵子：大動脈食道瘻術後の胸部食道再建により嚥下障害を呈した症例. 天理よろづりハビリテーション研究会, 2015. 11. 7, 外来診療棟 5 階講堂
14. 岩佐精志：前十字靭帯再建術後の術部組織の経過観察 ～エコーを用いて組織の腫脹, 滑走性を観る～. 天理よろづりハビリテーション研究会, 2015. 11. 7, 外来診療棟 5 階講堂
15. 市川桂子：行動変容から考える心臓リハビリテーション介入について ～心不全を繰り返していた患者へのアプローチ～. 天理よろづりハビリテーション研究会, 2015. 11. 7, 外来診療棟 5 階講堂
16. 公文梨花：高次脳機能障害を有する症例検討. 第 4 回天理高次脳機能研究会, 2015. 12. 15, 外来棟 3 階カンファレンス室
17. 村上康朗：MMT. MMT 勉強会, 2016. 1. 14, 外来棟 5 階カンファレンス室
18. 大西美江：高次脳機能障害を有する症例検討. 第 5 回天理高次脳機能研究会, 2016. 1. 28, 外来棟 4 階カンファレンス室
19. 田中 良：誤嚥性肺炎. 第 4 回感染防止対策地域連携病院合同カンファレンス, 2016. 2. 17, 外来棟 5 階カンファレンス室
20. 馬場千夏：高次脳機能障害を有する症例検討. 第 6 回天理高次脳機能研究会, 2016. 3. 7, 地下会議室

◇一般向け

(講演)

1. 村上康朗：転倒予防の話 ～体操の実践～. 高齢者いい歯のコンクール, 2015. 10. 1,

奈良

緩和ケアセンター

◇学 会

(国内学会)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

1. 久須美房子：援助者の援助. 対人援助・スピリチュアルケア研究会 第9回学術研究大会, 2015.9.20, 札幌

◇その他の講演

1. 久須美房子：がん性疼痛事例検討. 第37回まほろば PEACE 緩和ケア研修会, 2015.5.30, 奈良
2. 松浦広樹：精神症状 ～せん妄. 第37回まほろば PEACE 緩和ケア研修会, 2015.5.31, 奈良
3. 久須美房子：消化器症状. 第40回まほろば PEACE 緩和ケア研修会, 2015.8.9, 生駒 (奈良)
4. 久須美房子：緩和ケア概論. 第41回まほろば PEACE 緩和ケア研修会, 2015.9.5, 天理
5. 松浦広樹：精神症状 ～せん妄. 第41回まほろば PEACE 緩和ケア研修会, 2015.9.6, 天理
6. 松浦広樹：精神症状 ～せん妄. 第42回まほろば PEACE 緩和ケア研修会, 2015.10.4, 桜井 (奈良)
7. 久須美房子：がん性疼痛事例検討. 第44回まほろば PEACE 緩和ケア研修会, 2015.12.5, 大和高田 (奈良)

◇院内集談会

1. 久須美房子, 松尾理代：この人の痛みを語ろう ～病的骨折を繰り返す中で. 第67回疼痛等緩和ケア対策チーム症例検討会, 2015.5.18, 外来診療棟5階中会議室
2. 久須美房子：緩和ケアのきほん. レジデント講義, 2015.8.24, 西病棟画像カンファレンスルーム1
3. 久須美房子, 松尾理代：本人にきいてみよう ―その思い, 誰のニーズ?―. 第68回疼痛等緩和ケア対策チーム症例検討会, 2015.11.9, 外来診療棟5階中会議室

薬 剤 部

◇書 籍

1. 中島康裕：薬剤師からみた輸液・注射薬の配合変化, あらゆる場面で自信がもてる!

輸液療法ははじめの一步 —基本知識と状況に応じた考え方, ピットフォール— (レジデントノート増刊 Vol.18 No.2), pp218-225, 石丸裕康 編集, 羊土社(東京), 2016

◇学術雑誌

(邦文)

1. 樽野麻依, 梶田貴司, 黒松 誠, 西川 豊, 上田睦明, 中塚英太郎, 小柳 悟¹, 大戸茂弘¹, 安田有斗, 森本千絵, 安田一行, 辻 貴宏, 安田武洋, 橋本成修, 羽白 高, 田口善夫: 間質性肺炎患者に対するシクロスポリン A 1日1回投与方法における治療薬物モニタリングに関する検討, TDM 研究 2015; 32(4): 181-187.
2. 上田睦明: 当院で採用している分子標的治療薬, 天理医学紀要 2015; 18(1-2): 61-64.

◇学会

(国内学会)

一般演題 (ポスター)

1. 西川 豊, 梶田貴司, 山下加那子, 和田 彩, 堀内映里, 黒松 誠, 雪矢良輔, 上田睦明: 化学療法施行中に薬物間相互作用が疑われた1症例 —フェニトイン, ワルファリンカリウムと5-フルオロウラシルの3剤併用—. 第25回日本医療薬学会年会, 2015.11.22, 横浜
2. 梶田貴司, 西川 豊, 和田 彩, 寺口昌和, 杉邑芳樹, 玉井佐知子, 鎌塚尚子, 末長敏彦, 奥野智之, 上田睦明: 調剤過誤発生率の調査に基づいた安全対策の取り組み. 第10回医療の質・安全学会学術集会, 2015.11.22, 千葉
3. 中島亜梨沙, 林口剛泰, 梶田貴司, 奥野智之, 上田睦明, 市川桂子, 後藤総介, 山中一朗, 田巻庸道, 近藤博和, 中川義久: 外来患者を対象とした心臓病教室における薬剤師の活動とその評価. 第37回日本病院薬剤師会近畿学術大会, 2016.1.23, 神戸
4. 萱島すが, 金松 誠, 山根真由: 外来患者における使用済みインスリン針の廃棄方法の改善. 第31回日本環境感染学会, 2016.2.19, 京都
5. 金松 誠, 山根真由, 萱島すが: AUD, DOT を用いたカルバペネム系抗菌薬の適正使用評価. 第31回日本環境感染学会, 2016.2.20, 京都

◇院内集談会

1. 金松 誠: カルバペネム系抗菌薬の使用量と適正使用に向けて. 感染対策講習会, 2015.8.5, 7階講堂
2. 上田睦明: 医薬品の適正使用について. 医療安全講習会, 2016.1.22, 外来棟5階講堂

(凡例) 1 = 九州大学薬学部

看 護 部

◇書 籍

1. 松尾理代：家族を対象とした学習支援，系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護学〔2〕基礎看護技術 I 第16版，pp299-312，茂野香おる 他編集，医学書院(東京都)，2015
2. 松尾理代：「消化管閉塞・腸閉塞」「倦怠感・眠気」「食欲不振」「口腔ケア」，一般病棟でもできる！ 終末期がん患者の緩和ケア 第3版 あなたの疑問に認定看護師が答えます，pp96-107，岩崎紀久子 他編集，日本看護協会出版会（東京），2015

◇学 術 雑 誌

(邦 文)

1. 池嶋三賀：こんな時どうする？ がん性疼痛の薬物療法，Oncology NURSE 2015；8（4）：95-101.
2. 吉川 圭，河合晃子：一般病棟における患者の男性看護師によるケアに対する感じ方，日本看護学会論文集：看護管理 2015；45：366-369.
3. 蓮見 歩，松川理恵，浅野美和子：TC療法後，末梢神経障害を有する患者の自宅療養中におけるセルフケアの効果，日本看護学会論文集：慢性期看護 2015；45：45-48.
4. 武田のり子，原田邦江，有川由佳理：視覚障害患者の入院環境改善の試み，日本視機能看護学会研究発表収録 2015；30回：110-112.
5. 市川慶幸：業務改善 事例検討会を用いた教育 体温管理への効果 現場実践に活かせる知識を身につけるための具体策，手術看護エキスパート 2015；9（1）：123-128.
6. 市川慶幸，森 里美：全身麻酔手術における低体温発生要因の実態調査，日本手術看護学会誌 2015；11（2）：176.
7. 河野しづゑ，石本真治，谷村千鶴：救急救命士を対象とした産科救急研修 ～救急隊との良好な関係と知識・技術の共有を目指して，臨床助産ケア スキルの強化 2015；8（2）：66-72.

◇学 会

(国内学会)

特別企画（シンポジウム・パネルディスカッション）

1. 福原真美：スキルミックス人材育成 ～NSTを継続するための人材育成～. 第32回奈良県医学検査学会，2015.5.24，橿原（奈良）
2. 横山しのぶ，松尾理代，水嶋親美，池嶋三賀，松村尚子，河合のり子：育つ！ ジェネラリストナースの未来を拓く院内認定制度. 第19回日本看護管理学会学術集会，2015.8.29，郡山（福島）
3. 吉川美幸：スタッフ教育. Complex Cardiovascular Therapeutics 2015，2015.10.31，神戸

一般演題（口演）

4. 池内理恵，次橋幸男，石本真治，河野しづゑ，原 里美，石丸裕康，泉 千里：救急救命士の参加型病院実習導入の取組み. 第18回日本臨床救急医学会学術集会，2015.6.4，

富山

5. 河野しづゑ, 池内理恵, 石本真治, 沼澤和実: 救急救命士病院実習における産科救急バックアップ講座開催の取組み. 第18回日本臨床救急医学会学術集会, 2015.6.6, 富山
6. 芳野響子, 宮原 翼: 他職種と大学教員との連携を活かしたケースカンファレンスを導入して. 第40回日本精神科看護学術集会, 2015.6.20, 郡山 (福島)
7. 渡辺奈保子, 今井友理, 飯田さやか, 吉田道子, 野本寿子, 中村富美, 次橋幸男, 中村義徳: 創傷のある患者の在宅ケアと看取り ―小規模多機能居宅介護施設との連携2事例から考える. 第26回日本在宅医療学会学術集会, 2015.7.19, 東京
8. 鶴巻智恵, 大宮なな, 三宅靖子, 石田寿子, 石橋かず代: 小児病棟で働く看護師が持つ職業上の信念 ～A 総合病院小児病棟で働いて～. 第25回日本小児看護学術集会, 2015.7.26, 千葉
9. 石橋かず代¹, 林みよ子¹, 沼澤和実, 横山しのぶ, 内田雅子, 奥 京子: 看護系大学助手・助教の臨地実習指導に関する行動と認識の実態. 第46回日本看護学会看護教育学術集会, 2015.8.6, 奈良
10. 沼澤和実, 横山しのぶ, 内田雅子, 奥 京子, 林みよ子¹, 石橋かず代¹: 一般看護師の臨地実習指導に関する行動と認識の実態. 第46回日本看護学会看護教育学術集会, 2015.8.7, 奈良
11. 吉田道子, 中村富美, 渡辺奈保子, 今井友理, 飯田さやか, 野本寿子, 次橋幸男, 中村義徳: 足趾に多発する褥瘡のある患者に除圧・ポジショニングが有効であった一症例. 第17回日本褥瘡学会学術集会, 2015.8.29, 仙台 (宮城)
12. 中野利香, 高田幸恵: 骨転移でADLが低下した患者のリハビリ看護 ～「できるADL」「しているADL」から「するADL」へ～. 第46回日本看護学会慢性期看護学術集会, 2015.9.2, 郡山 (福島)
13. 吉野はるか, 富谷聖子: 人工呼吸器を装着し在宅へ移行した小児の家族支援 ―在宅療養を安心して継続するための母への関り―. 第22回日本家族看護学会学術集会, 2015.9.5, 小田原 (神奈川)
14. 河合のり子, 横山しのぶ: 退院調整看護分野における院内認定制度研修プログラムの有効性. 第46回日本看護学会看護管理学術集会, 2015.9.8, 福岡
15. 八木由美子, 前川早苗: 眼科外来の多職種チームへの急変時シミュレーション研修の評価. 第31回日本視機能学会, 2015.10.3, 熊本
16. 宮岡紗希, 鈴木智美, 原田邦江: 入院時の点眼指導方法の見直し ―個別指導と集団指導を比較して―. 第31回日本視機能学会, 2015.10.3, 熊本
17. 市川慶幸, 森 里美: 全身麻酔手術における低体温発生要因の実態調査. 第29回日本手術看護学術集会, 2015.10.9, 札幌
18. 大成明香, 山崎久美子, 齊藤夕紀, 西岡典枝, 奥村紀子, 金子嘉志, 杉邑芳樹, 森川久恵: 日本腹膜透析医学会 CAPD 教育研修施設としての1年間の取り組み ～受講後アンケート調査による評価～. 第21回日本腹膜透析医学会学術集会, 2015.11.29, 仙台(宮城)

19. 河合のり子, 多曾田邦江, 泉 知里: 循環器疾患の地域連携に対する意識の把握 ～研修参加者へのアンケートを作成して～. 日本医療マネジメント学会 第11回奈良県支部学術集会, 2016.1.30, 橿原 (奈良)
 20. 中村富美, 渡辺奈保子, 野本寿子, 吉田道子, 飯田さやか, 今井友理, 次橋幸男, 中村義徳: 仙骨部褥瘡を保有する在宅療養患者の栄養管理 ～経腸栄養中, 嘔吐を繰り返す患者への関わり～. 第13回日本褥瘡学会近畿地方会学術集会, 2016.3.13, 奈良
 21. 井岡洋子, 堀井有紗, 谷村千鶴, 浅野美和子, 河野しづゑ, 横山しのぶ: 助産師キャリアサポート委員会立ち上げの成果と今後の課題. 第30回日本助産学会学術集会, 2016.3.19, 京都
- 一般演題 (ポスター)
22. 田中英行, 石本真治, 石田寿子, 石橋かず代: 総合病院救急外来における看護師の困難感 ―小児救急看護に必要な知識と技術について. 第29回日本小児救急学会, 2015.6.11, 大宮 (埼玉)
 23. 桑垣陽子, 平野加奈子, 小川真理: 乳腺外科外来におけるタッチパネル端末による外来問診の導入と効果. 第23回日本乳癌学会学術総会, 2015.7.2, 東京
 24. 丹生淳子, 片岡優実², 下村晃子³, 高橋奈美⁴, 鶴澤久美子⁵, 松元知恵子⁶: 慢性疾患看護専門看護師の活動に関する文献検討. 第9回日本慢性看護学会, 2015.7.4, 高槻 (大阪)
 25. 梅本旬男, 河合晃子, 丹生淳子, 後藤総介, 市川桂子, 平川綾乃, 長島育子, 上田裕之, 田巻庸道, 岡本 郭, 南 邦江, 中川義久, 山中一朗, 近藤博和: 外来心臓リハビリテーションの開設に伴う看護連携の取り組み ―病棟看護師の観点から. 第21回日本心臓リハビリテーション学会学術集会, 2015.7.18, 福岡
 26. 稲塚香織, 岸 秀子, 岡田三枝: 一般病棟における終末期呼吸器疾患患者の退院調整への検討. 第46回日本看護学会慢性期看護学術集会, 2015.9.3, 郡山 (福島)
 27. 丹生淳子, 横山しのぶ, 草場直子, 原 里美, 橋本裕子: 臨床看護研究における倫理審査についての研究者の認識. 第46回日本看護学会看護管理学術集会, 2015.9.8, 福岡
 28. 岡 静枝, 吉川美幸, 岡田三枝, 横山しのぶ: 中堅看護師の問題解決研修の成果. 第46回日本看護学会看護管理学術集会, 2015.9.9, 福岡
 29. 安藤理裕, 富嶋大地: TAVI 治療に関するチーム活動の現状と今後の課題 ～TAVIに関する業務改善を経て～. 第80回日本循環器学会学術集会, 2016.3.19, 仙台 (宮城)

◇研究会

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

1. 吉川 圭, 波多野信介: アブレーション治療における病棟・カテ室間での申し送りについて ～申し送るべきこと・申し送られたいこと～. 近畿心血管治療ジョイントライブ 2015, 2015.4.18, 京都

一般演題 (口演)

2. 高嶋道代: Bio Tight Contorol 実践における看護師の役割. 第11回奈良 RA サイトカイン治療研究会, 2015.7.11, 奈良

3. 東 園子, 中村富美, 野本寿子, 吉田道子, 次橋幸男, 中村義徳: 在宅療養の血液がん末期患者の意思決定を支えた看護. 第23回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会 in 横浜, 2015.8.29, 横浜
4. 大成明香, 山崎久美子, 斉藤夕紀, 西岡典枝, 奥村紀子, 金子嘉志, 杉邑芳樹, 森川久恵: 日本腹膜透析医学会 CAPD 教育研修医療機関としての1年間の取り組み ~研修内容の評価~. 第24回奈良県医師会透析部会 PD 分科会, 2015.9.5, 橿原 (奈良)
5. 野本寿子, 飯田さやか, 今井友理, 中村富美, 渡辺奈保子, 吉田道子, 中村義徳, 次橋幸男: 在宅療養患者の経腸栄養管理の現状について. 第19回関西栄養管理技術研究会, 2015.10.24, 大阪
6. 坂本厚子, 速水きよの, 西岡典枝, 奥村紀子, 金子嘉志: 透析導入時より PD+HD 併用療法を施行したダウン症患者の1例. 奈良県医師会透析部会 第40回奈良県透析学術総会, 2016.2.7, 奈良
7. 大成明香, 山崎久美子, 斉藤夕紀, 西岡典枝, 奥村紀子, 金子嘉志, 杉邑芳樹, 森川久恵: A 病院の日本腹膜透析医学会 CAPD 教育研修医療機関としての役割. 奈良県医師会透析部会 第40回奈良県透析学術総会, 2016.2.7, 奈良
8. 釣井美里, 速水きよの, 西岡典枝, 奥村紀子, 金子嘉志: 難治性トンネル感染により PD を離脱後, HD を経て, 生体腎移植に至った1例. 奈良県医師会透析部会 第40回奈良県透析学術総会, 2016.2.7, 奈良

◇その他の講演

1. 古田美里: 当院 ICU における RASS の導入 ~専従医不在のオープン ICU における看護師の役割. 鎮痛鎮静セミナー in KYOTO, 2015.5.9, 京都
2. 正田世津子: 奈良県新人看護職員研修: フィジカルアセスメント. 奈良県看護協会, 2015.5.22, 橿原 (奈良)
3. 斉藤夕紀: PD 導入期看護. CAPD 認定指導看護師教育研修, 2015.5.28, 天理
4. 大成明香: PD 維持期看護. CAPD 認定指導看護師教育研修, 2015.5.28, 天理
5. 正田世津子: 奈良県新人看護職員研修: フィジカルアセスメント. 奈良県看護協会, 2015.5.29, 橿原 (奈良)
6. 丹生淳子: 臨床でつかえる看護倫理. 宇陀市立病院看護部研修, 2015.6.5, 宇陀(奈良)
7. 正田世津子: 奈良県新人看護職員研修: フィジカルアセスメント. 奈良県看護協会, 2015.6.17, 橿原 (奈良)
8. 大成明香: PD 維持期看護. CAPD 認定指導看護師教育研修, 2015.6.25, 天理
9. 西岡典枝: PD 導入期看護. CAPD 認定指導看護師教育研修, 2015.6.25, 天理
10. 大成明香: PD 維持期看護. CAPD 認定指導看護師教育研修, 2015.7.23, 天理
11. 西岡典枝: PD 導入期看護. CAPD 認定指導看護師教育研修, 2015.7.23, 天理
12. 松尾理代: 第41回まほろば PEACE. 全てのがん診療に携わる医師のための緩和ケア研修, 2015.9.5, 天理
13. 松村尚子: ファシリテーター. 第41回まほろば PEACE 全てのがん診療に携わる医師のための緩和ケア研修会, 2015.9.5, 天理

14. 松尾理代：ファシリテーター。第41回まほろば PEACE 全てのがん診療に携わる医師のための緩和ケア研修会，2015.9.6，天理
15. 斉藤夕紀：PD 導入期看護。CAPD 認定指導看護師教育研修，2015.9.24，天理
16. 大成明香：PD 維持期看護。CAPD 認定指導看護師教育研修，2015.9.24，天理
17. 松尾理代：エンゼルケア。平成27年度奈良県看護連盟第2区・第2区天理支部合同研修，2015.10.19，橿原（奈良）
18. 西岡典枝：PD 導入期看護。CAPD 認定指導看護師教育研修，2015.10.22，天理
19. 大成明香：PD 維持期看護。CAPD 認定指導看護師教育研修，2015.10.22，天理
20. 丹生淳子：みんなで考える臨床における倫理問題。宇陀市立病院研修，2015.10.29，宇陀（奈良）
21. 松尾理代：症状マネジメントの実際：消化器症状。但馬訪問看護ステーション連絡協議会研修会，2015.11.14，豊岡（兵庫）
22. 大成明香：PD 維持期看護。CAPD 認定指導看護師教育研修，2015.11.26，天理
23. 西岡典枝：PD 導入期看護。CAPD 認定指導看護師教育研修，2015.11.26，天理
24. 松尾理代：ファシリテーター。第44回まほろば PEACE 全てのがん診療に携わる医師のための緩和ケア研修会，2015.12.5，大和高田（奈良）
25. 石本真治：災害支援ナーススキルアップ研修。奈良県看護協会，2015.12.18，橿原
26. 杉山朋子，丹生淳子：慢性心不全患者とのかかわり。第4回奈良心臓血管リハビリテーションカンファレンス，2015.12.19，奈良
27. 大成明香：PD 維持期看護。CAPD 認定指導看護師教育研修，2015.12.24，天理
28. 西岡典枝：PD 導入期看護。CAPD 認定指導看護師教育研修，2015.12.24，天理
29. 大成明香：PD 維持期看護。CAPD 認定指導看護師教育研修，2016.1.28，天理
30. 西岡典枝：PD 導入期看護。CAPD 認定指導看護師教育研修，2016.1.28，天理
31. 松尾理代：がん患者の倦怠感・呼吸困難・消化器症状のマネジメントとケアの実際。日総研セミナー，2016.1.31，大阪
32. 松尾理代：看護職・介護職が行うエンゼルケア。大和橿原病院看護部教育研修会，2016.2.7，橿原（奈良）
33. 正田世津子：奈良県新人看護職員研修 フィジカルアセスメント。奈良県看護協会，2016.2.19，橿原（奈良）
34. 西岡典枝：PD 導入期看護。CAPD 認定指導看護師教育研修，2016.2.25，天理
35. 大成明香：PD 維持期看護。CAPD 認定指導看護師教育研修，2016.2.25，天理
36. 石本真治，正田世津子，田中英行：二次救命処置講習会。天理よろづ相談所病院 ACLS 基礎コース，2016.2.28，天理
37. 青山弘子：患者とのコミュニケーションから学んだこと伝えたいこと。平成27年度 検査説明・相談ができる臨床検査師育成講習会，2016.3.15，天理
38. 大成明香：PD 維持期看護。CAPD 認定指導看護師教育研修，2016.3.24，天理
39. 西岡典枝：PD 導入期看護。CAPD 認定指導看護師教育研修，2016.3.24，天理

◇院内集談会発表

1. 青山弘子：患者とのコミュニケーション経験から学んだこと伝えたいこと．平成27年度第1回くりばそ学術勉強会，2015.4.21，外来診療棟5階講堂
2. 若林侑子，丹生淳子，見並邦江：カテーテルアブレーションを受ける心房細動患者の生活指導パンフレットの評価．平成27年度第1回憩の家看護発表会，2015.7.17，外来診療棟5階講堂
3. 山本ひとみ，澤田暁子，岡田三枝，木村美穂：心疾患のあるダウン症児への関わり．平成27年度第1回憩の家看護発表会，2015.7.17，外来診療棟5階講堂
4. 河野しづゑ，井上友子，下平美代子，片岡美喜枝，池嶋三賀，下村陽子，中島壽恵：治療・検査に伴う動線について考える ～業務の合理化を目指すために～．平成27年度第1回憩の家看護発表会，2015.7.17，外来診療棟5階講堂
5. 河合のり子，尾ノ井美由紀：急性期病院認知症患者の地域連携に関する一考察 ―退院支援の課題と対応による変化．平成27年度第1回憩の家看護発表会，2015.7.17，外来診療棟5階講堂
6. 梅本旬男，河合晃子，丹生淳子，後藤総介，市川桂子，平川綾乃，長島育子，上田裕之，田巻庸道，岡本 郭，南 邦江，中川義久，山中一朗，近藤博和：外来心臓リハビリテーションの開設に伴う看護連携の取り組み ―病棟看護師の観点から．平成27年度第2回憩の家看護発表会，2015.10.2，南病棟地下会議室
7. 稲塚香織，岸 秀子，岡田三枝：一般病棟における終末期呼吸器疾患患者の退院調整への検討．平成27年度第2回憩の家看護発表会，2015.10.2，南病棟地下会議室
8. 河野しづゑ，池内理恵，石本真治，沼澤和実：救急救命士病院実習における産科救急バックアップ講座開催の取組み．平成27年度第2回憩の家看護発表会，2015.10.2，南病棟地下会議室
9. 長澤みどり，大塚真紀：外来等 CT 室での急変時シュミレーションの効果．第50回放射線部研究発表会，2016.1.21，地下会議室
10. 高安法子：在宅 NPPV 療法導入時の援助の在り方を見直す．平成27年度第3回憩の家看護発表会，2016.2.5，外来診療棟5階講堂
11. 安原つかさ：バッドニュースを伝えられた心理的危機状態にある患者への看護介入 ～フィンクスの危機モデルを用いて～．平成27年度第3回憩の家看護発表会，2016.2.5，外来診療棟5階講堂
12. 池内理恵，次橋幸男，石本真治，河野しづゑ，原 里美，石丸裕康，泉 千里：救急救命士の参加型病院実習導入の取組み．平成27年度第3回憩の家看護発表会，2016.2.5，外来診療棟5階講堂
13. 大成明香，山崎久美子，斉藤夕紀，西岡典枝，奥村紀子，金子嘉志，杉邑芳樹，森川久恵：日本腹膜透析医学会 CAPD 教育研修施設としての1年間の取組み ～受講後アンケート調査による評価～．平成27年度第3回憩の家看護発表会，2016.2.5，外来診療棟5階講堂
14. 福原真美：スキルミックス人材育成 ～NSTを継続するための人材育成～．平成27年

度第3回憩の家看護発表会，2016.2.5，外来診療棟5階講堂

15. 丹生淳子，横山しのぶ，草場直子，原 里美，橋本裕子：臨床看護研究における倫理審査についての研究者の認識．平成27年度第4回憩の家看護発表会，2016.3.18，外来診療棟5階講堂
16. 吉田はるみ：挿管中の口腔ケア ～よりよい体位，一回の洗浄液の量とは～．平成27年度第4回憩の家看護発表会，2016.3.18，外来診療棟5階講堂
17. 藤本加代子：病状説明同席に関わる看護師の役割 ―がん終末期の患者と家族に寄り添った意思決定支援―．平成27年度第4回憩の家看護発表会，2016.3.18，外来診療棟5階講堂
18. 吉野はるか，富谷聖子：人工呼吸器を装着し在宅へ移行した小児の家族支援 ―在宅療養を安心して継続するための母への関り―．平成27年度第4回憩の家看護発表会，2016.3.18，外来診療棟5階講堂
19. 沼澤和実，横山しのぶ，内田雅子，奥 京子，林みよ子¹，石橋かず代¹：一般看護師の臨地実習指導に関する行動と認識の実態．平成27年度第4回憩の家看護発表会，2016.3.18，外来診療棟5階講堂

◇一般向け

(雑誌)

1. 正田世津子：脳神経記録，脳の実践 2016；2（2）：1-2.

(講演)

2. 石本真治：心肺蘇生法およびAED使用について．奈良市立鼓阪北小学校，2015.6.10，奈良
3. 安藤理裕：心臓弁膜症の新しい治療…TAVI術中看護について．日本放射線技術学会平成27年度市民公開シンポジウム，2015.11.15，京都
4. 白井千春：心臓弁膜症の新しい治療…TAVI術後看護について ―ICU入室から一般病棟へ退室―．日本放射線技術学会平成27年度市民公開シンポジウム，2015.11.15，京都

(凡例) 1 = 天理医療大学医療学部看護学科，2 = 藤田保健衛生大学病院，3 = 横浜市立脊椎，脳卒中センター，4 = 北海道医療大学大学院，5 = 順天堂大学看護学部，6 = 獨協医科大学越谷病院

栄 養 部

◇その他の講演

1. 森川久恵：食品表示のあれこれ．第13回なら小児看護研究会，2016.3.5，奈良

◇一般向け

(誌 上)

1. 森川久恵：ダメダメ栄養指導にさようなら 栄養指導の〇と× 療養行動が継続できな

い肥満・2型糖尿病患者の栄養指導, Nutrition Care 2016; 9 (4): 369-374.

地域医療連携室

◇学術雑誌

(欧文)

1. Takeshima T¹, Yamamoto Y¹, Noguchi Y², Maki N³, Gibo K⁴, Tsugihashi Y, Fukuhara S¹, et al: Identifying Patients with Bacteremia in Community-Hospital Emergency Rooms: A Retrospective Cohort Study, PLoS One 2016; 11(3): e0148078.

(邦文)

2. 次橋幸男: 病院医療者に対するケースメソッド式退院支援教育プログラムの開発と実践, 日本医療マネジメント学会雑誌 2015; 16 (3): 147-151.

◇学会

(国内学会)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

1. 次橋幸男: 地域中核病院のメンバーとして急性期医療と地域医療とをつなぐ. 第17回日本在宅医学会大会, 2015.4.25, 盛岡 (岩手)

一般演題 (口演)

2. 次橋幸男: 天理地区における在宅医療導入プロセスの見える化プロジェクト. 第17回日本医療マネジメント学会学術総会, 2015.6.12, 大阪
3. 次橋幸男: 天理地区における在宅医療の見える化: 在宅医が病院に求める役割の分析. 第29回日本プライマリ・ケア学会近畿地方会, 2015.11.29, 橿原 (奈良)

◇その他の講演

1. 次橋幸男: All for Nara Project の理念と解決すべき課題. 総合診療医育成に関する講演会, 2015.6.28, 橿原 (奈良)

(凡例) 1 = 京都大学大学院医学研究科医療疫学分野, 2 = 名古屋第二赤十字病院総合内科, 3 = 静岡県立総合病院救急科, 4 = 久留米大学 バイオ統計センター

医学研究所

◇学術雑誌

(欧文)

1. Takeoka K, Okumura A, Maesako Y, Akasaka T, Ohno H: Crizotinib resistance in acute myeloid leukemia with inv(2)(p23q13)/RAN binding protein 2 (RANBP2)

anaplastic lymphoma kinase (ALK) fusion and monosomy 7, *Cancer Genetics* 2015 ; 208 : 85-90.

2. Nakagawa M, Okumura A, Tsuda K, Sasai T, Ohno H : Tandem triplication of the long arm of chromosome 1, trp(1)(q 21 q 32), in two cases with myelodysplastic syndromes, *Tenri Medical Bulletin* 2015 ; 18(1) : 23-30.
3. Okumura A, Fukutsuka K, Izumi K, Ohno H : Development of acute myeloid leukemia and myelodysplastic syndrome with amplification of the MLL gene in two patients treated for multiple cancers, *Tenri Medical Bulletin* 2015 ; 18(2) : 51-59.

(邦 文)

4. 林田雅彦：臨床検査におけるフローサイトメトリーの活用と可能性 —マルチカラー解析を中心に—, *臨床病理* 2015 ; 63 : 832-840.
5. 竹岡加陽, 奥村敦子, 岸森千幸, 本庄 原, 和泉清隆, 前迫善智, 赤坂尚司, 大野仁嗣：RANBP 2 -ALK 急性骨髄性白血病に対するクリゾチニブの治療効果と耐性メカニズム, *天理医学紀要* 2015 ; 18 (2) : 80-85.

◇学 会

(国内学会)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

1. 林田雅彦, 永井直治, 津田勝代, 岸森千幸, 奥村敦子, 大野仁嗣：YC-BCL 2 double-hit リンパ腫症例の細胞形態と免疫形質. 第25回日本サイトメトリー学会学術集会, 2015. 7. 12, 東京
2. 福塚勝弘, 中村文彦：造血器腫瘍関連の PCR 測定の標準化. 第33回日本染色体遺伝子検査学会, 2015. 10. 11, 高松 (香川)

一般演題 (口演)

3. 林田雅彦, 奥村敦子, 福塚勝弘, 中川美穂, 諸井ひろみ, 岸森千幸, 大野仁嗣, 小橋陽一：8 q24 / MYC 転座と造血器腫瘍の病型と関連：当院における55症例の検討. 第32回奈良県医学検査学会, 2015. 5. 24, 橿原 (奈良)
4. 中川美穂, 奥村敦子, 福塚勝弘, 林田雅彦, 岸森千幸, 本庄 原：染色体異常検出率からみた分析技術の評価. 第32回奈良県医学検査学会, 2015. 5. 24, 橿原 (奈良)
5. 福塚勝弘, 鴨田吉正, 前川ふみよ, 竹岡加陽, 林田雅彦, 大野仁嗣, 福塚勝弘, 中村文彦：本態性血小板血症における JAK 2 , MPL , CALR 遺伝子変異の解析, 第33回日本染色体遺伝子検査学会, 2015. 10. 10, 高松 (香川)
6. 大蘆裕子, 福塚勝弘, 林田雅彦, 大野仁嗣：MPL W515L/K 遺伝子変異解析法の確立. 第55回近畿支部医学検査学会, 2015. 10. 18, 大阪

一般演題 (ポスター)

7. 竹岡加陽, 奥村敦子, 赤坂尚司, 本庄 原, 前迫善智, 大野仁嗣：RANBP 2 -ALK 急性骨髄性白血病に対するクリゾチニブの治療効果と耐性メカニズム. 第55回日本リンパ網内系学会総会, 2015. 7. 11, 岡山

◇研究会

一般演題（口演）

1. 福塚勝弘, 鴨田吉正, 大野仁嗣: Calreticulin (CALR) 遺伝子変異を認めた本態性血小板血症の検討. 2015 Hematology Seminar in Nara, 2015.4.18, 奈良
2. 福塚勝弘: 遺伝子の基礎と当院における遺伝子検査室立ち上げの実例①. アークレイ遺伝子アカデミー2015大阪, 2015.5.9, 大阪
3. 中川美穂: 染色体検査の基礎と実際, 染色体核型分析の実習. 奈臨技研修会, 2015.6.20, 天理
4. 林田雅彦: 造血器腫瘍における 8q24/MYC 転座および double-hit リンパ腫症例について. 第5回ベックマンコールター関西 FCM ユーザー会, 2015.8.29, 豊中(大阪)
5. 諸井ひろみ: Y染色体の欠失と年齢あるいは疾患との関係. 染色体遺伝子検査勉強会, 2015.11.27, 大阪
6. 福塚勝弘: マイクロアレイとは. 染色体遺伝子検査勉強会, 2016.3.25, 大阪

◇その他の講演

1. 奥村敦子: Ph 陽性急性 B リンパ性白血病における形態 FISH 法の有用性. 染色体遺伝子検査勉強会, 2014.4.11, 大阪
2. 福塚勝弘: 染色体培養から標本作製方法. 染色体遺伝子検査勉強会, 2014.4.11, 大阪
3. 福塚勝弘: ML 治療後に MLL/GAS7 [t(11;17)(q23;p13)] を認めた治療関連白血病の1例. 染色体遺伝子検査勉強会, 2014.7.4, 大阪
4. 中川美穂: HER2 FISH 検査のポイントと問題点. 第1回近畿染色体遺伝子検査基礎技術セミナー, 2014.7.5, 天理
5. 中川美穂: MDS における染色体異常. 染色体遺伝子検査勉強会, 2014.10.24, 大阪
6. 福塚勝弘: PCR のポイントと問題点. 第2回近畿染色体遺伝子検査基礎技術セミナー, 2014.10.25, 天理
7. 福塚勝弘: 染色体・遺伝子の基礎. 生殖医療分野研修会, 2015.2.19, 大阪
8. 福塚勝弘: 骨髄増殖性腫瘍における CALR 遺伝子. 染色体遺伝子検査勉強会, 2015.3.13, 大阪

◇院内集談会

1. 大林 準: ロジスティック回帰分析と傾向スコア解析の解説. 医学研究所主催勉強会, 2015.7.2, 外来診療棟5階会議室

在宅世話どりセンター

◇学会

(国内学会)

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

1. 中村義徳: ラウンドテーブルディスカッション「診療報酬改定にどう対応したらいい

か」～現状と対応．第13回日本褥瘡学会近畿地方会，2016.3.13，奈良

◇その他の講演

1. 中村義徳：在宅医療の現状と課題．平成27年度訪問看護人材育成研修事業，2015.11.14，
橿原（奈良）
2. 中村義徳：在宅における褥瘡管理の推進．第9回日本褥瘡学会奈良県在宅褥瘡医療セミナー，2015.11.19，天理
3. 中村義徳：こうすれば褥瘡治療はうまくいく ～褥瘡治療の考え方と在宅医療での展開～．第36回病診連携の会，2016.3.19，大和高田（奈良）

◇院内集談会

1. 中村義徳：在宅世話どりセンターの紹介．平成27年度レジデントオリエンテーション，2015.4.6，南別館3階講義室
2. 中村義徳：創傷ドレッシングの基本．平成27年度創傷リンクナース会議，2015.12.2，本館地下会議室

白 川 分 院

◇書 籍

【内 科】

1. 有賀百子：マグネシウム製剤で起こった意識障害，頻用薬の落とし穴，pp133-136，
宮地良樹，上田裕一，郡 義明 他編集，文光堂（東京），2015
2. 橋本修治：制吐薬（プリンペランR，ノバミンR）で誘発されたパーキンソニズム，頻
用薬の落とし穴，pp107-113，宮地良樹，上田裕一，郡 義明 他編集，文光堂（東
京），2015
3. 橋本修治：意識障害患者でのペーパレス脳波記録と判読の実際，デジタル脳波の記録・
判読の手引き，pp76-87，日本臨床神経生理学会 編集，診断と治療社（東京），2015
4. 橋本修治 著：これでわかる！ 臨床電気神経生理学ファーストステップ ―静止膜電
位・活動電位・EPSPはどのように発生するのか？―，診断と治療社（東京），2015

【薬剤部】

5. 生島繁樹：3章 終末期に対する関連療法 A. 薬物療法，終末期理学療法の実践，pp
176-189，日高正巳，桑山浩明 編集，文光堂（東京），2015

◇学術雑誌

（邦 文）

【内 科】

1. 安田真織：慢性期病棟での輸液，増刊レジデントノート 2015；18（2）：62-69.
2. 西村 理：乳癌の分枝標的治療薬，天理医学紀要 2015；18（2）：65-69.
3. 橋本修治：日本臨床神経生理学会認定医・認定技師試験問題解説シリーズ 第1回 問
題1，臨床神経生理学 2015；43：509-510.

【薬剤部】

4. 生島繁樹：栄養サポートチームと褥瘡対策チームの連携により褥瘡が著明に改善した症例, *Hospha* 2015 ; 25 (4) : 4 - 8.
5. 生島繁樹：巻頭言 一歩寄り添う臨床薬剤師に, *ParmaTribue* 2015 ; 7 (11) : 3.
6. 生島繁樹：なら医療のなかま 寄り添う薬剤師をめざして, *奈良県医師新報* 2015 ; 766号 : 42.
7. 生島繁樹：奈良県病院薬剤師会 平成27年度総会報告, *週刊薬事新報* 2015 ; 2902号 : 20 - 21.

◇学 会

(国際学会)

一般演題 (口演)

【リハビリテーション科】

1. 後藤健一, 前岡伸吾, 西村 理 : Identification of fall risk factors associated with cognitive functions in long-term care and rehabilitation wards in Japan. 第17回世界理学療法連盟学会, 2015.5.1, シンガポール

一般演題 (ポスター)

【精神神経科】

2. Matsuura H, Iwasaka H¹, Okazaki K¹, Yamamuro K¹, Nakanishi Y¹, Ota T¹, Takahashi H¹, Kishimoto T¹, et al : The situation of school refusal of outpatient in the child and adolescent psychiatry of Nara Medical University. 16 th International Congress of ESCAP-European Society for Child and Adolescent Psychiatry, 2015. 6. 20-24, Madrid(Spain)

(国内学会)

一般演題 (口演)

【精神神経科】

3. 九鬼一隆, 岸本直子¹, 高橋誠人¹, 谷村佳宣¹, 西畑陽介¹, 岸本年史¹ : 無理心中を図り, せん妄と気分障害の鑑別が問題となった鑑定入院事例. 第11回日本司法精神医学会大会, 2015.6.19-20, 名古屋
4. 松浦広樹, 原田泉美, 溝越泰壽, 奥村和夫, 苗村 敏 : 自閉症スペクトラム障害に幻覚妄想を発症した一例. 第117回近畿精神神経学会, 2015.7.25, 大阪
5. 原田泉美, 松浦広樹, 溝越泰壽, 九鬼一隆, 奥村和夫, 苗村 敏 : 白質ジストロフィーに幻覚妄想を生じた一例. 第118回近畿精神神経学会, 2016.2.20, 奈良

【薬剤部】

6. 生島繁樹, 土田親次², 長谷川雅子³, 隅田重義⁴, 堀本佳世子⁵ : 薬剤師褥瘡研修会の参加者に対する影響. 第18回近畿薬剤師学術大会, 2015.7.30, 神戸
7. 生島繁樹, 土田親次², 長谷川雅子³, 隅田重義⁴, 堀本佳世子⁵ : 薬剤師褥瘡研修会参加者の褥瘡に対する意識調査. 第17回日本褥瘡学会学術集会, 2015.8.29, 仙台 (宮城)
8. 生島繁樹 : 褥瘡薬物療法. 第17回日本褥瘡学会学術集会 全員参加型ワークショップ

バーチャル症例検討 帰れま10, 2015.8.29, 仙台 (宮城)

9. 生島繁樹, 早見めぐみ, 前川聡美: 炭酸リチウムとテルミサルタンの相互作用によるリチウム濃度上昇が疑われた一症例. 第25回日本医療薬学会年会, 2015.11.23, 横浜

【リハビリテーション科】

10. 姫野百合香: 成功体験の積み重ねにより, 主体的な取り組みが可能となった一症例 ~ 個人史を尊重したかわりから~. 第8回奈良県作業療法学会, 2015.6.14, 奈良
11. 鈴木拓真: 理学療法に音楽を取入れせん妄が改善した一症例. リハビリテーション・ケア合同研究大会, 2015.10.2, 神戸
12. 前岡伸吾: 「日課であった耳鼻科への通院をしたい」と希望するケースへの生活行為向上マネジメントを使用した関わり. リハビリテーション・ケア合同研究大会, 2015.10.2, 神戸
13. 田岡久嗣: 車椅子ティルト機能が坐骨圧に及ぼす減圧効果について ~異なる座位姿勢による検討~. 第13回褥瘡学会近畿地方会学術集会, 2016.3.13, 奈良

【看護部】

14. 芳野馨子: 多職種と大学教員との連携を活かしたケースカンファレンスを導入して. 日本精神科看護学術集会, 2015.6.19, 福島
15. 林 年美, 宮脇佳代子: 病棟看護師の地域スタッフとの協働による地域移行の取り組み. 日本精神科看護学術集会, 2015.6.20, 福島
16. 芳野馨子, 田村明子: 多職種と大学教員との連携を活かしたケースカンファレンスを導入して(第2報) —アンケートを実施して振り返る—. 日本精神科看護学術集会, 2015.11.14, 甲府 (山梨)

一般演題 (ポスター)

【精神神経科】

17. 原田泉美, 苗村 敏, 松浦広樹, 武 篤史, 奥村和夫, 岸本年史¹: 約 40 年の長期入院から退院支援の取り組みによって退院に至った症例. 第111回日本精神神経学会学術総会, 2015.6.5, 大阪
18. 松浦広樹, 山室和彦¹, 太田豊作¹, 浦谷光裕¹, 末廣佑子¹, 平尾文雄¹, 岸本年史¹: 児童思春期 ADHD の重症度と事象関連電位 (P300) との関連. 第56回日本児童青年精神医学会総会, 2015.9.29-10.1, 横浜

【薬剤部】

19. 生島繁樹, 前川聡美, 早見めぐみ: 近医による高血圧治療薬により精神神経科のリチウム濃度上昇が疑われた一症例. 第37回日本病院薬剤師会近畿学術大会, 2016.1.23, 神戸

【リハビリテーション科】

20. 田岡久嗣: 重度認知障害を呈した患者が夫ひとり介助で在宅介護生活が成立している要因について ~郵送形式アンケートによる追跡調査より~. リハビリテーション・ケア合同研究大会, 2015.10.2, 神戸
21. 大峠ちはる: 重度失語症など複数の高次脳機能障害を呈した右片麻痺患者に対する関わ

り ～排泄動作の自立にむけて～. 回復期リハビリテーション病棟協会第27回研究大会,
2016.3.4, 宜野湾 (沖縄)

◇研究会

特別企画 (シンポジウム・パネルディスカッション)

【薬剤部】

1. 生島繁樹: 2015年度臨床栄養セミナー活動報告. 第64回奈良県病院薬剤師 NST 研究会臨床栄養セミナー, 2016.3.3, 奈良

◇その他の講演

【内科】

1. 橋本修治: 電気生理学の基礎 —活動電位と EPSP の発生機序—. 第9回脳波・筋電図講習会, 2016.1.30, 京都
2. 橋本修治: 発作間欠時脳波における Epileptiform abnormality について. 第9回脳波・筋電図講習会, 2016.1.30, 京都

【薬剤部】

3. 生島繁樹: 変わってきた糖尿病看護・糖尿病薬物療法 ～多様化する薬剤を極める～. 第27年度中堅看護職員実務研修事業, 2015.6.22, 橿原 (奈良)
4. 生島繁樹: 栄養 (食物) と医薬品の影響. 奈良県栄養士生涯研修会, 2015.9.5, 橿原 (奈良)
5. 生島繁樹: 排尿に関する薬物療法. なら排泄研究会勉強会, 2015.10.14, 橿原 (奈良)
6. 生島繁樹: 褥瘡の治療. 第二協立病院院内勉強会, 2015.10.19, 川西 (兵庫)
7. 生島繁樹: 糖尿病薬物治療の課題. Diabetes Symposium in Nara, 2016.1.16, 奈良
8. 生島繁樹: 薬剤師による褥瘡介入の実践. 庫県病院薬剤師会西宮支部講演会, 2016.3.17, 西宮 (兵庫)

◇院内集談会

【内科】

1. 西村 理: 2015ラグビーワールドカップの舞台裏. 第12回天理よろづりハビリテーション研究発表会, 2015.11.7, 外来棟5階講堂

【薬剤部】

2. 生島繁樹: 薬剤による褥瘡の治療. 天理よろづ相談所病院 褥瘡リンクナース会議, 2015.9.1, 本館地下会議室
3. 生島繁樹: 健康食品について. くりばそ学術勉強会, 2015.9.15, 外来棟5階講堂

【リハビリテーション科】

4. 大峠ちはる: 重度失語症など複数の高次脳機能障害を呈した右片麻痺患者に対する関わり ～排泄動作の自立にむけて～. 第12回天理よろづりハビリテーション研究発表会, 2015.11.7, 外来棟5階講堂
5. 田岡久嗣: 重度認知障害を呈した患者が夫ひとり介助で在宅介護生活が成立している要因について ～郵送形式アンケートによる追跡調査より～. 第12回天理よろづりハビリテーション研究発表会, 2015.11.7, 外来棟5階講堂

6. 乾 修朗：臥床傾向のある症例に対して興味のある作業を通じた関わり。第12回天理よろづりハビリテーション研究発表会，2015.11.7，外来棟5階講堂

【看護部】

7. 林 年美，宮脇佳代子：病棟看護師の地域スタッフとの協働による地域移行の取り組み。憩の家看護発表会，2015.10.2，外来棟5階講堂
8. 岩藤順子：退院調整の取り組み。平成27年度 IEN（憩エキスパートナース）在宅ターミナル研修会 公開講座「在宅ターミナルケアの実際」，2016.2.6，外来棟5階講堂
9. 福島育恵：ナーシングデザイン「飲水制限による口渇に対する看護ケアの検討」。憩の家看護発表会，2016.3.18，外来棟5階講堂

【栄養部】

10. 中川直子：安全な食事のために。平成27年度第2回医療安全管理研修会，2016.3.28，白川分院B棟3階

◇一般向け

（講演）

【内科】

1. 西村 理：頸椎損傷の対応。奈良県ラグビーフットボール協会・安全推進講習会，2015.4.4，天理
2. 西村 理：脳振盪の対応。奈良県ラグビーフットボール協会・安全推進講習会，2016.3.28，天理

【薬剤部】

3. 生島繁樹：薬物治療の課題。元興寺勉強会，2016.2.17，奈良

（凡例） 1 = 奈良県立医科大学精神医学教室， 2 = 済生会会奈良病院薬剤部， 3 = アール薬局， 4 = 隅田薬局， 5 = 堀本薬局